

平成21年度

大分県地域リハビリテーション 活動報告書

大分県リハビリテーション支援センター

財団法人 厚生年金事業振興団

湯布院厚生年金病院

目 次

○ごあいさつ	1
○大分県における支援体制	
1. 大分県における地域リハビリテーション支援体制	2
・大分県リハビリテーション支援センター運営部運用規程	
2. 県下関係機関との連携	4
・三者会議運用規程、拡大運営会議運用規程、イメージ図	
○大分県リハビリテーション支援センター活動報告	
1. 平成 21 年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ	9
2. 平成 21 年度実施事業の詳細	10
3. 地域リハビリテーション関連活動報告	16
4. 転倒予防プロジェクト班活動報告	24
5. 山ぼうしの会活動報告	25
6. 大分県転倒予防教室研究会活動報告	25
7. おおいた食のリハビリテーション研究会活動報告	26
8. 大分県訪問リハ・通所リハ研究会 活動報告	28
9. 大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告	29
10. 資料	31
資料 1) 地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修グループワークまとめ	
資料 2) 地域リハ調整者・地域リハ協力員 圏域別人数	
○大分県地域リハビリテーション広域支援センター活動報告	
・東部圏域 東国東地域	41
・東部圏域 別杵速見地域	45
・中部圏域 大分地域	48
・中部圏域 臼津地域	50
・南部圏域 佐伯地域	54
・豊肥圏域 大野地域	60
・豊肥圏域 竹田地域	62
・西部圏域 日田玖珠地域	66
・北部圏域 中津地域	70
・北部圏域 宇佐高田地域	73

○県内専門職能団体（拡大運営会議構成団体）活動報告（五十音順）

・大分県医療ソーシャルワーカー協会	79
・大分県栄養士会	81
・大分県介護支援専門員協会	83
・大分県介護福祉士会	84
・大分県看護協会	86
・大分県言語聴覚士会	88
・大分県作業療法協会	90
・大分県歯科医師会	92
・大分県歯科衛生士会	94
・大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会	96
・大分県地域リハビリテーション研究会	98
・大分県病院協会	100
・大分県放射線技師会	103
・大分県薬剤師会	105
・大分県理学療法士協会	107
・大分県臨床検査技師会	110
・大分県臨床工学技士会	113
・大分県臨床心理士会	114

○県内専門職能団体連絡先	116
--------------	-----



ごあいさつ

大分県リハビリテーション支援センター長 森 照 明

大分県では平成14年9月に「地域リハビリテーション支援体制整備推進事業」を開始し、協議会が発足しました。平成15年3月には地域リハ活動推進の中核施設として、当院が大分県リハビリテーション支援センター（以下、県リハセンター）の指定を受け、同時に、県下の第2次医療圏域ごとに広域支援センター11施設が設置されました。専門職能団体とも連携をとりながら、地域リハの理念である「障害、年齢を問わず、誰もが住み慣れた地域で、安心して生き生きと自立して暮らせるようにする」ことを目指して皆で活動してきました。

国は平成18年度で本事業を一応終了としましたが、大分県はじめ約30の県は県の事業として現在も継続しています。

本年3月には県リハセンター長の私が世話人で「全国地域リハ支援事業連絡協議会第3回ブロック大会 in 湯布院」を開催しました。テーマは「地域リハの展望～リハマインドの育成と在宅ケアシステムの構築」とし、約250名の参加者で活発な大会となりました。

また、先日の6月26日には札幌で全国地域リハ合同研修会が開催されました。そのテーマは「医療・介護連携に地域リハの理念を活かす～介護予防から街づくりまで～」で多くの参加者の熱心な討議がありました。北海道の市町村での連携の成功例が紹介されました。

大分県リハセンターでは広域支援センター、包括支援センター、地域住民、患者の緊密な連携のために、現在まで約220名の地域リハ調整者・協力員の養成を実施してきました。各圏域で頑張ってくれており、今後益々の活躍が期待されます。

私は現在、大分県の「介護予防市町村支援委員会」と「高次脳機能障がい患者支援調整委員会」の委員長をさせて頂いておりますが、ここで論じられるのも地域リハの理念と同じ政策、企画であり、目指すものは同じです。

これからの地域リハの目指すものとして「病院ネット」と「地域・在宅包括ケア」の融合が大きな重要な課題としてあげられます。それが完成した時に、患者さんはじめ全員が幸せになると思います。

さて、今回はご覧の通り、本報告書の編集、内容を一部変更してみました。関係者の皆様のご理解とご協力を得て、広域支援センター、専門職能団体（拡大運営会議構成団体）の活動も掲載させて頂き、県下の地域リハ活動の状況を包括的に概観できるように工夫しました。

また連携が取れやすいように各広域支援センター長や担当者の顔写真や包括支援センターの住所、調整者のお名前も載せさせて頂きました。

多くの皆様に大分県の地域リハ活動を知って頂き、より一層地域リハ活動の輪が広がることを願っております。どうぞ今後共、温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、県をはじめ広域支援センター、専門職能団体、包括支援センターおよび関係者の皆様のご協力で本冊子を完成させることが出来ました。心より感謝申し上げます。

湯布院厚生年金病院
大分県リハビリテーション支援センター運営部
運 用 規 程

(目 的)

1. 大分県リハビリテーション支援センター（以下「県リハセンター」という）の円滑な事業運営を推進し、広域支援センターをはじめとする関係機関・関係団体との連携を図ることを目的とし、湯布院厚生年金病院に県リハセンター運営部（以下「運営部」という）を設置する。

(組 織)

2. 病院長は県リハセンターの事業全般を統括・指揮する。副院長は病院長を補佐し、県リハセンターの円滑な事業運営を図るため、運営部長として運営部を管理・運営する。運営部に企画調整室、支援連携室を置く（組織図参照）。

(企画調整室)

3. 企画調整室は医局、看護部、リハビリテーション室、医療福祉相談室、事務局から病院長が指名する職員をもって構成し、事業計画の策定、事業内容の企画・調整、調査・研究等を担当する。また院内において、すでに活動している介護予防推進活動（転倒予防プロジェクト班、生活習慣病予防プロジェクト班、摂食・嚥下障害対策プロジェクト班）を県リハセンターの協同事業として位置づけ、各プロジェクト班の係と密接な連携を図る。なお、計画の策定にあたっては、大分県福祉保健部健康対策課ならびに大分県地域リハビリテーション研究会と連絡・連携を図るものとする。

(支援連携室)

4. 支援連携室はリハビリテーション室、医療福祉相談室から病院長が指名する職員若干名をもって構成し、企画調整室で策定された事業計画の実施にあたるほか、県リハセンターの窓口として、関係機関・関係団体との連絡、調整等を行う。また、運営部としての事務を担当する。

(協力部門)

5. 医局、看護部及び診療協力機関の各部門（リハビリテーション室、医療福祉相談室、栄養部、薬剤部、臨床心理室）は、事業の円滑な実施が図られるよう、協力部門として積極的な事業協力を行う。

(任 期)

6. 企画調整室、支援連携室の職員の任期は原則として1年とする。ただし、任期満了の1ヵ月前までに病院長、職員双方から何らかの意思表示がないときは、任期を1年毎に延長するものとする。

(運営委員会)

7. 運営部の円滑な運営を図るため、運営委員会を置く。
 - (1)運営委員会は運営部長、企画調整室、支援連携室の職員で構成され、運営部長を議長とする。
 - (2)議長は原則として毎月1回定例の運営委員会を開催し、次の事項を審議する。
 - ・ 事業計画、事業予算の検討、策定

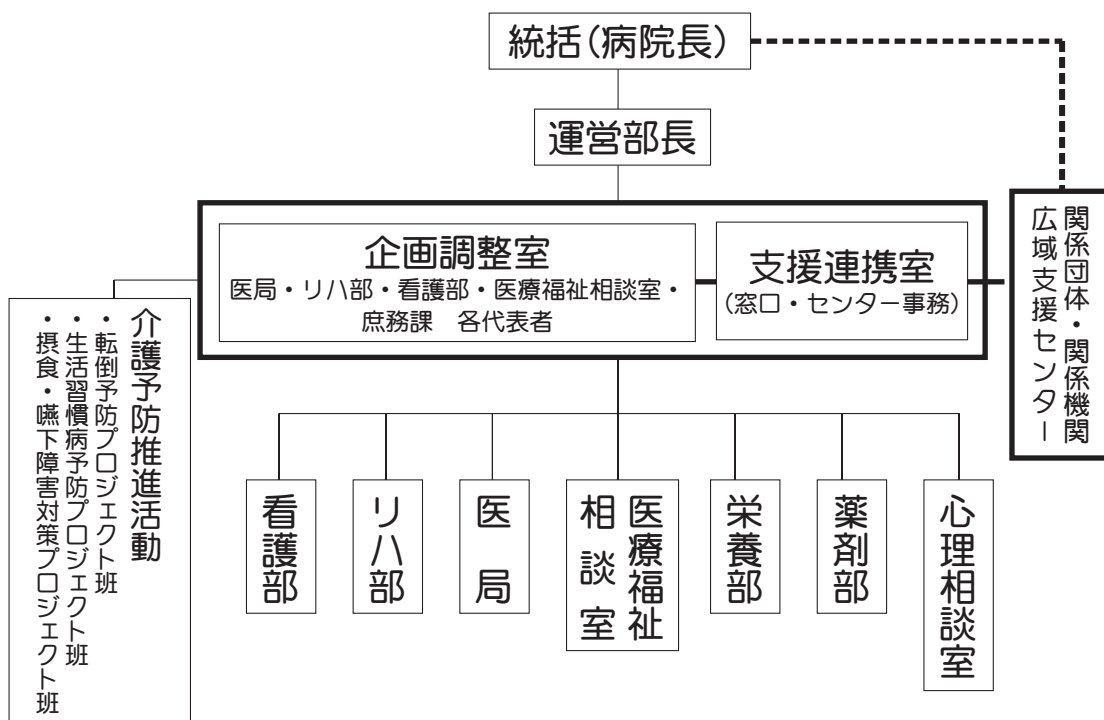
- ・ 事業内容の検討、実施
- ・ 研修計画の検討、実施
- ・ 関係機関、関係団体との連絡調整
- ・ 事業報告、事業決算の検討、策定
- ・ その他必要な事項

(3)議長は必要に応じて臨時に運営委員会を開催できるものとする。

(4)議長は必要に応じて運営委員会に、協力部門等に所属する職員の出席を要請し、意見を聞くことができるものとする。

附 則 この運用規程は平成15年4月1日から施行する。

湯布院厚生年金病院 大分県リハビリテーション支援センター(県リハセンター)運営部の組織図



大分県・県リハセンター・広域支援センター合同会議（三者会議）

運 用 規 定

（目 的）

1. 県下における地域リハビリテーション支援体制事業を、大分県・県リハセンター及び広域支援センターの3者が協調し地域の実情を踏まえバランス良く展開するための協議機関として大分県・県リハセンター・広域支援センター合同会議（略称：三者会議）を設置する。

（構 成）

2. 会議の構成は以下の通りとする。
 - 1) 県健康対策課：代表者若干名
 - 2) 県リハセンター：10名
(院長・副院長・事務局長・看護部長・企画調整室及び支援連携室職員)
 - 3) 広域支援センター：各センター代表者1名
(希望があれば同伴者2名以内可能とする)

（会 議）

3. 会議の開催は原則年2回とする。
 - 1) 会議には議長及び副議長を置く。議長は県リハセンター統括（院長）が務め、副議長は県リハセンター運営部長（副院長）が務める。
 - 2) 副議長は、議長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

附 則 この運用規定は平成15年6月4日から施行する。

県リハセンター拡大運営会議（略称：拡大運営会議）

運 用 規 定

（目 的）

1. 大分県リハビリテーション支援センターの事業立案に向けた情報収集、並びに事業の円滑な運営に向け、県内の保健・医療・福祉分野における専門職能団体間の緊密な協力と調整を図ることを目的に、県リハセンター拡大運営会議（略称：拡大運営会議）を設置する。

（構 成）

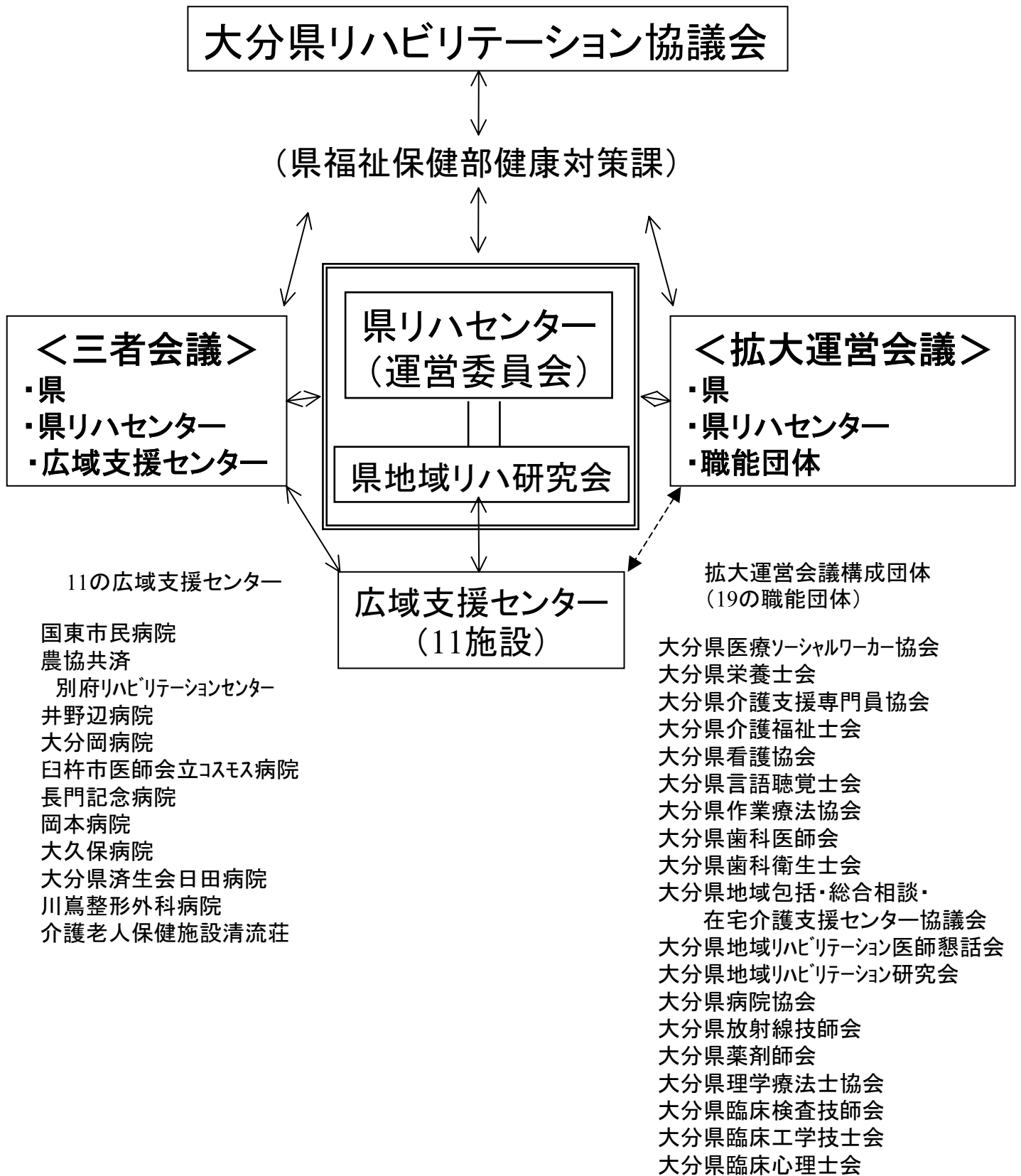
2. 会議の構成は、県リハセンター10名（院長・副院長・事務局長・看護部長・企画調整室及び支援連携室職員）、県健康対策課代表者若干名、及び必要と認める各種団体の代表者とする。各種団体については別に定める。

（会 議）

3. 会議の開催は、原則年1回とする。
 - 1) 会議には議長及び副議長を置く。議長は県リハセンター統括（院長）が務め、副議長は県リハセンター運営部長（副院長）が務める。
 - 2) 副議長は、議長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

附 則 この運用規定は平成15年11月12日から施行する。

三者会議・拡大運営会議の位置づけ



広域支援センター

介護老人保健施設清流荘(高橋・室)
宇佐市大字山本1658
TEL:0978(33)5200

川島整形外科病院(島澤・杉木)
中津市宮夫14-1
TEL:0979(24)0464

大分県済生会日田病院(梅木・甲斐)
日田市大字三和643-7
TEL:0973(24)1100

大久保病院(甲斐・小河)
竹田市久住町大字栢木6026-2
TEL:0974(64)7777

※()内は連絡担当窓口
平成21年度現在

国東市民病院(中村・石井)
国東市安岐町下原1456番地
TEL:0978(67)1211

農協共済
別府リハビリテーションセンター(山形・大野)
別府市大字鶴見字中山田1026-10
TEL:0977(67)1711

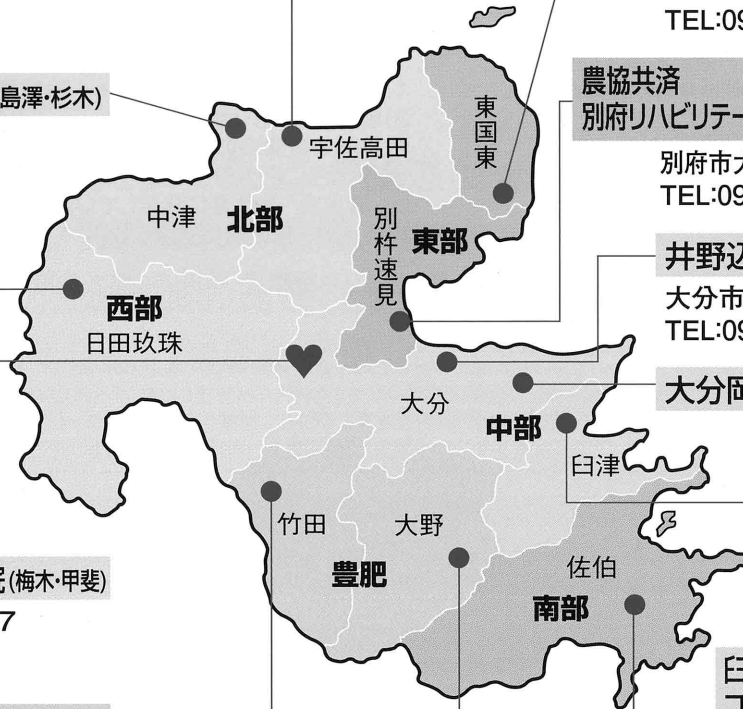
井野辺病院(佐藤(豊秀)・佐藤)
大分市大字中尾字平255番地
TEL:097(586)5522

大分岡病院(山田・大塚)
大分市西鶴崎3-7-11
TEL:097(522)3131

臼杵市医師会立
コスモス病院(竹村・妻川)
臼杵市大字戸室字長谷1131-1
TEL:0972(62)5599

長門記念病院(土谷・菅)
佐伯市鶴岡町1-11-59
TEL:0972(24)3000

岡本病院(石丸・三浦)
豊後大野市三重町市場590番地
TEL:0974(22)0018



湯布院厚生年金病院 <http://www.yufuin-hp.com>

大分県リハビリテーション支援センター支援連携室(稻積・梅野)

〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252

TEL:0977(84)3171 FAX:0977(84)3969 <直通> TEL・FAX:0977(85)5880

大分県リハビリテーション支援センター

(県リハセンター) 活動報告

平成21年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ

月 日	活 動 内 容	派 遣 者
H21.5.13	第12回三者会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
5.27	第7回拡大運営会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
7.5	県リハセンター・県地域リハ研究会第6回合同研修会 …地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修1日目を兼ねる	
7.21	太陽の家における研修会講師	運営部長(佐藤リハ部長)
8.29～30	全国地域リハビリテーション研究会研修大会in長崎2009	センター長(森院長) 加藤事務局長 運営部長 梅野主任PT
8.2	第4回目標指向的介護技術講習会1日目(由布市 湯布院厚生年金病院)	
8.9	第4回目標指向的介護技術講習会2日目(由布市 湯布院厚生年金病院)	
9.2	地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修2日目(由布市 湯布院厚生年金病院)	
9.14	中部保健所におけるH21年度介護予防検討会	運営部長
10.7	第13回三者会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
10.16	大分県介護予防市町村支援委員会(大分市)	センター長
10.27	大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会 平成21年度第1回役員会(大分市)	稲積MSW
11.3	第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会(別府市 別府ビーコンプラザ) 主催:県地域リハ研究会 共催:県リハセンター …地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修3日目を兼ねる	
11.20.	豊肥圏域竹田地域広域支援センター第7回研修会講師(竹田市)	転倒予防教室プロジェクト班より3名
11.30.	平成21年度大分県介護予防市町村支援委員会 第1回運動機能向上専門部会(大分市)	センター長 桑野副院長
12.15	平成21年度大分県介護予防市町村支援委員会 第2回口腔機能向上・栄養改善向上専門部会(大分市)	森リハ副部長
1.19	大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会 平成21年度第2回役員会(大分市)	稲積MSW
2.8	平成21年度大分県介護予防市町村支援委員会 第3回口腔機能向上・栄養改善向上専門部会(大分市)	森リハ副部長
2.18	大分県リハビリテーション協議会(大分市)	桑野副院長 運営部長
2.25	大分県介護予防市町村支援委員会(大分市)	センター長
3.5	平成21年度福祉用具・住宅改修活用広域支援事業者業者協議会(大分市)	日隈技師長
3.13	全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 第3回ブロック大会in湯布院(由布市 湯布院厚生年金保養ホーム)	

※中部圏域大分地域で2か月に1回程度開催される実行委員会へ梅野主任PTが出席している。

※県リハセンターでは毎月第2火曜日に運営委員会を実施している。

平成 21 年度実施事業の詳細

(1) 第 12 回三者会議

日 時：平成 21 年 5 月 13 日(水)

場 所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県健康対策課より佐藤参事、関口主事

広域支援センター代表者

地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会より衛藤会長

主な議題：県リハセンター並びに広域支援センターの平成 20 年度活動報告

本事業に対する県の方向性について

県リハセンター並びに広域支援センターの平成 21 年度活動計画

六者ないし七者合同研修会の開催について



(2) 第 7 回拡大運営会議

日 時：平成 21 年 5 月 27 日(水)

場 所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県健康対策課より佐藤参事、関口主事、関係団体代表者

主な議題：平成 20 年度県リハセンター並びに広域支援センター活動報告の紹介

平成 21 年度県リハセンター並びに広域支援センター事業計画の紹介

本事業に対する県の方向性について

地域リハ活動の普及に向けた各職能団体の取り組み等の報告



(3) 第6回合同研修会(大分県地域リハビリテーション研究会共催)

日 時：平成21年7月5日(日)

場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議場

内 容：

①平成20年度地域リハビリテーション活動報告と平成21年度の事業計画
県リハセンター及び広域支援センター代表者

②講演「高齢者・障害者の在宅リハ・ケアサービスの充実に向けて
～実践を通して見えてきたもの～」

講 師：桜新町リハビリテーションクリニック 院長 長谷川 幹 先生

③シンポジウム「地域連携を考える
～介護予防の取り組みから見えてきたこと～」

シンポジスト：(社)大分県作業療法協会 佐藤孝臣

(社)大分県薬剤師会 永松恵子

(社)大分県栄養士会 濱田美紀

大分県臨床心理士会 羽坂雄介

参加者数：314名



(4) 第4回目標指向的介護技術講習会

日 時：平成21年8月2日(日)、8月9日(日)

場 所：湯布院厚生年金病院 教育室・総合リハ室

参加者数：(1日目)45名 (2日目)29名

内 容：

(1日目)

講義①「ICFと目標指向的介護」

講師：湯布院厚生年金病院リハ部 部長 佐藤浩二

講義②「対象者の潜在能力を活かす介護技術」

講師：湯布院厚生年金病院リハ部 作業療法士 森元大樹
理学療法士 篠原香代美

講義③「歩行補助具の診方と活用方法」

講師：湯布院厚生年金病院リハ部 主任理学療法士 黒瀬一郎

講義④「日常生活における高次脳機能障害の捉え方」

講師：湯布院厚生年金病院リハ部 作業療法士 丸渕さゆり

(2日目)

講義⑤「福祉用具の活用と住環境整備」

講師：湯布院厚生年金病院リハ部 主任作業療法士 矢野高正

講義⑥「コミュニケーションの理解と食へのアシスト」

講師：湯布院厚生年金病院リハ部 主任言語聴覚士 木村暢夫

グループワーク「実践！目標指向的介護技術」



(5) 第13回三者会議

日時：平成21年10月7日(水)

場所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県健康対策課より藤内課長、佐藤参事、関口主事
広域支援センター代表者

地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会より衛藤会長

主な議題：今年度事業の進捗状況報告

広域支援センター主催の六者合同研修会開催について

平成22年度事業計画策定に向けて

(6) 第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会（県リハセンター共催）

日 時：平成21年11月3日（火・祝）

場 所：別府ビーコンプラザ

参加数：373名

テーマ：「おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて」

内 容：

（午前）

特別講演「熊本における地域リハ支援体制と地域完結型脳卒中リハシステム」

講師：熊本リハビリテーション病院 副院長 山鹿眞紀夫

シンポジウム「大分でいきいきと暮らすために～私たちのできる協力と支援～」

シンポジスト

社会福祉法人日本介助犬協会 毛井 敦

大分盲導犬協会 事務局長 神本紀武

日本ALS協会大分県支部 会長 武生研辞

大分県自閉症協会 会長 平野 互

コメンテーター 熊本リハビリテーション病院 副院長 山鹿眞紀夫

大分県地域リハビリテーション研究会 顧問 佐竹孝之

（午後）

口述発表、ポスター発表

(7) 平成21年度地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修

日 時：平成20年7月5日(日)、9月2日(水)、11月3日(火・祝)

場 所：(1日目、3日目) 別府ビーコンプラザ

(2日目) 湯布院厚生年金病院

2日目内容：

総論1「地域リハビリテーション支援体制整備推進事業の
これまでの取り組みとその成果」

講師：大分県健康対策課 参事 佐藤玉枝

総論2「リハビリテーション医療の流れと地域リハビリテーション」

講師：大分県地域リハビリテーション研究会 会長 武居光雄

総論3「地域包括支援センターと地域リハビリテーション広域支援センター
との連携への期待～事例もまじえて～」

講師：大分県リハビリテーション支援センター 運営部長 佐藤浩二

佐賀関・神崎地域包括支援センター 幸 真由美

国東市市民健康課（国東保健センター） 郷司典子

総論4「地域リハ調整者・地域リハ協力員の役割と期待」

講師：湯布院厚生年金病院 名誉院長 有田 眞

※1日目は合同研修会、3日目午前はリハケア研究大会に参加し、午後から別会場にてグループワークを実施した。

※今年度は19名の地域リハ調整者、15名の地域リハ協力員(市町村から委託された地域包括支援センター職員の場合)が誕生し、養成総数は224名となった。

※養成研修におけるグループワーク内容の要約資料「養成研修グループワークのまとめ」(資料1)及び「地域リハ調整者・地域リハ協力員圏域別人数」(資料2)を巻末に添付した。



(8) 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 第3回ブロック大会 in 湯布院

日 時：平成22年3月13日(日)

場 所：湯布院厚生年金保養ホーム、湯布院厚生年金病院

参加数：248名

内 容：

講演①「地域リハビリテーション支援事業の展望」

講師：全国地域リハビリテーション支援事業者連絡協議会

会長(熊本機能病院理事長) 米満弘之

講演②「大分県の地域リハ支援事業の実績と今後の期待」

講師：大分県福祉保健部健康対策課 課長 藤内修二

講演③「リハビリテーションマインドの育成の基本」

講師：大分県リハビリテーション支援センターセンター長

(湯布院厚生年金病院長) 森 照明

講演④「地域リハビリテーション充実に向けた課題」

講師：小倉リハビリテーション病院 院長 浜村明徳

シンポジウム

テーマ①「在宅ケアシステム構築に必要なものは何か
～広域支援センターに望むこと～」

基調講演 長崎大学医歯薬学総合研究科保健学専攻 教授 松阪誠應

シンポジスト

はんだ介護保険支援センター	所長	和田亮二
大分赤十字訪問看護ステーション	管理者	生野秀子
湯布院厚生年金在宅総合ケアセンター“ムーミン”	運営責任者	日隈武治
大分市ホームヘルパーステーションさざんか駅南事業所	所長	古野善子
佐伯市地域包括支援センター(地域リハ調整者)	課長補佐	高畑郁代
岡本病院	理事長	

(豊肥圏域大野地域リハビリテーション広域支援センター長) 輪田順一

テーマ②「リハマインドの育成～地域リハ支援に向けて～」

基調講演 長崎リハビリテーション病院 理事長 栗原正紀

シンポジスト

兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター	リハ部長	逢坂悟郎
長崎県対馬いづはら病院リハビリテーション科		井川吉徳
小倉リハビリテーション病院	リハ部長	宮岡秀子
初台リハビリテーション病院教育研修部	副部長	森田秋子
大分県福祉保健部高齢者福祉課長寿介護予防班主査		
	(地域リハ調整者)	庭瀬朋美



(9) ホームページの定期的更新

院内ホームページ委員会と連携し定期的に情報を更新している。

県リハセンター主催研修会だけでなく広域支援センターによる研修会等の情報を掲載している。

ホームページアドレス：<http://www.yufuin-hp.com>

地域リハビリテーション関連活動報告

I. 転倒予防教室

派遣日	派遣先	用 務	派遣者職種
H21. 6.16	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
7.14	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
9.15	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
12. 9	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
12.15	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
H22. 2.22	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
2.24	宇佐市院内町	転倒予防教室	転倒予防班
3.16	由布市湯布院町	転倒予防教室	転倒予防班
3.16	宇佐市	転倒予防教室	転倒予防班

II. 地域支援事業

派遣日	派遣先	用 務	派遣者職種
6.10～10.21のうち12回	九重町(1クール目)	地域支援事業	転倒予防班
11.11～3.17のうち12回	九重町(2クール目)	地域支援事業	転倒予防班

III. 研修会等の講師派遣

派遣日	派遣先	用 務	派遣者職種
H21. 4.16	宇佐市	大分認知症事例研究会の講師	PT・OT
4.20	宇佐市	スポーツメンタルトレーニング講座の講師	院長
4.25	高知市	高知県回復期リハビリテーション病棟連絡会へ講師 「在宅生活を念頭に置いた各スタッフの専門性と協業のあり方」	リハ部長
4.26	大分市	大分県介護支援専門員協会勉強会の講師「介護報酬改定を踏まえ、医療と介護の連携」	リハ技師長
4.26	別府市	第9回大分県言語聴覚士会定期総会へ講師 「私たちの臨床レポート すぐに役立つ臨床の豆知識「回復期の立場から」	STほか1名
5. 2	北九州市	済生会八幡病院講演の講師	院長
5.11	大分市	智泉ライセンスカレッジへ講師	MSW
5.11	別府市	看護の日講演会の講師「援助的コミュニケーションによる患者・家族のこころのケア」	CP
5.25	宇佐市	九州スポーツカレッジ講演の講師	院長
5.25	北九州市	済生会八幡病院講演「医療安全とコミュニケーション」	院長
6. 9	由布市	大分県のぞみ園研修会の講師「食への取り組みの実際 口腔ケアについて」	リハ副部長
6.12	大分市	アステラス製薬による「アドバイザーミーティング」の講師	医師3名
6.15	北九州市	九州労災病院 医療安全の危機管理講演の講師	院長
6.15	宮崎県	九州保健福祉大学 言語聴覚療法学科の講師	ST
6.19	大分市	天心堂へつぎ病院 医療安全講演の講師「医療コミュニケーションが作る医療安全」	院長
6.19	福岡市	第4回福岡心臓リハビリテーション講演会の講師「心臓リハビリテーション患者・家族への心理的援助」	CP
6.20	大分市	ホームヘルパー2級養成講座「医学の基礎知識」	院長
6.22	宮崎市	県立宮崎病院 医療安全講演の講師	院長
7. 3	大分市	西別府病院スポーツセミナー	院長
7. 4	大分市	シンクロメンタルトレーニングの講師	院長
7. 7	日田市	日田市教育庁教育センターによる夏季研修講座の講師	院長
7. 8	大分市	平成21年度「摂食・嚥下セミナー」の講師	リハ副部長
7.11	別府市	別府大学付属看護専門学校へ講師	看護師
7.13	大分市	緩和ケアを考える会の講師「がん患者・家族の心理的問題とコミュニケーションの工夫」	CP
7. 16	大分市	平成21年度「摂食嚥下セミナー」の講師	リハ副部長ほか2名
7.20	宮崎県	九州保健福祉大学 言語聴覚療法学科の講師	ST
7.21	別府市	太陽の家研修会の講師「ICFの概論」	リハ部長
7.23	由布市	由布市介護福祉士会 研修会の講師「目標指向的介護の基本的な考え方」	PT主任
7.25～26	福岡市	日本作業療法士協会 認定作業療法士を養成する生涯教育講座の講師	リハ部長ほか1名
7.26	大分市	第4回言語聴覚士生涯学習基礎講座研修会の講師「臨床業務のあり方、進め方について」	リハ副部長
7.26	大分市	運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会の講師「上下肢のリハビリテーション」	医師
8. 2	由布市	第4回目標指向的介護技術講座の講師「ICFと目標指向的介護」	リハ部長
8. 8	大分市	大分県栄養士会研修会の講師「嚥下障害と医療・福祉の連携について」	リハ副部長
8. 9	大分市	高齢者スポーツ指導講習会の講師	院長
8. 9	大分市	平成21年度「摂食・嚥下セミナー」の講師	ST2名

8.12	大分市	大分記念病院 職員研修会の講師 「医療現場における行動科学、心理学の展開—がん患者・家族の心理的問題と対応」	CP
8.17	日出町	患者の暴力、暴言への対処講演の講師	院長
8.20	別府市	平成21年度第49回九州地区病弱虚弱教育研究連盟研究協議会大分大会	院長
8.21	大分市	大分県教育センター講演の講師	院長
8.23	別府市	第3回大分県放射線機器管理研究会の講師「FCRの定期点検—不変性試験について」	放射線技士
8.26	由布市湯布院町	由布市福祉課へ講師「メタボリックシンドロームとその予防」	医師
8.26	玖珠郡	玖珠郡介護支援専門員協議会研修会の講師「口腔機能向上について」	リハ副部長
9. 1	大分市	特定給食施設栄養士研究会の講師「嚥下障害について」	リハ副部長
9.16	大分市	平成21年度大分県歯科衛生士会研修会の講師「歯科衛生士と嚥下障害の取り組みについて」	リハ副部長
9.17	大分市	平成21年度「摂食・嚥下セミナー」の講師	リハ副部長
9.24	大分市	介護保険総合ケアセンターいづみの園へ講師「嚥下障害のリハとケア」	リハ副部長
9.27	大分市	平成21年度高梁学園教育講演会地区別懇談会の講師 「臨床現場で求められること、大学時代に学ぶべきこと」	ST
9.28	宇佐市	スポーツメンタルトレーニング講座の講師	院長
9.30	由布市庄内町	由布市福祉課へ講師「メタボリックシンドロームとその予防」	医師
10. 5, 19	宇佐市	九州スポーツカレッジ講演の講師	院長
10. 8	大分市	大分股関節研究会の講師 単純X線前後像における骨盤傾斜評価法の比較	医師
10.11	別府市	大分県作業療法協会 平成21年度現職者選択研修の講師「身体障害に関する法律・制度」	リハ技師長
10.11	別府市	大分県作業療法研修会の講師「訪問リハビリテーション 基礎編」	PT
10.17	大分市	大分リハビリテーション専門学校卒業研究発表会のコメントーター	PT主任
10.21	由布市湯布院町	高齢者の糖尿病について～病気の特徴と支援のポイント～	医師
10.22	大分市	大分県理学療法士会 第56回特別研修会事前勉強会の講師「脳の機能解剖の基礎知識」	PT主任ほか1名
10.28	別府市	西別府病院 看護研修会の講師「摂食・嚥下障害の看護について」	リハ副部長
11. 4	由布市挾間町	由布市福祉課へ講師「メタボリックシンドロームとその予防」	医師
11. 5	臼杵市	コスモス病院講演の講師	院長
11.13	佐伯市	大分県介護福祉士会佐伯支部研修会の講師「目標指向的介護、介護者の腰痛予防について」	PT主任
11.14～15	別府市	社会福祉士実習指導者講習会の講師「実習マネジメント論」	主任MSW
11.17	別府市	別府自衛隊病院講演の講師	院長
11.17	由布市	湯布院救済同友会講演の講師	院長
11.18	大分市	大分県看護協会 平成21年度訪問看護基礎研修の講師「地域連携の役割と現状」	主任MSWほか2名
11.18	別府市	別府鶴見病院講演の講師	院長
11.20	竹田市	豊肥圏域竹田地区地域リハビリテーション広域支援センター第7回地域リハ研修会の講師 「湯布院厚生年金病院における転倒予防の取り組み」	副院長ほか3名
11.25	玖珠町	玖珠郡介護支援専門員協議会研修会の講師「摂食嚥下障害の評価」	ST主任
11.25	由布市	由布市管内栄養士研修会の講師「回復期病棟における嚥下障害食の取り組み」	主任栄養士
11.26	日田市	特別養護老人ホーム喜楽苑 勉強会の講師「腰痛予防のための起居・移乗動作方法」	PT主任
11.26	日田市	日田市東部中学校講演の講師	院長
11.28～29	東京都	第10回転倒予防指導者養成講座の講師	副院長
12. 3	大分市	大分県立看護科学大学へ講師	リハ副部長
12.15	別府市	別府大学による「社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ」における講師	主任MSW
12.17	別府市	大分県作業療法協会研修会の講師「訪問リハビリテーション」	PT
12.18	大分市	大分県看護協会講演会の講師「リスクマネジメント体制とリスクマネージャーの役割」	院長
12.25	中津市	教育相談に係る職員研修会の講師「コミュニケーションの取り方～悩みを悩む力を援助するために～」	CP
1.13	宮崎県	九州保健福祉大学へ講師	ST
1.19、2.16	大分市	平成21年度介護支援専門員実務従事者基礎研修の講師	リハ技師長
1.22、2.17	大分市	大分県看護協会 平成21年度高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修会」の講師	看護師
1.23	大分市	大分県看護協会において平成21年度研修会の講師	リハ副部長
2.10	大分市	大分県立病院医療安全講演の講師	院長
2.11	別府市	大分県中級障害者スポーツ指導員養成講習会「脳とスポーツ」	院長
2.11	由布市庄内町	総合ケアセンター情和園において生活・介護支援サポーター養成研修の講師	OT主任
2.14,18、3.12	大分市	介護支援専門員実務従事者基礎研修の講師「ケアプラン作成とサービス担当者会議」	リハ技師長
2.18	宇佐市	総合ケアセンター泰生の里において「大分認知症ケア事例研究会」における講師	PT・OT
2.23	大分市	大分県社会福祉介護研修センターにおいて研修会の講師「摂食・嚥下障害のリハ・ケア」	リハ副部長
2.24	玖珠町	玖珠郡介護支援専門員協議会による研修会の講師「口腔ケア」について	院長
2.26	長崎市	日本医療マネジメント学会第10回長崎支部学術集会の講師	院長
3. 2	玖珠町	玖珠町の健康教室の講師「メタボリックシンドロームの病態とその予防」	医師
3. 4	岩手県	国立岩手病院講演の講師	院長

3.6	大分市	ボーリングメンタルトレーニングの講師	院長
3.6	別府市	第2回大分県地域連携実務者協議会学術講演会～脳卒中を中心に～の講師	副院長
3.6～7	茨城県常陸大宮市	茨城県北西部地域包括ケア研究会の講師	リハ部長
3.11～12	大分市	大分リハビリテーション専門学校へ講師「ICFの臨床的応用」	院長
3.15	大分市	大分市附属中学校野球部メンタルトレーニング	院長
3.16	宇佐市	宇佐市福祉保健部平成21年度足腰元気教室の講師「健脚度の紹介他」	GTほか2名
3.19	中津市	中津工業高校へメンタルトレーニングの講師	院長
3.19	日田市	乳がん患者会「さくらの会」の講師 乳がん患者会「さくらの会」をサポートする支援スタッフへの助言	CP

IV. 研修会・学会、講演会等出席

派遣日	派遣先	用 務	派遣者職種
H21.4.3	福岡県福岡市	福岡国際医療福祉学院による臨床実習指導者会議	PT
4.4	柳川市	柳川リハビリテーション学院において臨床実習指導者会議	OT
4.10～11	沖縄県	沖縄リハ福祉学院において理学療法学科平成21年度長期実習指導者会議	PT
4.11	小平市	NPO法人日本リハビリテーション看護学会による 平成21年度第30回三役・監事会・第2回拡大委員会及び20周年委員会	看護部長
4.11	北九州市	北九州リハ学院において平成21年度臨床実習Ⅱ指導者会議	PT・OT
4.18	大分市	大分県看護協会において実習指導者講習会・運営委員会	主任看護師
4.18	豊後大野市	藤華医療技術専門学校へ平成21年度作業療法士学科臨床実習指導者会議及び教育講演会	OT
4.18～19	沖縄県	沖縄リハ福祉学院において平成21年度言語聴覚学科臨床実習指導者会議	ST
4.20	庄内町	由布地区看護ネットワーク推進会議	看護部長
4.25	下関市	下関リハ学院において平成21年度臨床実習Ⅱ指導者会議	主任PT
5.8～10	東京都	全国回復期リハ 全職種研修会	PTほか3名
5.9	大分市	大分県看護協会による災害看護委員会	看護部長
5.10	大分市	平成21年度「看護の日・看護週間」中央行事 看護フォーラム	看護部長ほか1名
5.11	庄内町	平成21年度由布市地域保健委員会検討会及び由布地域健康危機管理連絡会議	副院長
5.15～16	東京都	日本リハビリテーション病院定期総会	院長
5.16	柳川市	柳川リハビリテーション学院において臨床実習指導者会議	ST
5.17～20	新潟市	看護協会による平成21年度通常総会	看護部長
5.18～22・6.15～19	和光市	平成21年度短期研修「医療安全管理者研修」	リハ副部長ほか1名
5.18～7.10	大分市	平成21年度実習指導者講習会	看護師
5.21～23	仙台市	第50回日本神経学会総会	院長・医師
5.26	大分市	大分県スポーツドクター協議会	院長
5.26	大分市	平成21年度第4回大分脳卒中クリティカルパス情報交換会	副院長ほか4名
5.27	大分市	平成21年度大分大学社会福祉援助技術現場実習及び精神保健福祉援助実習協議会	主任MSW
5.27～30	東京都	第44回日本理学療法学会学術大会	主任PTほか4名
5.28～29	東京都	第32回日本呼吸器内視鏡学会	医師
6.4～6	静岡県	第46回日本リハビリテーション医学会	院長ほか4名
6.5～7	横浜市	第9回日本整形外科看護研究会学術集会	看護師
6.6	東京都	第1回日本心身医学5学会合同集会	医師2名
6.6～8	東京都	全国回復期リハ病棟連絡協議会 第6回ソーシャルワーカー研修会	MSW3名
6.11～13	長崎市	第11回日本医療マネジメント学会学術総会	院長ほか7名
6.12～14	岡山県倉敷市	第10回日本言語聴覚学会	主任ST2名
6.13	福岡市	第19回看護・介護研修会	看護部長ほか7名
6.13	大分市	平成21年度第1回若手会員委員会	看護師2名
6.14	福岡市	平成21年度全国回復期リハ病棟研修会 第14回リハスタッフ研修会	PT・OT・ST
6.17	大分市	第16回大分市医療連携実務者協議会	主任MSW・MSW
6.18～20	福島県郡山	第43回日本作業療法学会	リハ部長ほか3名
6.23	庄内町	第2回由布地区看護ネットワーク推進会議	看護部長
6.24	庄内町	管内栄養士研修会	栄養士・調理師
6.24～27	札幌市	第1回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会	医師・PT2名
6.26～28	東京都	平成21年度第23回全国リハビリテーション全職種研修会	看護師・PT・OT・ST
6.27	大分市	空手スポーツ医科学委員会	院長
6.27	宮崎県	平成21年度第11回臨床実習指導者委員会	ST
6.28	東京都	回復期リハビリテーション病棟連絡協議会・理事会	看護部長
6.29	挾間町	平成21年度第2回研修管理委員会	医師
7.2	大分市	第1回財団法人大分県体育協会スポーツ医科学委員会	院長
7.2	飯塚市	筑豊地区連携パス研修会	主任MSW

7. 2,17, 8.11	大分市	平成21年度特定保健指導実践者育成研修会	看護師
7. 3～ 5	神戸市	全国回復期リハ病棟連絡協議会 第7回ソーシャルワーカー研修会	MSW2名
7. 5	別府市	第6回大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会	院長・CP他
7. 9～12	東京都	医療安全管理者養成講習会 第1クール	副院長
7.11	福岡市	国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部へ言語聴覚学科臨床実習会議	リハ副部長
7.11～12	東京都	全国回復期リハ病棟連絡協議会・回復期リハビリテーション病棟地域別連絡会合同会議	看護部長・主任MSW
7.17～19	東京都	第15回日本心臓リハビリテーション学会	医師ほか4名
7.17～19	宮崎市	全国老人デイ・ケア研究大会	OT
7.18	大阪府	大阪医療福祉専門学校へ臨床実習指導者会議	ST
7.18～19	東京都	平成21年度全国回復期リハ病棟研修会 第15回リハスタッフ研修会	PT・OT・ST
7.21～23	和光市	第2回医療安全リーダーシップ研修会	副院長
7.22	三重町	豊肥圏域脳卒中地域連携クリティカルパス作業部会	主任MSW
7.23～24	熊本市	第59回日本病院学会	院長ほか11名
7.25	長崎市	第8回日本ストレスマネージメント学会	CP
7.30	大分市	大分県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会研修会	副院長ほか4名
7.31～ 8. 1	東京都	全国回復期リハ病棟連絡協議会	看護部長・リハ部長
8. 1	大分市	看護連盟主催 第2回若手委員会	看護師2名
8. 7～ 9	神戸市	第11回日本災害看護学会	看護師
8. 8	大分市	大分県看護協会において災害看護委員会	看護部長
8. 8～ 9	東京都	第2回手関節外科ワークショップ	医師
8.19	三重町	豊肥圏域脳卒中地域連携クリティカルパス協議会	副院長
8.20～21	東京都	社会福祉士実習指導者講習会・講師予定者研修会	主任MSW
8.20～23	浜松市	第13回日本看護管理学会年次大会	看護師長
8.21	大分市	大分県看護協会による社会経済福祉委員会	看護師
8.22	福岡県	第68回医療経営研究会	リハ技師長
8.27～30	愛知県名古屋市	第15回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会	リハ副部長ほか3名
8.29～30	長崎県	全国地域リハ支援事業連絡協議会による平成21年度定期総会	院長・リハ部長
8.29～30	長崎県	全国地域リハビリテーション研究会 研修大会in長崎2009	事務局長・主任PT
8.29～30	京都府	平成21年度全国回復期リハ病棟研修会 第16回リハスタッフ研修会	PT・OT・ST
9. 3	北九州市	平成21年度臨床実習指導者会議及び研修会	主任PT・OT
9. 3～ 5	大阪府	第11回日本褥瘡学会学術集会	主任看護師ほか1名
9. 4～ 5	熱海市	第1回復期リハ病棟師長宿泊研修会	看護部長ほか1名
9. 4～ 6	東京都	全国回復期リハビリテーション病棟研修 平成21年度全職種研修会	PTほか3名
9. 5	大分市	大分県看護研修センターにおいて平成21年度第3回若手会員委員会	看護師2名
9. 6	別府市	県高次脳機能障害リハビリテーション講習会	院長
9.10	大分市	(社)大分県老人保健施設協会による平成21年度施設サービス委員会	リハ部長
9.10～13	東京都	医療安全管理者養成講習会 第2クール	副院長
9.11	大分市	(社)大分県看護協会による社会経済福祉委員会	看護師
9.12	熊本市	第28回日本手術看護学会九州地区	看護部長ほか1名
9.12～13	佐賀市	第4回九州心臓リハビリテーション研究会	医師ほか1名
9.13	大阪市	第13回日本摂食障害学会	医師
9.13～15	東京都	回復期リハ看護認定研修	看護部長
9.14	臼杵市	大分県中部保健所において平成21年度介護予防検討会	リハ部長
9.15	大分市	平成21年度第2回大分脳卒中クリニカルパス情報交換会	副院長ほか4名
9.17～20	札幌市	第57回日本心臓病学会学術集会	医師
9.19～20	東京都	医療技術安全教育セミナー2009年第4回医薬品安全管理研修会	薬剤師
9.22～23	福岡市	第8回九州・山口医療マネジメント学会	院長ほか20名
9.24	庄内町	平成21年度介護保険認定調査員(現任)研修	リハ技師長ほか2名
9.26	東京都	平成21年度全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第3回栄養士・管理栄養士研修会	主任栄養士
9.26～27	札幌市	日本老年看護学会「第14回学術集会」	看護師
9.27～10. 4	霧島市	霧島リハビリテーションセンターにおいて技術向上研修	PT主任
9.28～12. 6	大分市	国内長期研修(平成21年度認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程)	看護師長
9.30	三重町	豊肥圏域脳卒中地域連携協議会 作業部会	主任MSW
10. 2～ 4	北海道	第10回日本医療マネジメント学会西胆振支部会	院長
10. 4	東京都	第6回転倒予防医学会研究会	副院長ほか2名
10. 9～10	東京都	全国回復期リハ病棟連絡協議会 理事会	看護部長
10. 9～11	沖縄県那覇市	第8回九州言語聴覚士合同学術集会	リハ副部長ほか3名
10.10	大分市	(社)大分県看護協会による実習指導者講習運営委員会	主任看護師

10.10~11	熊本県	第15回九州ブロック介護福祉士研修会	CW2名
10.10~12	さいたま市	日本臨床内科医学会	医師
10.10~12	大津市	第42回日本薬剤師学会大会	薬剤師
10.14	大分市	県医師会健康スポーツ医部会	院長
10.16	大分市	介護予防市町村支援委員会 第11回会議	院長
10.20	大分市	第2回スポーツ学会運営会議	院長
10.21	別府市	第18回大分市医療連携実務者協議会	MSW
10.21~24	岡山県	第37回日本放射線技術学会 秋季学術大会	放射線技師
10.23	大分市	第13回大分赤十字病院 医療連携フォーラム	副院長
10.23~24	広島市	リハビリテーションケア合同研究大会 広島2009	院長ほか20名
10.23~24	小倉市	第47回日本糖尿病学会九州地方会	医師・看護師
10.23~25	長崎市	第19回日本医療薬学会	薬剤部長ほか1名
10.24	大牟田市	作業療法学科総合臨床実習(長期実習)における実習指導者会議	主任OT
10.27	庄内町	第4回由布地区看護ネットワーク推進会議	看護部長
10.27	大分市	大分県地域リハ調整者地域リハ協力員連絡協議会 平成21年度第1回役員会	MSW
10.30	庄内町	第2回社会福祉施設感染症・食中毒予防研修会	看護師・介護福祉士
10.31~11.1	神戸市	第25回日本義肢装具学会学術大会	PT2名
11.1~7	東京都	回復期リハ看護認定看護師研修(第3期生)	主任看護師
11.3	別府市	第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会	院長ほか16名
11.5	別府市	第8回地域医療連携懇話会	副院長
11.8	由布市挾間町	第19回大分県リハビリテーション医学会	PT
11.12~14	東京都	第44回日本脊髄障害医学会	副院長
11.12~13	長崎県	第47回日本社会保険医学会	院長ほか9名
11.13~14	熊本市	日本リハビリテーション看護学会 第21回学術大会	看護部長ほか6名
11.13~15	長崎市	第31回九州理学療法・作業療法合同学会	リハ部長ほか5名
11.14~15	別府市	社会福祉士実習指導者講習会	MSW2名
11.14~16	東京都	高次脳障害支援公開リハビリプログラム	MSWほか5名
11.21	東京都	医療の質・安全学会 第4回学術集会	医師
11.21~22	長崎市	第46回九州医療社会事業研究会ながさき大会	MSW
11.21~22	沖縄県 宣野湾	第4回九州放射線医療技術学術大会	放射線主任技師
11.22~23	別府市	第71回九州山口薬学大会	薬剤師ほか5名
11.24	大分市	大分スポーツ協議会	院長
11.25	庄内町	管内栄養士研究会	主任栄養士
11.28~29	宇都宮市	第37回日本頭痛学会総会	医師
11.30	大分市	平成21年度大分県介護予防市町村支援委員会 第1回運動機能向上専門部会	院長・副院長
12.1	大分市	大分県スポーツ学会運営委員会	院長
12.3~4	長崎県 諫早	平成21年度九州地区リスクマネージャー交流会	看護師長
12.5	別府市	大分県診療情報研究会	診療情報管理士2名
12.6	大分市	大分県訪問リハ・通所リハ研究会 第9回研修会	リハ部長ほか7名
12.7	大分市	医事紛争委員会	院長
12.9	大分市	災害看護委員会	看護部長
12.9	中津市	第1回北部圏域脳卒中地域連携パス事例検討会	主任MSW
12.10	東京都	医療安全管理者養成講習会 第3クール	副院長
12.11	大分市	平成21年度大分地域介護認定審査委員現任研修会	OT
12.11	大分市	大分クリティカルバス連絡会議	副院長
12.11~13	東京都	日本リハビリテーション病院・施設協会設立20周年記念講演会	院長ほか2名
12.14~18	所沢市	平成21年度第66回義肢装具等適合判定医師研修会	医師
12.15	大分市	平成21年度大分県介護予防市町村支援委員会 第2回口腔機能向上・栄養改善向上専門部会	リハ副部長
12.17~20	東京都	全国回復期リハ病棟連絡協議会PT・OT・ST委員会会議及び研修会運営サポート	リハ部長
12.18~20	東京都	平成21年度全国回復期リハ病棟研修会 第17回リハスタッフ研修会	PT・OT・ST
12.20	大分市	第7回豊の国臨床試験審査委員会連絡協議会	薬剤部長
10.20	広島市	回復期リハビリテーション病棟合同研究大会	リハ部長
12.22	庄内町	第5回由布地区看護ネットワーク推進会議	看護部長
H22.1.11~17	東京都	回復期リハ看護認定看護師研修(3期生)	主任看護師3名
1.12	別府市	平成21年度東部圏域別枠速見地域リハビリテーション支援センター研修会	ST2名
1.17	大分市	第6回大分食のリハビリテーション研究会	院長ほか30名
1.19	東京都	医薬品安全管理責任者講習会2009	薬剤部長
1.19	大分市	大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会平成21年度第2回役員会	MSW

1.19	由布市庄内町	由布物忘れネットワーク研修会	OTほか4名
1.19	三重町	豊肥圏域脳卒中地域連携協議会 作業部会	主任MSW
1.21	大分市	第9回大分外傷研究会「深部静脈血栓病」超音波セミナー	臨床検査技師2名
1.22	大分市	スポーツ医学セミナー	院長
1.22	大分市	大分県脳卒中クリニカルパス情報交換会	副院長ほか4名
1.26	大分市	大分スポーツ学会会議	リハ部長ほか5名
1.27	中津市	平成21年度第2回北部圏域脳卒中地域連携パス事例検討会(作業部会)	主任MSW
1.29	大分市	大分県回復期リハ病棟連絡協議会 第2回地域連携パス委員会研修会	副院長ほか9名
1.29~30	東京都	平成21年度第2回看護部業務検討会	副看護部長
1.29~30	福岡市	日本内科学会九州地方会	医師
1.30	大分市	第20回豊の国医療コミュニケーションの集い	院長
2.4~5	静岡県三島市	全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第15回研究大会	副院長ほか17名
2.5~7	宮崎市	第49回日本心身医学会九州地方会	医師
2.6	挾間町	平成21年度難病研修会	主任看護師ほか4名
2.6	由布市湯布院町	大分県看護連盟による平成21年度第4回若手会員委員会	看護師2名
2.6	熊本市	日立胃がんX線検診セミナーin熊本	放射線技師
2.6~7	鈴鹿市	鈴鹿医療科学大学へ臨床実習指導者会議	主任PT
2.8	大分市	平成21年度大分県介護予防市町村支援委員会 第3回口腔機能向上・栄養改善向上専門部会	リハ副部長
2.9	豊後大野市	第2回豊肥圏域脳卒中地域連携協議会	副院長
2.11	大分市	専門看護師及び認定看護管理者認定看護師交流会	看護師
2.12	別府市	別府大学へ平成21年度実習施設連絡会議	MSW
2.13	大分市	第46回大分県脳卒中懇話会	OT・PT・ST
2.14	大分市	看護のネットワークサミット及び病院総看護師長研修会	副看護部長
2.17	大分市	大分県スポーツ学会運営委員会	リハ部長ほか5名
2.18	大分市	大分県リハビリテーション協議会	副院長・リハ部長
2.18~19	東京都	日本社会保険医学会常任運営委員会議	院長
2.20	大分市	県医師会健康スポーツ医学会総会・講演会	院長
2.20	福岡市	国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部において言語聴覚学科平成22年度臨床実習Ⅱに関する会議	リハ副部長
2.20	別府市	第8回大分県神経難病地域支援ネットワーク研修会	PTほか3名
2.21	大分市	第16回中部圏域大分地域リハ研修会	PT・OT・ST
2.23	大分市	平成21年度大分県体育協会第2回スポーツ医科学委員会	院長
2.24	庄内町	福祉施設栄養士研修会	主任栄養士・調理師
2.25	大分市	介護予防市町村支援委員会	院長
2.27	別府市	第32回大分県看護研究学会	看護師2名
2.27	挾間町	平成21年度難病研修会	主任看護師・PT
2.27	熊本市	熊本リハビリテーション学院において理学療法学科の臨床実習指導者会議	PT主任
2.27	鳥栖市	医療福祉専門学校緑生館において実習指導者会議	OT
2.27~28	福岡市	全国回復期リハ病棟研修会 平成21年度第28回全職種研修会	看護師・PT・OT
3.2~3	東京都文京区	生活機能向上に資する支援機器の開発・研究に向けて(聴講)	主任PTほか3名
3.4~6	東京都	平成21年度臨床検査精度管理調査報告会	臨床検査技師
3.4~7	京都府	第74回日本循環器学会総会・学術集会	医師ほか1名
3.5	大分市	平成21年度福祉用具・住宅改修事業者協議会	リハ技師長
3.5~6	栃木県大田原市	国際医療福祉大学において臨床実習指導者会議	主任ST
3.6	大分市	平成21年度災害看護研修会	看護師
3.6	大分市	大分県看護連盟において第5回若手会員委員会	看護師
3.6	挾間町	認知症サポーター養成講座	OT2名
3.6~7	福岡市	第39回九州リウマチ学会	医師
3.8	大分市	県老健協会による施設サービス委員会	リハ部長
3.9	大分市	第5回大分県高次脳機能障害者相談支援体制連絡調整委員会	院長・リハ部長
3.12	大分市	第6回大分県リスクマネージャー交流会	看護師長
3.13	大分市	大分県看護協会において臨床指導者委員会	主任看護師
3.18	福岡市	学校法人麻生リハビリテーション専門学校において平成22年度理学療法学科臨床実習指導者会議	主任PT
3.19	熊本市	九州中央リハビリテーション学院において平成22年度理学療法学科臨床実習Ⅲ・Ⅳ指導者会議	主任PT
3.20	福岡市	麻生リハビリテーション専門学校において平成21年度作業療法学科臨床実習指導者会議	OT
3.20	大分市	(社)大分県看護協会による実習指導者講習運営委員会	主任看護師
3.20	大分市	(社)大分県看護協会による理事会	看護部長
3.20~21	東京都	全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 平成22年度改定診療報酬研修会	副院長ほか2名
3.23	大分市	大分県脳卒中医療連携協議会	副院長

V 看護・介護実習生受け入れ

期日	内容	受入先	受入延人数
H21.4.15～22	1年次早期体験	大分大学医学部医学科	20
5.11～29	5年生実習(専攻科)	大分東明高等学校看護科	10
6.22～7.3	総合実習8期生	県立看護科学大学	2
7.21～24	1年次基礎看護	大分大学医学部看護学科	15
7.27～8.7	3年生実習	昭和学園高等学校看護学科	20
8.31～10.2	4年生実習(専攻科)	大分東明高等学校看護科	10
9.7～18	4年生総合実習	大分大学医学部看護学科	13
10.13～23	2年生実習	昭和学園高等学校看護学科	20
10.26～11.13	3年生実習(専攻科)	大分東明高等学校看護科	10
11.16～12.4	2年生実習(専攻科)	大分東明高等学校看護科	10
12.7～18	3年生実習	昭和学園高等学校看護学科	20

VI.リハ実習生受け入れ

1)理学療法

期日	学年	受入先	受入人数
H21.4.6～5.29	4学年長期実習	島根リハビリテーション学院	1
4.13～5.30	4学年長期実習	鈴鹿医療技術大学	1
5.11～7.4	3学年長期実習	北九州リハビリテーション学院	1
5.11～7.18	3学年長期実習	沖縄リハビリテーション学院	1
5.11～7.18	4学年長期実習	熊本リハビリテーション学院	1
7.6～8.29	4学年長期実習	九州看護福祉大学	1
7.21～9.19	3学年長期実習	福岡国際医療福祉学院	1
8.3～9.25	3学年長期実習	小倉リハビリテーション学院	1
8.10～10.3	4学年長期実習	九州中央リハビリテーション学院	1
8.10～10.17	3学年長期実習	麻生リハビリテーション専門学校	1
8.17～10.17	3学年長期実習	久留米リハビリテーション学院	1
9.7～9.26	2学年評価実習	大分リハビリテーション専門学校	1
9.28～11.22	3学年長期実習	下関リハビリテーション学院	1
H22.3.15～3.27	2学年評価実習	大分リハビリテーション専門学校	1

2)作業療法

期日	学年	受入先	受入人数
H21.4.20～6.27	4学年長期実習	県立広島大学 保健福祉学部	1
5.11～7.4	3学年長期実習	北九州リハビリテーション学院	1
5.11～7.18	3学年長期実習	藤華医療技術専門学校	1
5.11～7.18	3学年長期実習	麻生リハビリテーション専門学校	1
5.25～7.25	4学年長期実習	九州保健福祉大学 保健科学部	1
6.8～8.1	4学年長期実習	吉備国際大学 保健科学部	1
7.6～9.5	3学年長期実習	山口コ・メディカル学院	1
7.13～8.29	4学年長期実習	長崎大学 医学部保健学科	1
8.3～10.3	3学年長期実習	福岡国際医療福祉学院	1
8.3～10.3	3学年長期実習	柳川リハビリテーション学院	1
8.3～10.9	4学年長期実習	医療福祉専門学校 緑生館	1
9.7～10.30	4学年長期実習	国際医療福祉大学	1
9.28～11.21	3学年長期実習	愛媛十全医療学院	1
10.19～10.31	2学年評価実習	姫路獨協大学	1
1.12～1.30	3学年評価実習	熊本リハビリテーション学院	1
2.8～2.27	2学年評価実習	北九州リハビリテーション学院	1
2.15～2.20	3学年評価実習	九州保健福祉大学 保健科学部	1
2.15～2.26	2学年評価実習	藤華医療技術専門学校	1
2.22～2.27	3学年評価実習	熊本リハビリテーション学院	1
3.8～3.26	3学年評価実習	医療福祉専門学校 緑生館	1
3.21～3.6	3学年評価実習	熊本リハビリテーション学院	1

3) 言語療法

期日	学年	受入先	受入人数
H21.4.6～7.4	3学年長期実習	大分リハビリテーション専門学校	1
4.13～5.23	4学年長期実習	聖隷クリストファー大学	1
4.13～6.6	3学年長期実習	琉球リハビリテーション学院	1
5.11～6.26	3学年長期実習	リハビリテーションカレッジ島根	1
5.11～7.4	3学年長期実習	沖縄リハビリテーション福祉学院	1
6.8～8.1	4学年長期実習	神戸医療福祉専門学校須磨校	1
6.15～8.8	3学年長期実習	柳川リハビリテーション学院	1
7.6～8.31	2学年長期実習	大阪医療技術専門学校	1
7.13～9.5	3学年長期実習	沖縄リハビリテーション福祉学院	1
7.21～9.11	3学年長期実習	長崎リハビリテーション学院	1
8.24～10.3	4学年長期実習	国際医療福祉大学	1
8.31～10.24	3学年長期実習	麻生リハビリテーション専門学校	1
8.31～10.24	3学年長期実習	神戸医療福祉専門学校須磨校	1
9.7～10.17	4学年長期実習	九州保健福祉大学	1
9.28～11.6	4学年長期実習	広島県立保健大学	1
9.28～11.25	2学年長期実習	大阪医療福祉専門学校	1
10.19～12.12	2学年長期実習	福岡国際医療福祉専門学校	1
1.12～1.23	2学年評価実習	九州保健福祉大学	1
1.12～3.6	2学年長期実習	神戸総合医療介護福祉専門学校	1
2.15～3.6	2学年評価実習	柳川リハビリテーション学院	1

VII. 施設見学

期日	見学受入先	見学人数
H21.4.20	介護老人保健施設ケアポート溪和	4
5.27	大分リハビリテーション専門学校言語聴覚士科	31
6.15	藤華医療技術専門学校理学療法学科1年生	32
6.22	藤華医療技術専門学校作業療法学科1年生	32
7.17	仁荷大学校(韓国)	18
9.13	本耶馬溪町折元地区ふれ愛ネットワーク	25
10.14	古賀病院	4
10.16	大分県歯科衛生士会	5
10.19	北九州リハビリテーション学院理学療法学科1年生	38
10.26	北九州リハビリテーション学院作業療法学科1年生	26
11.8	本耶馬溪町折元地区ふれ愛ネットワーク	25
11.9	健和会おさゆきリハビリテーション病院	6
11.11	特定医療法人順和 長尾病院	3
12.16	九州大学病院別府先進医療センター	6
H22.1.14	ケアハウス光	3
2.16	井野辺病院	6
2.26	福岡リハビリテーション学部言語聴覚学科2年生	1
3.2	医療法人杏和会 城南病院	4
3.16	熊本保健科学大学	9
3.17	河北医科大学第四病院	4
3.17	大分大学	2

転倒予防プロジェクト班活動報告

(1) 転倒予防教室の開催

	開催日時	場 所	対 象	参加者
1	H21年 6 月 16 日(火)	湯布院厚生年金保養ホーム	保養ホーム入所者	16 名
2	H21 年 7 月 14 日(火)	湯布院町温湯公民館	湯布院町温湯地区住民	55 名
3	H21年 9 月 15 日(火)	湯布院厚生年金保養ホーム	保養ホーム入所者	12 名
4	H21 年 12 月 9 日(水)	湯布院町幸野公民館	湯布院町幸野地区住民	14 名
5	H21 年 12 月 15 日(火)	湯布院厚生年金保養ホーム	保養ホーム入所者	14 名
6	H22 年 2 月 22 日(月)	湯布院町佐土原公民館	湯布院町佐土原地区住民	35 名
7	H22 年 2 月 24 日(水)	宇佐市農村交流センター	院内町住民	36 名
8	H22 年 3 月 16 日(火)	湯布院厚生年金保養ホーム	保養ホーム入所者	19 名
9	H22 年 3 月 16 日(火)	宇佐市さんさん館	宇佐市住民	54 名

(2) 地域支援事業

開催日時	場 所	対 象	参加者
九重町(1クール目)			
H21 年 6 月 10 日(水)	(初回) 九重町保健センター視聴覚室	九重町住民	9 名
H21 年 10 月 21 日(水)	(最終回)九重町保健センター視聴覚室	九重町住民	8 名
九重町(2クール目)			
H21 年 11 月 11 日(水)	(初回) 九重町保健センター視聴覚室	九重町住民	18 名
H21 年 3 月 17 日(水)	(最終回)九重町保健センター視聴覚室	九重町住民	16 名

(3) 広域支援センターへの協力および技術支援事業

- ①平成 21 年 11 月 20 日(金) 第 7 回地域リハ研修会 豊肥圏域竹田地域リハビリテーション広域支援センター
テーマ「転倒予防について」
講師 桑野副院長 栄養部伊藤 GT 福林
- ②平成 22 年 4 月 16 日(木) 大分認知症ケア研究会 宇佐市泰生園
「認知症ケアと転倒予防」
講師 OT 太田、PT 梶原
- ③平成 22 年 2 月 18 日(木) 大分認知症ケア研究会 宇佐市泰生園
「認知症者に対する転倒予防対策について」
講師 OT 太田、PT 梶原

(4) 学術活動

- 平成 21 年 10 月 4 日(日) 第 6 回 転倒予防医学研究会 東京ニッショウホール
ポスター発表「地域支援事業における特定高齢者の運動機能向上アプローチの成果」 PT 梶原

山ぼうしの会活動報告

第15回山ぼうしの会

日 時：平成21年6月7日（日）

場 所：長湯温泉 万象の湯

参加数：48名

内 容：

午前) 講義聴講

テーマ：「温泉治療法とで豊かな糖尿病ライフを」

講 師：伊藤 恭 先生

午後) 温泉に対する理解を深める

例年2回開催するが、新型インフルエンザ流行により開催を見送った。

大分県転倒予防教室研究会活動報告

<今年度の研究会活動>

平成16年10月に結成された本研究会は平成22年3月末現在、会員数69名となり、今年度1回の研修会を実施した。

<研修会報告>

第8回転倒予防教室研究会 研修会

日 時：平成21年6月13日（土）9：50～12：30

場 所：湯布院厚生年金病院 教育室

内 容：

講演：「介護予防の視点に立った転倒予防プログラムの考え方」

講 師：身体教育医学研究所研究部長

岡田 真平 先生



活動報告

- ・国東市民病院
- ・井野辺病院
- ・大分岡病院
- ・湯布院厚生年金病院

参加者：113名



＜今年度の研究会活動＞

本研究会は平成18年12月3日に発足し、平成22年5月現在での会員数は286名である。

＜研究会活動報告＞

おおいた食のリハビリテーション研究会 第5回研修会

日 時：平成22年6月日(日)

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

10:00 ～ おおいた食のリハビリテーション研究会事業・決算報告

10:25 ～ 介護研修センターからのご案内

10:30 ～ 実践報告会

「おおいた食のリハビリテーション研究会アンケート調査結果」

＊湯布院厚生年金病院 言語聴覚士 森 淳一

「嚥下障害者に対する取り組みの実際」

～各施設・各専門職の現状と課題～

座長：大分県介護福祉士会 会長 三浦晃史

ニコニコ銘水苑 歯科衛生士 荒木真須美

＊知的障害者入所更正施設 大分県なのみ園 栄養士 河合貴代

＊特別養護老人ホーム 花月園 ケアマネジャー 桑野和央

＊宇佐高田医師会病院 栄養士 佐藤昌代

＊身体障害者療護施設 修光園 主任看護師 佐藤 恵

＊別府リハビリテーションセンター 看護師 白石敦子

＊黒木記念病院 歯科衛生士 原美佐江

第3回摂食・嚥下セミナー(共催 大分県社会福祉介護研修センター)

目 的：人間の活力の源である「食事」は、おいしく口から食べるという楽しさだけではなく、脳を刺激し生きる喜びにも繋がります。しかし、病院や施設、在宅では「食」に関する何らかの問題を抱えている方は数多く、多職種協働のケアにおいては大きな課題となっています。そこで、摂食・嚥下機能の専門家による知識と技術を学んでいただき、チームとして質の高い支援を提供できる人材を育成するために開催します。

日 時：①平成21年7月8日(水)、②平成21年7月16日(木)、

③平成21年7月23日(木)、④平成21年8月9日(日)、

⑤平成21年8月16日(日)、

⑥1班 平成21年8月20日(木)・2班 平成21年9月2日(水)

※⑥日目の実習のみ2班に分かれます。⑦9/17(木)計7日間

対象者：介護福祉士、ホームヘルパー、看護師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、
栄養士、歯科衛生士、調理員等

会 場：大分県社会福祉介護研修センター 小ホール

共 催：大分県社会福祉介護研修センター、おおいた食のリハビリテーション研究会

おおいた食のリハビリテーション研究会 第6回 研修会・講演会・交流会

日 時：平成21年1月17日(日)

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

9:30 ～ 受付

10:00 ～ 講演会「生涯美味しく食事をするための嚥下リハと口腔機能向上」

講師：日本大学歯学部 摂食機能療法学講座

教授 植田 耕一郎先生

12:00 ～ 研修・交流会

評価・訓練方法の実演・体験コーナー、

嚥下食の紹介と作り方コーナー、口腔ケアの実演と体験コーナー、

食べ方・食べさせ方の実演コーナー、

姿勢・ポジショニングコーナー、相談コーナー、

その他関連企業展示など

13:00 ～ 終了



広報誌「おおいた食リハニュース」発行

○第1巻8号 平成21年5月15日発行

特集：「摂食・嚥下の基礎について」

摂食嚥下障害に対するアンケート結果

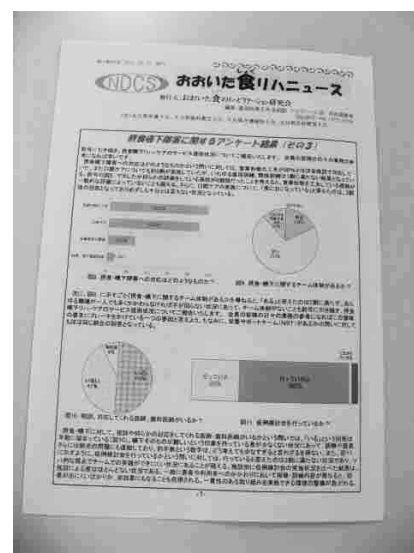
○第1巻9号 平成21年9月1日発行

特集：摂食嚥下障害に対するアンケート結果

誤嚥のタイプ・病態による対応方法

○第1巻10号 平成21年12月21日発行

特集：摂食嚥下障害に対するアンケート結果
介護食について



大分県訪問リハ・通所リハ研究会 活動報告

第8回研修会

日 時：平成21年7月12日（日） 9：30～16：20

場 所：男女共同参画プラザ アイネス 大研修室

内 容：メインテーマ「在宅リハビリテーションの更なる充実に向けて」

1. 特別講演 テーマ「在宅リハサービスの充実に向けて」

～介護報酬改定をどう読み取り、今後の戦略を考えるか～

講師：株式会社 メディケアリハビリ GM 谷 隆博

2. 基礎研修 テーマ「訪問時の救急対応」～その診かたと対応～

講師：社団法人 大分県看護協会 訪問看護ステーションおおいた
所長 河野智美

3. 演題発表 1) 訪問リハビリテーションを開設して見えてきたこと

井野辺病院 訪問リハビリテーションきぼう

作業療法士 久保田元子

2) 変化 ～介護報酬改定までの取り組みと今後の課題～

社会医療法人 敬和会 大分豊寿苑 作業療法士 児玉隆典

3) 主婦業の獲得・就労を目標にした通所介護での取り組み

株式会社 ライフリー デイサービスセンター楽

作業療法士 入口晴香

4) 平成21年度介護報酬改定による

当通所リハビリテーションへの影響と今後の課題

湯布院厚生年金在宅総合ケアセンター “ムーミン”

理学療法士 永徳研二

参加者：(会員) 59名 (非会員) 5名

第9回研修会

日 時：平成21年12月6日(日) 10：00～12：00

場 所：男女共同参画プラザ アイネス 大研修室

内 容：テーマ 「検証：訪問リハ・通所リハ10か条」

1. 基礎研修：テーマ：「事業所の管理・運営について（基礎編）」

講 師：株式会社 ライフリー 代表取締役 佐藤孝臣

2. グループワーク

参加者：(会員) 43名

大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告

平成 17 年 11 月に結成された本連絡協議会は平成 22 年 3 月現在、会員数 109 名となり、今年度 1 回スキルアップ研修会を開催した。

○平成 21 年度スキルアップ研修会

日 時：平成 22 年 1 月 27 日(水) 13:30～16:15

場 所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

内 容：

講演「地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修の成果と今後の方向性
～県リハセンターから見る連絡協議会 5 年間の活動と今後への期待～」

講師 県リハビリテーション支援センター センター長 森 照明
運営部長 佐藤浩二

座長 県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会 会長 衛藤浩子

各地域における取り組み、意見交換

報告① 中部圏域臼津地域 津久見市健康推進課 宇都宮和子

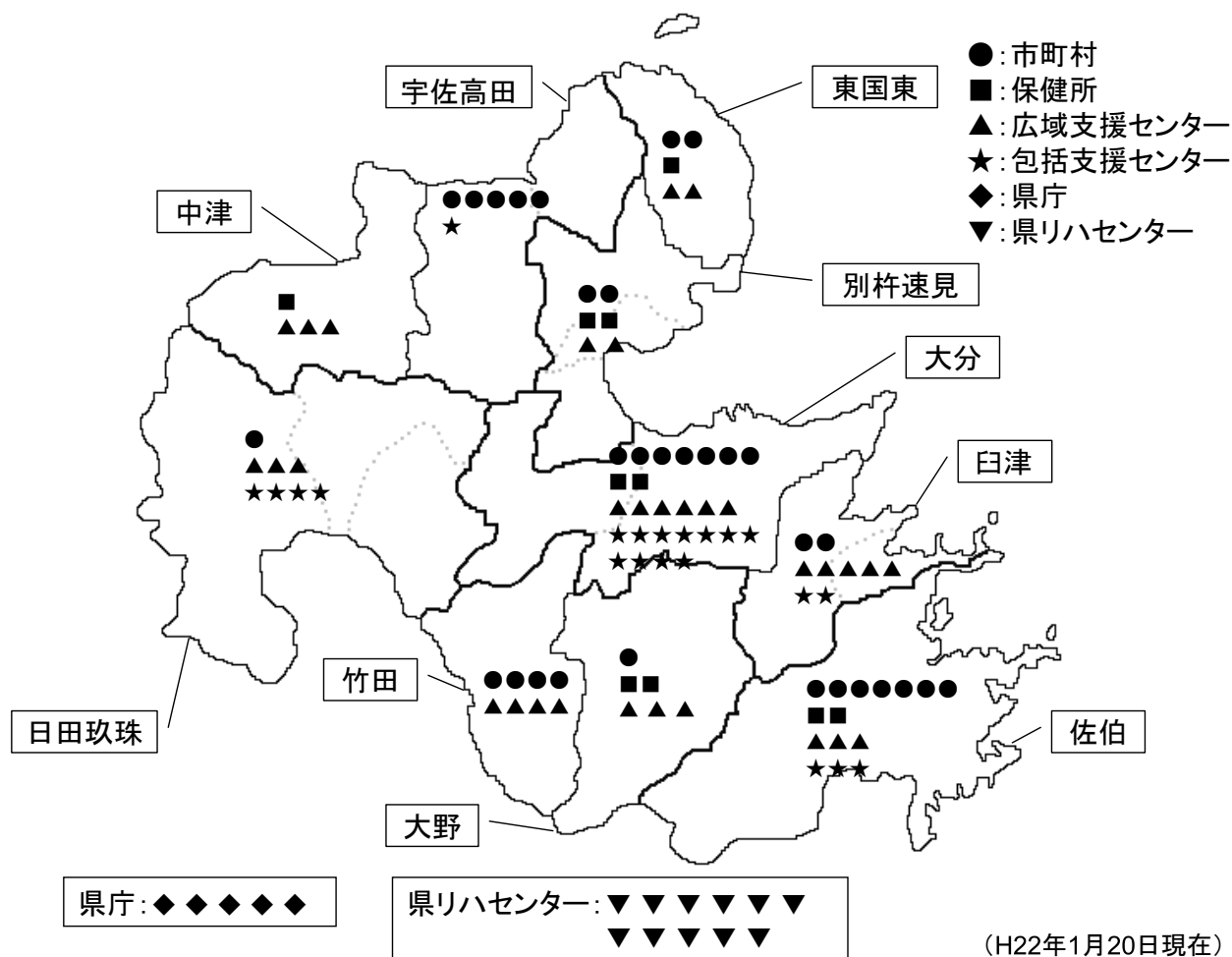
報告② 東部圏域別杵速見地域 東部保健所 力徳広子

座長 県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会 副会長 庭瀬朋美

参加者：29 名



地域リハ調整者・地域リハ協力員圏域別分布図 (連絡協議会会員109名)



資料 1

平成 21 年度地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修 3 日目

グループワークのまとめ

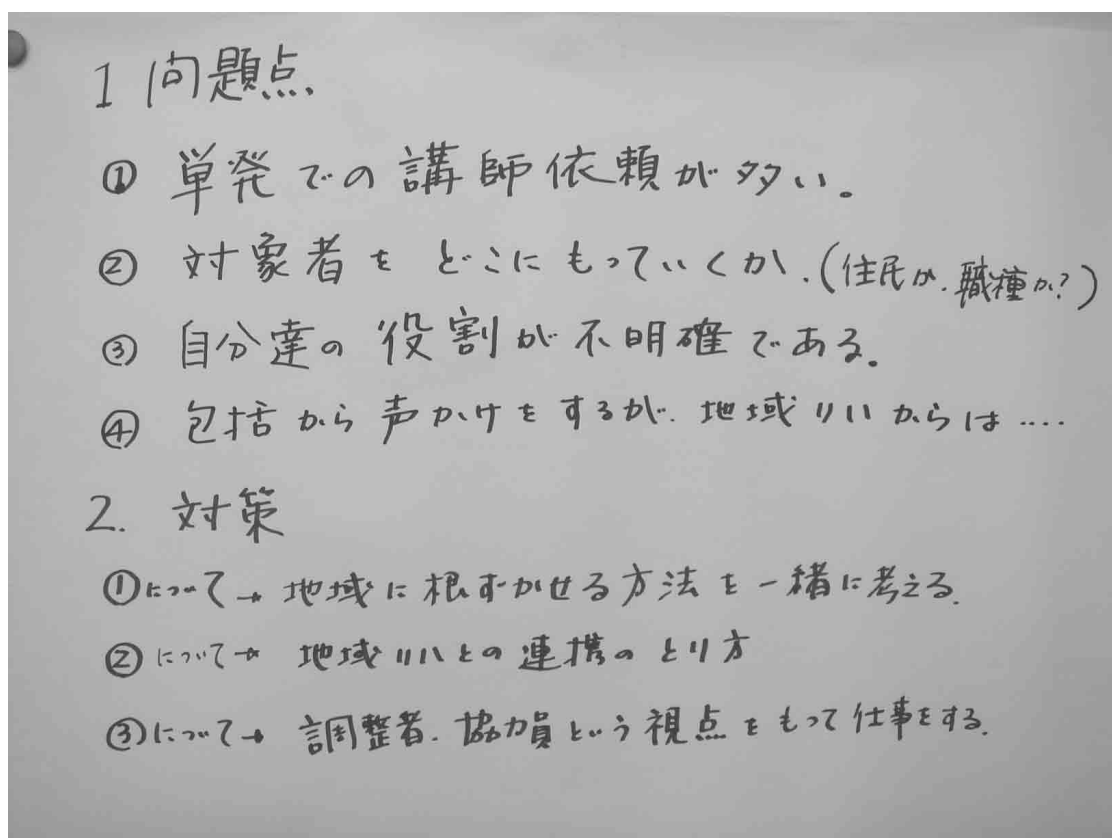
(平成 21 年 11 月 3 日実施 場所：別府ビーコンプラザ中会議室)

グループワークテーマ「介護予防の推進に向けて」

(作業手順)

1. 広域支援センター、県リハセンターと地域包括支援センター等の連携における問題点を挙げる。
2. 1 で挙げた問題点の対策を広域支援センター、県リハセンター、包括支援センター、地域リハ調整者・地域リハ協力員等の立場(視点)で具体的に整理する。

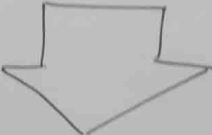
(1 グループ)



(2 グループ)

問題点

介護予防等について包括支援センターが担うことが多い。

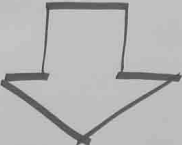


対策

- 包括支援センターとの会議の場を定期的にもつ
- 広域支援センターが、地域で活動しやすいように地域りい調整者、協力員が、地域住民との橋わたしをする。

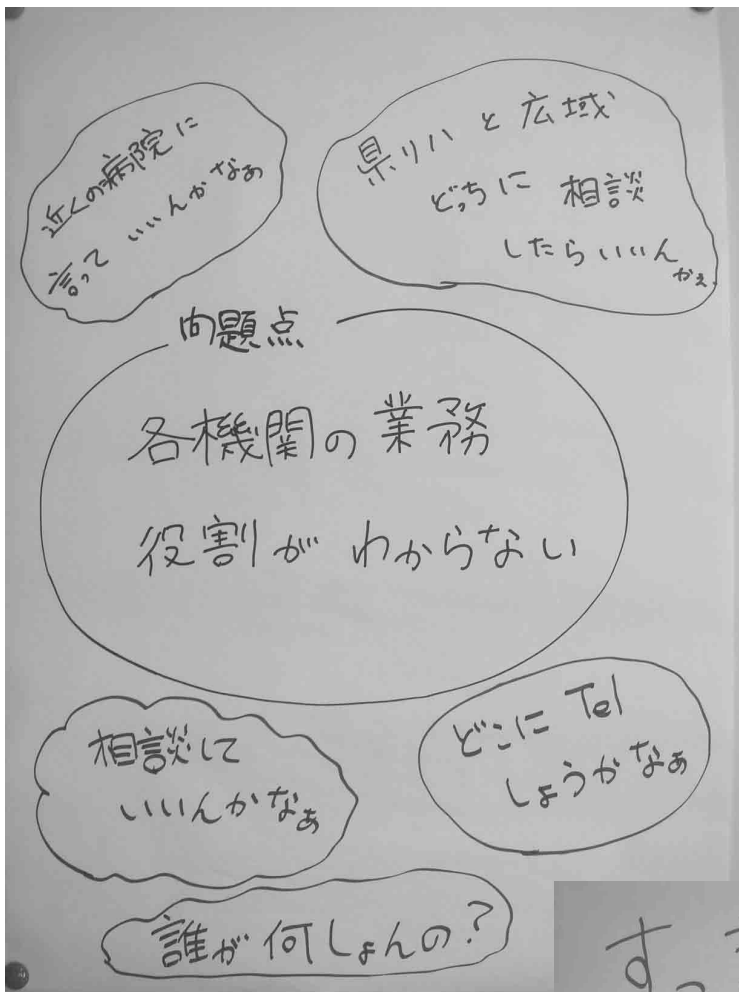
問題点

広域支援センターが何ができて何ができないのか分からない。



対策

- 広域ごとのマニュアル作成 (利用の手引き)
 - ・何ができるか
 - ・手続きの仕方
- 啓発活動を行う (各職種会議に参加する)
包括支援センター、居宅事業所



すっきり解決!

- ① まず、地元の広域へ
連絡しよう
- ② えー広域に人が
おらんち?
- ③ 県リハへ相談!
(広域もしてあげよう)

常日頃から、広域へは用がなくても
連絡しよう! 研修会にも
行くからねー

連携における問題点

- 広域・県リハの相談窓口が
“顔がみえない” わからない。
- 各包括によって温度差がある。
- 徐々に態状態が低下していく人への
相談窓口がない。

問題解決に向けた対策

- ① 包括支援センターと広域支援
センターの Face to Face の
関係作りが重要。
→ ささいな事も相談できる
ようになる。
- ② 相談に対し、^{広域}支援センターが
対応できない時は、速やかに
県リハセンターとの連携をとる
(解決に結びつけることが大事)
以上2点を地域リハ調整者
が意識して働きかける

☆問題点

5G

- 広域支援センター、県リハセンター、地域包括支援センター等の役割と、連携の取り方が明確でない。

対策

- 連携の仕組みは活用されているが同施設内での情報共有をしていく。
- また、地域リハでどのような役割をもって協働できるかの報告会を行っていく。
- 実際の協議会でこのような会をもっと共有理解できる。
- 他の調整者の代名が分かるように、積極的^的に問い合わせる。



資料2

地域リハ調整者・地域リハ協力員 圏域別人数

圏域名	市町村、保健所、広域支援センター名	H21年度	H20年度	H19年度	H17年度	H16年度	H15年度	合計
東国東	国東市	0	2	—	—	—	—	2
	国見町	—	—	0	1	0	0	1
	国東町	—	—	0	0	0	1	1
	武蔵町	—	—	1	0	1	0	2
	安岐町	—	—	0	0	0	0	0
	姫島村	—	—	0	1	0	0	1
	東部保健所国東保健部	0	0	—	—	—	—	0
	国東保健所	—	—	0	0	0	1	1
	国東市民病院	0	0	0	1	1	0	2
別杵遠見	別府市	0	0	0	1	0	0	1
	杵築市	0	0	0	0	1	1	2
	日出町	0	0	1	1	0	0	2
	東部保健所	0	0	—	—	—	—	0
	別府県民保健福祉センター	—	—	1	1	0	0	2
	別府県民保健福祉センター日出保健支所	—	—	1	0	0	0	1
	別府リハビリテーションセンター	1	1	1	1	1	1	6
	杵築市地域包括支援センター	0	1	0	—	—	—	1
	日出町地域包括支援センター	0	1	0	—	—	—	1
	泰生の里地域包括支援センター	1	0	0	—	—	—	1
	大分	大分市	1	4	2	0	1	0
由布市		0	0	0	0	1	1	2
中部保健所由布保健部		0	0	—	—	—	—	—
別府県民保健福祉センター由布保健支所		—	—	0	1	0	1	2
大分市保健所		0	0	0	0	1	0	1
井野辺病院		2	1	0	1	1	1	6
大分岡病院		1	1	0	1	1	1	5
上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター		1	1	0	—	—	—	1
城南・賀来地域包括支援センター		0	1	0	—	—	—	1
城東地域包括支援センター		0	1	1	—	—	—	2
原川・鶴崎地域包括支援センター		0	2	0	—	—	—	2
大東・東陽地域包括支援センター		1	1	1	—	—	—	2
植田・植田西地域包括支援センター		0	0	4	—	—	—	4
植田南・植田東地域包括支援センター		0	1	2	—	—	—	3
植田東地域包括支援センター		1	—	—	—	—	—	1
植田南地域包括支援センター		1	—	—	—	—	—	1
植田西地域包括支援センター		1	—	—	—	—	—	1
竹中・判田地域包括支援センター		0	1	0	—	—	—	1
佐賀関・神崎地域包括支援センター		0	1	1	—	—	—	2
由布市地域包括支援センター庄内事務所		0	1	1	—	—	—	2
由布市地域包括支援センター挾間事務所	0	1	0	—	—	—	1	
由布市地域包括支援センター湯布院事務所	0	0	1	—	—	—	1	
臼津	臼杵市	1	0	1	0	0	0	2
	津久見市	1	0	0	0	1	1	3
	中部保健所	1	0	—	—	—	—	1
	臼杵保健所	0	—	0	1	1	1	3
	臼杵市医師会立コスモス病院	0	2	2	1	1	1	7
	臼杵市地域包括支援センターコスモス	2	1	0	—	—	—	3
佐伯	佐伯市	1	0	2	2	2	2	9
	佐伯市上浦振興局	0	0	1	0	0	0	1
	佐伯市米水津振興局	0	0	1	0	0	0	1
	南部保健所	0	0	—	—	—	—	—
	佐伯県民保健福祉センター	0	—	1	1	1	1	4
	長門記念病院	0	0	0	1	1	1	3
大野	豊後大野市	0	0	0	1	0	3	4
	豊肥保健所	0	0	—	—	—	—	—
	大野県民保健福祉センター	0	—	1	1	1	1	4
	岡本病院	0	2	0	1	0	1	4

竹田直入	竹田市	0	0	0	1	0	3	4
	竹田保健所	0	—	0	1	1	1	3
	大久保病院	1	1	1	1	1	1	6
日田玖珠	日田市	0	0	0	0	1	2	3
	九重町	0	0	0	0	1	0	1
	玖珠町	0	0	0	1	1	0	2
	西部保健所	0	0	—	—	—	—	—
	日田玖珠県民保健福祉センター	0	—	0	1	0	1	2
	大分県済生会日田病院	2	0	0	1	0	1	4
	日田市西部地域包括支援センター	0	1	0	—	—	—	1
	日田市南部地域包括支援センター	0	2	0	—	—	—	2
	日田市中央地域包括支援センター	2	2	0	—	—	—	4
	日田市東部地域包括支援センター	0	1	0	—	—	—	1
中津下毛	中津市	0	0	0	1	0	2	3
	北部保健所	0	1	—	—	—	—	1
	中津保健所	0	—	1	1	0	1	3
	川瀧整形外科病院	0	0	0	1	1	1	3
	中津市地域包括支援センター	0	1	0	—	—	—	1
宇佐高田	宇佐市	0	0	1	1	2	2	6
	豊後高田市	0	0	0	0	1	0	1
	北部保健所豊後高田保健部	0	0	—	—	—	—	—
	宇佐高田県民保健福祉センター宇佐保健部	0	—	0	1	0	1	2
	宇佐高田県民保健福祉センター豊後高田保健部	0	—	1	0	0	0	1
	介護老人保健施設清流荘	0	0	0	1	1	0	2
	宇佐圏域地域包括支援センター	0	1	0	—	—	—	1
	安心院圏域地域包括支援センター	1	1	0	—	—	—	2
	院内圏域地域包括支援センター	0	0	1	—	—	—	1
	豊後高田市地域包括支援センター	2	0	0	—	—	—	2
県リハセンター	7	6	5	3	4	4	29	
計	34	48	37	34	31	40	224	

※H21年度末現在

大分県地域リハビリテーション

広域支援センター活動報告

<記載項目>

- ①連絡協議会運用規程
- ②事業報告
- ③その他地域リハ関連活動
- ④次年度へ向けた課題

東部圏域 東国東地域



センター長 初井 眞二



担当窓口 中村 晋也

1. 連絡協議会運用規定

東部圏域東国東広域支援センター連絡協議会 設置規定

(目的)

1. 東国東圏域地域リハビリテーション広域支援センター（以下、広域リハセンター）の事業立案に向けた情報収集、並びに事業の円滑な運営に向け、圏域内の保健・医療・福祉分野における専門職能団体間の緊密な協力と調整を図ることを目的に、広域リハセンター連絡協議会を設置する。

(構成)

2. 会議の構成は以下の通りとする。

地域医師会2名、老人保健施設代表、老人福祉施設代表、理学療法士代表、作業療法士代表、言語聴覚士代表、在宅介護支援センター代表、保健所、町村代表、広域支援センター代表

(会議)

3. 会議の開催は、原則年2回とする。

(1) 会議には議長及び副議長を置く。議長は広域支援センター統括（国東市民病院長が務め、副議長は広域支援センター運営部長（国東市民病院事務部長）が務める。

(2) 副議長は、議長を補佐し、事故あるときはその職務を代行する。

(任期)

4. 員の任期は1年とする。但し、再任は妨げない。

附則

この運用規定は平成 年 月 日から施行する。

東国東圏域広域支援センター運営部 運用規定

(目的)

1. 東国東圏域広域支援センター（以下「広域支援センター」とする）の円滑な事業経営を推進し、医療機関・関係団体との連携を図ることを目的とし、国東市民病院に広域支援センター運営部（以下「運営部」とする）を設置する。

(組織)

2. 病院長は、広域支援センターの事業全般を統括・指揮する。事務部長は病院長を補佐し、広域支援センターの円滑な事業経営を図るため、運営部長として企画運営部を管理・運営する。

(企画運営部)

3. 企画運営部は、医師・看護師・リハビリテーション室・医療福祉相談室・事務局から病院長が指名する職員をもって構成し、事業計画の策定、事業内容の企画・調整、調査・研究等を担当する。

(協力部門)

4. 医局、看護部及び診療協力機関の各部門（リハビリ・医療福祉相談室・給食・薬局等）は事業の円滑な実施が図られるよう、協力部門として積極的な事業協力を行う。

(任期)

5. 企画運営部の職員の任期は原則として1年とする。ただし、任期満了の1ヶ月前までに病院長、職員双方から何らかの意思表示がないときは、任期を一年毎に延長するものとする。

(運営委員会)

6. 企画運営部の円滑な運営を図るため、運営委員会を置く。
 - (1) 運営委員会は、病院長・事務部長・企画運営部の職員で構成され、事務部長を議長とする。
 - (2) 議長は原則として必要に応じて運営委員会を開催し、次の事項を審議する。
 - ・事業計画、事業予算の検討、策定
 - ・事業内容の検討、実施
 - ・研修計画の検討、実施
 - ・関係機関、関係団体との連携・調整
 - ・事業報告、事業決算の検討、策定
 - ・その他、必要な事項
 - (3) 議長は必要に応じて、運営委員会に協力部門等に所属する職員の出席を要請し、意見を聞くことが出来るものとする。

附則（平成 年 月 日）

この運営規定は、平成 年 月 日から施行する。

2. 事業報告

<地域リハビリテーション実施機関への支援>

ア 地域住民への対応に係る支援

イ 福祉用具、住宅改修等相談への対応に係る支援

年間相談件数：21件

（福祉用具関係7件・改修関係6件・摂食嚥下関係1件

・その他地域住民への対応7件）

<リハビリテーション施設の共同利用>

共同利用調整件数：15件（勉強会8件・体験学習7件）

<講師派遣>年間技術援助件数：10件

- ① 5月18日：口腔機能について（歯科衛生士）
- ② 7月22日：摂食・嚥下について（言語聴覚士）63名
- ③ 7月27日：国東市転倒予防・職員講習会（理学療法士）
- ④ 8月4日：口腔ケアについて（歯科衛生士）17名
- ⑤ 8月7日：摂食・嚥下について（言語聴覚士）59名
- ⑥ 9月18日：口腔機能について（歯科衛生士）
- ⑦ 10月2日：摂食方法並びに食事形態について（言語聴覚士）
- ⑧ 1月19日：口腔機能について（歯科衛生士）
- ⑨ 3月7日：東国東地域健康づくり推進大会（理学療法士）
- ⑩ 3月16日：多発性筋炎患者相談会（理学療法士）

<研修会>

日 時：平成21年7月28日（火）18：30～

場 所：国東市民病院3階大会議室

内 容：医療・介護におけるエンゼル・メイク

講 師：おふいす ゆとり代表 川口多津子 先生

参加者数：103名

日 時：平成21年8月25日（火）18：30～

場 所：国東市民病院3階大会議室

内 容：職場のメンタルヘルス

講 師：大分大学医学部 精神神経医学講座 教授 寺尾岳 先生

参加者数：63名

日 時：平成22年2月18日（木）18：15～

場 所：国東市民病院3階大会議室

内 容：「かけがえのない今を生きる—いのちの尊さとは、緩和ケアとは—」

講 師：大分県緩和ケア研究会

やまおか在宅クリニック 院長 山岡憲夫 先生

参加者数：107名

<連絡協議会>

開催なし。以下の会議を開催。

※ 4月8日（水） 地域リハビリテーション院内運営会議

※ 6月24日（水） 国東市総合相談支援センター運営協議会合同会議

※ 8月24日（月） 訪問歯科診療会議

- ※ 11月9日（月） 東部保健所圏域介護予防検討会議
- ※ 12月10日（木） 訪問歯科診療会議
- ※ 2月25日（木） 地域歯科保健検討会及び在宅歯科診療検討協議会

3. その他地域リハ関連の活動

- ①転倒予防ボランティア養成研修（全5回コース）8月～12月にて開催
※第1回及び5回に講師派遣

- ②国東市転倒予防教室・追跡地区での健脚度測定における講師派遣（3地区）

- ③国東市介護予防体操「ちよるちよる体操」講習会： 講師派遣

※平成21年12月18日（金） 国見町の介護事業所職員

※平成22年1月14日（木） 安岐・武蔵・国東町の介護事業所職員

- ④平成21年4月16日（木） 糖尿病患者お花見（安岐ダム）
参加者：34名

- ⑤平成21年9月12日（土） 糖尿病患者ウォークラリー（山香農業文化公園）
参加者：当院45名（全体93名）

- ⑥市内ふるさと祭り 健康相談（安岐・武蔵・国東）

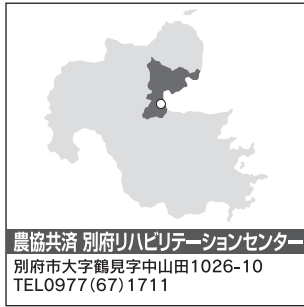
4. 次年度へ向けた課題

東国東圏域におけるリハビリ専門職は非常に少なくマンパワー不足の状況であり、関連団体・組織・職種の緊密な連携体制の整備・理解が必要である。

当支援センターは地域連携室を中心に圏域各関係施設・職種との連携体制を進めており、体制を充実させていきたい。

また、市と連携して介護予防事業に取り組んでおり転倒予防教室の開催、介護予防国東オリジナル（ちよるちよる体操）体操を作ってきたが、今後も関係組織・職種と連携を強化し介護予防を充実させていきたい。

東部圏域 別杵速見地域



センター長 本田 昇司



担当窓口 山形 茂生

1. 連絡協議会運用規定 変更なし

2. 事業報告

<研修会>

日 時：平成 21 年 5 月 20 日（水）

場 所：杵築十王教育文化会館

内 容：高次脳機能障がいについて～症状と対応～

講 師：別府リハビリテーションセンター 岩崎裕子（言語聴覚士）

参加者数：55 名

日 時：平成 21 年 11 月 19 日（木）

場 所：杵築文化体育館

内 容：運動器機能向上について～転倒しにくいからだ作りを目指して～

講 師：別府リハビリテーションセンター 加藤一俊（理学療法士）
重吉太一（理学療法士）

参加者数：53 名

日 時：平成 22 年 3 月 11 日（木）

場 所：杵築市山香庁舎会議室

内 容：在宅での栄養状態のみかたと支援の方法

講 師：別府リハビリテーションセンター 竹尾あゆみ（看護師）
佐藤里美（管理栄養士）

参加者数：74 名

日 時：平成 22 年 1 月 12 日（火）

場 所：別府リハビリテーションセンター 研修室

内 容：歯科医師から見た在宅における摂食嚥下機能と口腔ケア

講 師：鉄輪歯科クリニック 久保巧（歯科医師）

参加者数：23 名

日 時：平成 22 年 2 月 27 日（土）
場 所：別府リハビリテーションセンター 研修室
内 容：認知症の理解を深めるために～よりよい対応方法のポイント～
講 師：大分大学医学部附属病院 吉岩あおい（医師）
参加者数：71 名



<その他地域リハ講師派遣> 10 件

<連絡協議会等>

日 時：平成 22 年 4 月 22 日（木）14：00～15：00 予定
場 所：別府リハビリテーションセンター 研修室

3. その他地域リハ関連の活動

- ・管轄地域内（別府市・杵築市・日出町）の地域包括支援センター主催連絡協議会に 12 回出席
- ・第 2.3 回別府市地域ケアシステム会議（別府市医師会主催）出席し、地域リハ広域支援センターの役割について説明実施
- ・保健所関係の会議等へ出席
- ・リハ資源マップ改定について（情報シート郵送を実施）

4. 次年度へ向けた課題

- ・日出町を中心とした研修会の開催
- ・リハ資源マップ改定について（情報整理し、公開予定）

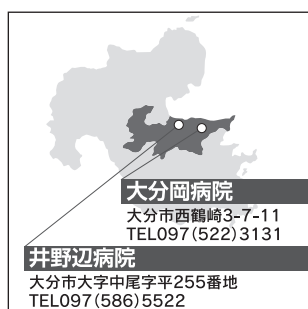
地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（東部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
東部保健所	874-0840	別府市大字鶴見字下田井14-1	0977-67-2511	0977-67-2512	力徳 広子 佐藤 裕子
東部保健所国東保健部	873-0504	国東市国東町安国寺786-1	0978-72-1127	0978-72-3073	植木 小百合

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
国東市地域包括支援センター	873-0412	大分県国東市武蔵町古市1086-1	0978-68-0247	0978-68-1677	
国東市地域包括支援センター 国見支所	872-1401	大分県国東市国見町伊美2300-2	0978-82-0800	0978-82-0742	
姫島村地域包括支援センター	872-1501	大分県東国東郡姫島村1560番地の1	0978-87-3223	0978-73-7000	
泰生の里地域包括支援センター	874-0843	大分県別府市大字鶴見字中山田1068番地1	0977-67-6554	0977-66-9965	
地域包括支援センター 一燈園	874-0919	大分県別府市石垣東3丁目726番地	0977-73-8989	0977-21-2348	
地域包括支援センター いでゆの園	874-0023	大分県別府市上人ヶ浜町9組	0977-66-5855	0977-66-8251	
地域包括支援センター はるかぜ	874-0833	大分県別府市大字鶴見4136-2	0977-23-5582	0977-26-2506	
地域包括支援センター ひまわり	874-0901	大分県別府市中島町14番22号	0977-25-6811	0977-25-6801	
地域包括支援センター 茶寿苑	874-0041	大分県別府市北鉄輪3組	0977-66-6788	0977-66-5377	
和幸苑地域包括支援センター	874-0016	大分県別府市野田1490	0977-66-8844	0977-67-3608	
杵築市地域包括支援センター	879-1307	大分県杵築市山香町大字野原1010-2	0977-75-1111		
日出町地域包括支援センター	879-1509	大分県速見郡日出町2974番地1	0977-73-3115	0977-72-7915	

※調整者・協力員氏名にあるのは、大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会会員の氏名（H22.1.20現在）

中部圏域 大分地域



センター長 葉玉 哲生 担当窓口 山田 康二 担当窓口 大塚未来子
(大分岡病院)



センター長(井野辺病院) 担当窓口 担当窓口 担当窓口 担当窓口
井野邊純一 後藤 直哉 佐藤 暁 佐藤 豊秀 森田 有紀

1. 連絡協議会運用規定

(目的)

大分中部圏域における地域リハビリテーション支援体制を地域リハビリテーション支援センターと各団体が協力し合って推進していく為の協議機関として大分県地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会を設置する。

(構成)

会議の構成は以下の通りとする。

- 1) 中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター：センター長と実行委員会委員
- 2) 関係団体：各団体代表者（希望があれば同伴者2名以内可能とする）

(会議)

会議の開催は原則年1回とする。

- 1) 会議には議長・副議長を置く。議長は中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター実行委員長が努め、副議長は副実行委員長が務める。
- 2) 副議長は議長を補佐し、事故ある時はその職務を代行する。

附則：この運用規定は平成18年4月1日から施行する。

<連絡協議会委員名簿>

大分県地域リハビリテーション支援センター 大分県歯科医師会
 全国パーキンソン病友の会大分県支部 大分脊髄小脳変性症・多系統委縮症友の会
 大分県理学療法士協会 大分県作業療法協会 大分県言語聴覚士協会
 大分県栄養士会 大分市長寿福祉課 大分市保健所 大分県看護協会
 大分県介護福祉士会 大分県地域リハビリテーション研究会 大分県歯科衛生士会
 大分市居宅介護支援事業連絡協議会 大分県ホームヘルパー協議会 (順不同)

2. 事業報告

<地域リハビリテーション実施機関への支援>

- ア 地域住民の相談への対応に係る支援
- イ 福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援

年間相談件数：15 件

<リハビリテーション施設の共同利用>

- ア 共同利用調整件数 A
(リハが必要な住民のために利用調整を実施した場合) 1 件
- イ 協働利用調整件数 B
(研修会等リハ従事者のために利用調整を実施した場合) 17 件

<連絡協議会>

日 時：平成 22 年 3 月 3 日 (水)
場 所：大分岡病院

<研修会>

日 時：平成 21 年 10 月 18 日 (日)
場 所：㈱アステム 4 階大会議室
内 容：「認知症の方を地域で支えていくために」
参加者数：150 名

日 時：平成 21 年 2 月 21 日 (土)
場 所：㈱アステム 4 階大会議室
内 容：「お口のお手入れと安全な食べ方」
参加者数：108 名

3. その他地域リハ関連の活動

4. 次年度へ向けた課題

(1) 研修会の開催

開催予定：年 2 回

研修内容：「認知症を考える会（課題）」
「お口のお手入れと安全な食べ方（課題）」

(2) 地域包括支援センターとの連携強化

- ・地域特性を活かした研修会等の行事を協働で開催していく
- ・連携がとれていない箇所との連携
- ・地域リハ協力員養成の啓発活動

中部圏域 臼津地域



センター長 安田 正之

担当窓口 竹村 仁

1. 連絡協議会運用規定

(目的)

- (1). 中部圏域臼杵・津久見地域リハビリテーション広域支援センター（以下、広域支援センター）の事業立案に向けた情報収集、並びに事業の円滑な運営に向け、圏域内の保健・医療・福祉分野における専門職団体間の緊密な協力と調整を図ることを目的に、広域支援センター連絡協議会を設置する。

(構成)

- (2). 会議の構成は以下の通りとする。

- 1) 協議会委員長 : 広域支援センター長
- 2) 各団体代表 : 臼杵市・津久見医師会、福祉施設代表、理学療法士協会、作業療法士会、言語聴覚士協会、地域包括支援センター、身体障害者支援センター、保健所、各市町村（保健師）、医療ソーシャルワーカー協会、歯科医師会、歯科衛生士会
- 3) 広域支援センター事務局長および事務局スタッフ
※但し、3) の構成員は議決に際する投票権は無いものとする。

(会議)

- (3). 会議の開催は、原則年1回とする。

- 1) 会議には議長を置く。議長は協議会委員長が務める。
- 2) 会議の招集はセンター長が書面により通知する。

- (4). 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

附則

この運用規定は平成16年2月10日から施行する。

<連絡協議会委員名簿>

組 織	所 属 ・ 役 職	氏 名
津久見市医師会	理事	小 田 泰 生
臼杵市医師会	理事	吉 田 史 郎
臼津歯科医師会	副会長	佐 藤 真 一
中部保健所	所長	内 田 勝 彦
中部保健所	保健師	大 平 純 子
地域包括支援センター	調整者・協力員	久保田 美代子

理学療法士協会	コスモス病院	安藤 真次
介護支援専門員	四季の郷	疋田 恵智子
臼杵市役所	保健師 調整者・協力員	芳山 小百合
津久見市市役所	保健師 調整者・協力員	宇都宮 和子
作業療法士会	つくみかん	加嶋 吏恵
言語聴覚士協会	コスモス病院	松本 典子
居宅介護支援事業所	調整者・協力員	神品 香代
医療ソーシャルワーカー協会	コスモス病院 調整者・協力員	野上 美智子
歯科衛生士会		矢川 淳子
津久見中央病院	医療ソーシャルワーカー 調整者・協力員	中村 賢介
広域支援センター長		安田 正之

2. 事業報告

<連絡協議会>

日 時 : 平成 22 年 3 月 29 日 (月) 13:00~
場 所 : 臼杵市医師会立コスモス病院 大会議室

<調整者・協力会議>

日 時 : 平成 22 年 3 月 4 日 (木) 13:00~
場 所 : 臼杵市医師会立コスモス病院 中会議室

<地域のリハビリテーション従事者に対する研修会> 3回

日 時 : 平成 21 年 6 月 24 日 (水)
場 所 : 臼杵市医師会立コスモス病院 大会議室
内 容 : 各職種のアセスメントの視点
講 師 : 臼杵市医師会立コスモス病院 MSW 野上美智子
参加者数 : 55 人

日 時 : 平成 21 年 8 月 26 日 (水)
場 所 : 臼杵市医師会立コスモス病院 リハ室
内 容 : 起居移乗動作の実際
講 師 : (社) 大分県理学療法士協会 公益事業部
参加者数 : 38 人

日 時 : 平成 21 年 11 月 28 日 (土)
 場 所 : 臼杵中央公民館 大ホール
 内 容 : 脳卒中の治療と予防
 講 師 : 「脳卒中を生きる～リハビリテーションの視点から」
 臼杵市医師会立コスモス病院 PT 竹村 仁
 「大分県における脳卒中の救急医療」
 大分大学医学部附属病院 救命救急センター 石井 圭亮
 「あなたと家族を脳卒中から守るために」
 国立循環器病センター 内科脳血管部門部長 峰松 一夫
 参加者数 : 240 人

＜地域のリハビリテーション従事者および住民に対する実地指導＞ 15 回

	期日	テーマ	講師	参加人数	依頼者(事業所)
1	4月17日	健康体操	PT竹村	21	下ノ江地区健康教室生(市保健師より)
2	6月8日	口腔機能の低下のある特定高齢者	ST松本	11	ほっと館 市保健師より依頼
3	7月6日	脳の病気や予防について	PT安藤	28	佐志生公民館
4	7月17日	起居・移乗動作	PT竹村・他	44	介護老人福祉施設 緑の園スタッフ
5	8月26日	パーキンソン病相談会	ST佐藤	17	保健所
6	9月2日	認知症予防について	OT徳尾	17	市役所認知症予防事業
7	10月27日	ストレスについて運動との関係	PT高橋	30	下北連絡事務所 JAおおいた女性部の会
8	10月31日	認知症と作業療法	OT小松	14	臼杵介護福祉士会研修 四季の郷
9	11月13日	膝痛の予防について	PT河野	27	双葉区公民館 保健師も一緒
10	11月30日	足腰の筋力維持が大切	PT安藤	49	保健師より依頼 健康づくり推進委員 野津
11	12月7日	健康で長生きするために	PT竹村	55	保健師より依頼 健康づくり推進委員 野津
12	3月3日	メタボ予防に必要な運動とは?～ウソとホント～	PT竹村	30	保健所 栄養士会研修会
13	3月13日	脳卒中の予防と治療・緊急時の支援体制について	舛友医師、PT竹村	299	社会福祉協議会事業 民生・福祉委員、区長
14	3月23日	介護予防と運動療法の実際	PT安藤	53	津久見市事業 介護予防推進委員養成
15	3月24日	介護予防と運動療法の実際	PT本田	59	津久見市事業 介護予防推進委員養成
			合計	754	名

3. その他地域リハ関連の活動

4. 次年度へ向けた課題

- ①社会福祉協議会の福祉大会や福祉委員研修会との共催を検討する
- ②臼杵市が平成 22 年度は認知症関連事業に力を入れているので協力していく
- ③津久見市での認知症関連・脳卒中関連の研修会の開催を津久見市医師会と検討する
- ④野津町・津久見市への広報の充実と実施事業の拡大を図る

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（中部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
大分市保健所健康課	870-8506	大分市荷揚町6番1号	097-536-2516	097-532-3250	鈴木 由美
中部保健所	875-0041	大分県臼杵市大字臼杵字洲崎72-34	0972-62-9171	0972-62-9173	
中部保健所由布保健部	879-5421	由布市庄内町柿原337-2	097-582-0660	097-582-0691	小幡 尚美

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
明野地域包括支援センター	870-0165	大分県大分市明野北2-15-2 第2岩本ビル101号	097-556-3600	097-556-3633	
上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター	870-0026	大分県大分市金池町4丁目2-1 フジタコーポ	097-513-5103	097-513-5134	
王子・大分西地域包括支援センター	870-0814	大分県大分市南王子町2丁目8-4	097-544-1223	097-544-0876	
大在・坂ノ市地域包括支援センター	870-0307	大分県大分市坂ノ市中央2丁目6-3	097-528-9295	097-528-9296	
佐賀関・神崎地域包括支援センター	879-2201	大分県大分市大字佐賀関966番地18	097-575-0337	097-575-0338	幸 真由美 山崎 栄子
城東地域包括支援センター	870-0907	大分県大分市大津町2丁目1-41	097-558-6285	097-558-6286	友 昌世
城南・賀来地域包括支援センター	870-0889	大分県大分市荏隈2丁目2組	097-545-1030	097-545-1058	首藤 晃子
大東・東陽地域包括支援センター	870-0116	大分県大分市大字常行450	097-524-0892	097-524-0893	小野 憲子
滝尾地域包括支援センター	870-0953	大分県大分市下郡東1丁目3-15	097-567-1720	097-556-3633	
竹中・判田地域包括支援センター	870-1110	大分県大分市大字中判田西ノ園15-73	097-597-4111	097-597-1991	岡 珠美
野津原地域包括支援センター	870-1203	大分県大分市大字野津原字中牟田910番地1	097-586-4020	097-586-4008	
原川・鶴崎地域包括支援センター	870-0104	大分県大分市南鶴崎3丁目1-1 プリンズ岸本ビル102号	097-503-6231	097-503-6232	
戸次・吉野地域包括支援センター	879-7761	大分県大分市中戸次4356番地 藤田アパート1階	097-586-7170	097-586-7174	
南大分地域包括支援センター	870-0856	大分県大分市畑中7組1-2 コーポ矢野第2 102号	097-573-6688	097-573-6747	
植田・植田西地域包括支援センター	870-1152	大分県大分市大字上宗方590番地10 日出第3マンション103号	097-542-7147	097-542-7148	柚木 タツ子 稲田 みち子
植田東地域包括支援センター	870-1121	大分県大分市大字鷺野929番地7 ユタカビル1階	097-568-3310	097-568-3340	佐藤 八千代 首藤 千代子 江頭 和
植田南地域包括支援センター	870-1143	大分県大分市大字田尻659	907-547-7886	097-588-8522	
由布市地域包括支援センター 庄内事務所	879-5434	大分県由布市庄内町庄内原365番地1 ほのぼのプラザ	097-582-0106	097-582-2878	
由布市地域包括支援センター 挾間事務所	879-5502	大分県由布市挾間町向原16番地	097-583-6850	097-583-6851	
由布市地域包括支援センター 湯布院事務所	879-5102	大分県由布市湯布院町川上2863番地	0977-85-4700	0977-85-4777	
臼杵市地域包括支援センターコスモス	875-8501	大分県臼杵市大字臼杵字洲崎72-255	0972-63-6250	0972-63-6255	久保田 美代子 川野 莊彦
津久見市地域包括支援センター社協	879-2435	大分県津久見市宮本町20番15号	0972-82-4124	0972-82-7277	

※調整者・協力員氏名にあるのは、大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会会員の氏名（H22.1.20現在）

南部圏域 佐伯地域



センター長 後藤陽一郎



担当窓口 土谷 健治

1. 連絡協議会運用規定

(目的)

佐伯圏域における地域リハビリテーション推進事業を、広域支援センター・関係団体及び患者の会、家族の会が協調し地域の実情を踏まえバランス良く展開するための協議機関として、佐伯圏域地域リハビリテーション連絡協議会（略称：連絡協議会）を設置する。

(事業)

連絡協議会は前項の目的を達成するために、次の検討を行う。

- 1) 地域におけるリハビリテーション連携指針の作成
- 2) 地域リハビリテーション広域支援センターの指定に係わる調整・協議
- 3) 前 1)、2)に係わる問題点等の検討
- 4) その他必要な事項の検討

(構成)

- 1) 連絡協議会の構成は以下の通りとする

- ・地域医師会 2名（病院代表、診療所代表各 1名）
 - ・老人保健施設代表
 - ・老人福祉施設代表
 - ・理学療法士代表
 - ・作業療法士代表
 - ・言語聴覚士代表
 - ・歯科医師代表
 - ・歯科衛生士代表
 - ・地域包括支援センター代表
 - ・保健所長
 - ・県代表（保健師）
 - ・市町村代表（保健師）
 - ・ケアマネジャー代表
 - ・広域支援センター代表
 - ・地域リハビリ調整者代表
- 計 16名

- 2) 連絡協議会委員の指名については各所属団体の推薦を受けた者、もしくは広域支援センターの判断にて委託を受けた者とする。なお理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の代表は広域支援センターの職員より選出する。
- 3) 広域支援センターの職員は議決に際する投票権は無いものとする。

(任期)

連絡協議会委員の任期は2年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(協議会)

連絡協議会の開催は原則年2回とする

- 1) 連絡協議会には会長及び副会長を置く。会長、副会長は委員の互選により選出する。
- 2) 連絡協議会は会長が議長を務める。

3) 副会長は、会長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

(事務局)

連絡協議会の事務局を医療法人長門莫記念会 長門記念病院に置くこととする。

(実務者協議会)

連絡協議会は必要に応じ実務者協議会を設置できるものとする。

(報償費)

連絡協議会開催に係わる委員の報償費は、一回の開催につき 一名 7,000円とする。

附 則

この要綱は、平成16年 1月 5日から施行する。

連絡協議会委員名簿 (敬称略順不同)

広域支援センター代表	後 藤 陽一郎	長門記念病院 院長
病院代表	曾 根 勝	曾根病院 院長
診療所代表	木 下 賢 三	木下整形外科 院長
介護老人保健施設代表	調 整 中	調 整 中
介護老人福祉施設代表	調 整 中	調 整 中
理学療法士代表	土 谷 健 治	長門記念病院 理学療法士
作業療法士代表	江 藤 晶 子	長門記念病院 作業療法士
言語聴覚士代表	江 藤 朝 樹	長門記念病院 言語聴覚士
ケアマネジャー代表	加 藤 徹 文	彦岳の太陽 ケアマネジャー
歯科医師代表	丸 山 和 明	丸山歯科医院
歯科衛生士代表	多 田 啓 子	林歯科医院 歯科衛生士
地域リハビリ調整者代表	河 村 昌 江	佐伯市健康増進課 保健師
地域包括支援センター代表	高 畑 育 代	佐伯市地域包括支援センター 保健師
保健所代表	司 城 潤一郎	佐伯保健所長
県保健師代表	姫 島 洋 子	佐伯保健所 保健指導課長
市町村保健師代表	小 平 恵里子	佐伯市健康増進課 保健師

2. 実務者協議会運用規定

(目的)

佐伯圏域における地域リハビリテーション推進事業の一環として行われる、地域への啓蒙活動や、地域におけるリハビリテーション従事者の連携強化、質的向上などをより効率的かつ円滑に推進することを目的として、佐伯圏域地域リハビリテーション実務者協議会(略称：実務者協議会)を設置する。

(事業)

実務者協議会は前項の目的を達成するために、次の検討を行う。

1) 地域におけるリハビリテーション連携指針の作成

- 2) 研修会、講演会等に係わる調整・協議
- 3) 啓蒙活動に係わる調整・協議
- 4) 委託事業等に係わる調整・協議
- 5) 前 1) ～ 4) に係わる問題点等の検討
- 6) その他必要な事項の検討

(構成)

- 1) 実務者協議会委員の構成は以下の通りとする
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のいずれかが在籍する施設及び事業所の代表者で、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のいずれかの資格を有する者
- 2) 実務者協議会委員の指名については、各所属施設又は事業所の推薦を受けた者、もしくは広域支援センターの判断にて委託を受けた者とする。

(任期)

実務者協議会委員の任期は2年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(協議会)

実務者協議会の開催は原則年2回とする

- 1) 協議会には会長及び副会長を置く。会長、副会長は委員の互選により選出する。
- 2) 協議会は会長が議長を務める。
- 3) 副会長は、会長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

(事務局)

実務者協議会の事務局を医療法人長門莫記念会 長門記念病院に置くこととする。

(報償費)

実務者協議会開催に係わる委員の報償費は、一回の開催につき 一名 5,000円とする。

附 則

この要綱は、平成16年 1月 5日から施行する。

実務者協議会委員名簿 (敬称略順不同)

富松満代	サンビュー南海 (PT)
橋本一郎	南佐医師会訪問看護ステーション (PT)
清家誠	南海病院 (PT)
土谷健治	長門記念病院 (PT)
神矢宗徳	曾根病院 (PT)
佐藤嘉子	訪問看護ステーション長門 (PT)
池田貴朗	西田病院 (PT)
廣瀬千春	小寺病院 (PT)
五十川直也	和の風 (PT)
高橋幸基	近藤医院 (PT)

3. 地域リハビリ調整者連絡会委員名簿（敬称略順不同）

広域支援センター	土谷 健治 江藤 晶子 管 直美	佐伯市中央地域包括支援センター	高畑 郁代 大前 奈保子
佐伯市	河村 昌江 小平 恵理子 浜野 清子 坂本 みゆき 山本 玉代 千秋 睦美 村上 美香 田中 洋子 小野 和代	県民保健福祉センター	佐藤 裕子 飯島 貴子 小幡 尚美 飯田 育子

4. 事業報告

<研修会>

テーマ	開催日時	会場	参加人数
PNFについて（基礎編）	H21.7.30	長門記念病院	37人
PNFについて（応用編）	H21.8.29・30	長門記念病院	33人
介護予防について	H21.8.29	長門記念病院	67人
口腔ケアについて	H22.1.23	長門記念病院	12人
口腔機能向上のためのアプローチについて	H22.2.6	長門記念病院	19人

<連絡協議会>

開催回数 : 1回
 日時 : 平成21年11月6日（金）
 会場 : 長門記念病院 新研修ホール
 参加者数 : 10名

5. その他地域リハ関連の活動

<講演依頼> 計8件(延べ18回)

日時	テーマ	派遣人員	依頼者(事業所)
H21.5.25 H21.6.15 H21.6.29	訪問介護員養成研修 2級課程	PT 1名	佐伯豊南高校
H21.7.7 H21.7.8 H21.10.15 H21.11.9 H21.11.12 H22.1.21 H22.1.28 H22.2.2	介護予防講習	PT 2名	佐伯市社協
H21.7.28	訪問介護員養成研修 2級課程	PT 1名	NPO 法人 蒲江の海
H21.9.8	介護職員基礎研修	PT 1名	NPO 法人 蒲江の海
H21.9.25	訪問介護員養成研修 2級課程	PT 1名	シルバー人材センター
H21.11.18	腰痛・膝痛のケアと予防について	PT 1名	シルバー人材センター
H21.12.20	訪問介護員養成研修 2級課程	PT 1名	NPO 法人 蒲江の海
H21.12.9 H22.1.22	保健所神経疾患相談会	医師 1名 PT 1名	南部保健所

<委員派遣>

日時	テーマ	派遣人員	依頼者(事業所)
H21.8.27	圏域介護予防検討会	PT 1名	南部保健所
H21.11.26	圏域介護予防検討会	PT 1名	南部保健所

6. 次年度へ向けた課題

- ・他職種合同研修会開催に向けての調整と課題の抽出

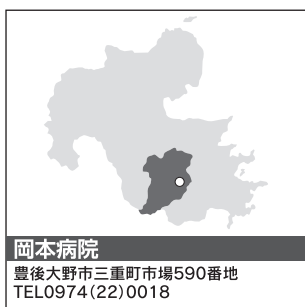
地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（南部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
南部保健所	876-0844	佐伯市向島1-4-1	0972-22-0562	0972-25-0206	佐田 美貴江 姫嶋 洋子

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
佐伯市地域包括支援センター	876-0844	大分県佐伯市向島1-3-8	0972-23-1632	0972-23-1661	大前 奈保子 千秋 睦美 高畑 郁代

※調整者・協力員氏名にあるのは、大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会会員の氏名（H22.1.20現在）

豊肥圏域 大野地域



センター長 輪田 順一



担当窓口 石丸 知二

1. 連絡協議会運用規定

<連絡協議会委員名簿>

組 織	所属・役職	氏 名
大野郡医師会	会長	麻 生 亮 一
歯科医師代表		木 付 暁 子
豊後大野市薬剤師代表		堀 英一郎
豊後大野市保健福祉部	部長	赤 嶺 信 武
豊後大野市社会福祉協議会		三 浦 健 一
豊後大野市介護支援専門員代表		吉 野 亮
地域リハ広域支援センター	センター長	輪 田 順 一
地域総合相談支援センター代表		志 賀 正 道
療法士代表（事務局）		石 丸 知 二
地域リハ調整者代表		衛 藤 浩 子
豊後大野市地域包括支援センター		原 尻 京 子
豊肥保健所		山 本 八重美

2. 事業報告

<研修会>

日 時：平成 21 年 10 月 24 日（土）15：00～

場 所：岡本病院 リハビリテーション室

内 容：一般高齢者に対する転倒予防教室

参加者：8名

日 時：平成 22 年 2 月 5 日（金）18：00～20：00

場 所：岡本病院 リハビリテーション室

内 容：「現場で役立つ認知症の知識」

講 師：岡本病院 理事長 輪田順一（医師）

対 象：医師・看護職・介護職・ケアマネジャー・PT・OT・ST など

参加者：147名

<連絡協議会>

日 時：平成 22 年 3 月 19 日（金） 14：00～16：00

場 所：ホテル豊洋 会議室

内 容：事例検討会ならびに連絡協議会

参加者数：10 名

3. その他地域リハ関連の活動

4. 次年度へ向けた課題

地域住民へのセンターを更に知って頂くための活動も継続して行う。

①パンフレットの配布場所

②ケーブルテレビ利用等

豊肥圏域 竹田地域



センター長 大久保健作



担当窓口 甲斐 恭子

1. 連絡協議会運用規定

地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 設置・運営規定

(目的)

1. 豊肥圏域竹田地域リハビリテーション広域支援センター（以下「竹田広域支援センター」という。）の効果的な事業立案並びに円滑な事業運営を図るために、圏域内の保健・医療・福祉分野における関連団体および専門職代表からなる「竹田広域支援センター連絡協議会」を設置する。

(役割)

2. 協議会の役割は以下の通りとする。
 - 1) 事業の予算，事業計画の審議および承認
 - 2) 事業の決算，事業報告の審議および承認
 - 3) その他，事業に関する重要事項で，協議会委員長もしくは竹田広域支援センター長が必要と認める事項の審査および承認

(事務局)

3. 事務局は「竹田広域支援センター」に置く。

(構成)

4. 会議の構成は，年度ごとに定める。
5. 会議の構成は以下の通りとする。
 - 1) 協議会委員長：委員の互選による
 - 2) 協議会副委員長：委員の互選による
 - 3) 各団体代表：医師会代表（病院・診療所各 1 名），歯科医師会代表，老人保健施設代表，老人福祉施設代表，在宅総合支援センター代表，地域包括支援センター代表，理学療法士代表，作業療法士代表，保健師代表，保健所長，竹田広域支援センター代表

(会議)

6. 会議は，年 1 回定期開催する。ただし，協議会委員長，センター長もしくは3分の1以上の委員の要請があれば臨時に開催できる。
 - 1) 会議には議長および副議長を置く。議長は協議会委員長が務め，副議長は協議会副委員長が務める。

- 2) 副議長は議長を補佐し、議長に事故ある時はその職務を代行する。
- 3) 議事録は事務局が作成し、保管する。

附則

この運用規定は平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

連絡協議会委員名簿

平成 21 年 連絡協議会委員名簿

名前	職種	施設名
伊 藤 恭	医師会	伊藤医院
筑 紫 隆 生	歯科医師会	歯科筑紫医院
加 藤 一 郎	介護老人保健施設	岡の苑
吉 岡 暁 督	介護老人福祉施設	悠々居
木 部 眞里子	在宅介護支援センター	竹田市地域包括支援センター
和 田 博 美	地域包括支援センター	竹田市地域包括支援センター
坂 本 信 江	保健師	竹田市役所
後 藤 ゆかり	理学療法士	竹田医師会病院
山 田 さゆり	作業療法士	竹田医師会病院
中 里 興 文	保健所長	豊肥保健所
大久保 健 作	広域支援センター	大久保病院

2. 事業報告

<連絡協議会>

日 時：平成 21 年 6 月 16 日（火）18：30～20：00

場 所：竹田医師会病院

内 容：平成 20 年度事業報告・収支報告
平成 21 年度事業計画・予算編成等

参加者数：6 名

<第 6 回 地域リハビリテーション研修会>

テーマ「湯布院厚生年金病院における転倒予防の取り組み」

講 師：桑野慎一郎先生・福林美佐先生・伊藤結衣子先生

日 時：平成 21 年 11 月 20 日（金）17：30～19：30

場 所：竹田市文化会館

内 容：高次脳機能障がいの基礎知識の理解と実践について

参加者数：78 名

<実務者意見交換会>

(1回目)

日 時：平成 21 年 7 月 14 日（火） 18：30～20：00

場 所：竹田医師会病院

内 容：21 年度活動内容の検討、地域リハスキルアップ研修会について

参加者数：14 名

(2回目)

日 時：平成 22 年 2 月 25 日（木） 18：30～20：00

場 所：竹田医師会病院

内 容：地域リハ資源マップについて、地域リハ研修会の報告

参加者数：11 名

<地域リハスキルアップ研修会>

(1回目)

日 時：平成 21 年 8 月 25 日（火）・9 月 8 日（火）

場 所：竹田市高齢者いきいき交流センター

内 容：理学療法士による「転倒について」

参加者数：（8 月 25 日）21 名（9 月 8 日）37 名

(2回目)

日 時：平成 21 年 9 月 17 日（木）・10 月 8 日（木）

場 所：竹田市高齢者いきいき交流センター

内 容：歯科衛生士による「歯と転倒」

参加者数：（9 月 17 日）33 名（10 月 8 日）22 名

(3回目)

日 時：平成 21 年 10 月 22 日（木）

場 所：竹田市高齢者いきいき交流センター

内 容：薬剤師による「転ばぬ先にお薬チェック」

参加者数：24 名

3. その他地域リハ関連の活動

講師派遣：竹田市介護保険事業者連絡会

日 時：平成 22 年 1 月 22 日（金）

場 所：竹田市高齢者いきいき交流センター

内 容：自立支援のための福祉用具の選び方について

4. 次年度へ向けた課題

- ①地域リハ活動の現場の問題を吸い上げ、実務に役立つ研修会を企画していく
- ②広域支援センターの啓発活動として、病院ホームページに掲載する
- ③広域支援センター内職員の地域リハに関する教育を推進する

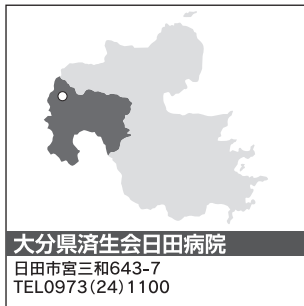
地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（豊肥圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
豊肥保健所	879-7131	豊後大野市三重町市場934-2	0974-22-0162	0974-22-7580	藤沢 さとみ 村上 智子

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
豊後大野市地域包括支援センター	879-7198	大分県豊後大野市三重町市場1200番地	0974-22-0505	0974-22-7666	
竹田市地域包括支援センター	878-8555	大分県竹田市会々1650番地	0974-64-0310	0974-63-1050	

※調整者・協力員氏名にあるのは、大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会会員の氏名（H22.1.20現在）

西部圏域 日田玖珠地域



センター長 西田 敬

担当窓口 諫山 昌寿

1. 連絡協議会運用規定

1) 原則として、年1回は開催する。議事進行は、広域支援センターで行う。

2) 検討事項

次の活動について、意見交換並びに検討を行う。

- ① 地域リハビリテーション実施機関への支援
- ② リハビリテーション施設の共同利用
- ③ 施設の共同利用リハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修
- ④ その他の活動

3) 連絡協議会委員名簿

構成員：日田市医師会、玖珠郡医師会、日田歯科医師会、玖珠郡歯科医師会、西部保健所、日田市役所、玖珠町役場、九重町役場、日田市社会福祉協議会、玖珠町社会福祉協議会、九重町社会福祉協議会、大分県理学療法士協会、大分県作業療法協会、介護老人保健施設代表、介護老人福祉施設代表、大分県介護福祉士会日田支部、日田地域介護支援専門員協議会、日本社会福祉士会久大ブロック、地域包括支援センター、広域支援センター
(広域支援センターを含む 20 団体)

2. 事業報告

<地域リハビリテーション実施機関への支援>

福祉、住宅改修等の相談への対応かかる支援 39 件

<リハビリテーション施設の共同利用>

①リハビリテーションが必要な住民ための利用調整

平成 22 年度大分大学医学部医学科 AO 入試における

へき地医療拠点病院体験活動の実施

②研修会リハ従事者のための利用調整

ア 平成 21 年 5 月 23 日(土) 第 1 回動作介助勉強会で利用

イ 平成 21 年 7 月 10 日(金) 第 2 回動作介助勉強会で利用

- ウ 平成 21 年 8 月 7 日(金) 第 3 回動作介助勉強会で利用
エ 平成 21 年 8 月 21 日(金) 大分県作業療法協会
日田玖珠ブロック勉強会で利用
オ 平成 21 年 10 月 23 日(金) 日田玖珠地区言語聴覚士勉強会で利用

<講師派遣>

- ア 平成 21 年 8 月 21 日(金)
大分県作業療法協会日田玖珠ブロック勉強会に講師派遣
イ 平成 21 年 8 月 28 日(金)
大分県理学療法士協会日田玖珠ブロック勉強会に講師派遣
ウ 平成 21 年 11 月 27 日(金)
保健所主催介護予防検討会に出席 (医療ソーシャルワーカー、理学療法士)
エ 平成 22 年 3 月 18 日(木)
パーキンソン病リハビリテーション相談会に講師派遣 (理学療法士、作業療法士)

<連絡協議会>

- 日 時：平成 22 年 2 月 23 日 (火) 18:30～
場 所：済生会日田病院外来棟 2 階会議室
内 容：① 平成 21 年度事業計画の活動報告について
② 平成 22 年度事業計画について
③ その他 (意見交換)
参加者数：広域支援センターを含む 11 団体 (22 名出席)



<研修会>

① 動作介助研修会

日 時：平成 21 年 11 月 28 日（土） 14：00～16：30

場 所：済生会日田病院リハビリテーション室

内 容：「起居・移乗動作の介助法について実技指導」

講 師 若宮病院 理学療法士 時松寿幸 氏

参加者：67 名



② 介護のための口腔ケア・マネジメント

日 時：平成 22 年 3 月 30 日（火） 19：00 ～ 20：15

場 所：済生会日田病院外来棟会議室

内 容：「口腔機能、口腔ケアについての講義」

講師 済生会日田病院

歯科口腔外科部長 歯科医師 木原俊之 氏

参加者：97 名



3. その他地域リハ関連の活動

4. 次年度へ向けた課題

- 1) 地域リハビリテーションの啓発
- 2) 地域包括支援センターとの連携強化
- 3) 医療・介護従事者に対する研修会の開催

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（西部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
西部保健所	877-0025	大分県日田市田島2-2-5	0973-23-3133	0973-23-3136	

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
日田市西部地域包括支援センター	877-0082	大分県日田市日ノ出町156	0973-26-0036	0973-26-3087	中原 陽子
日田市中央地域包括支援センター	877-0074	大分県日田市中ノ島町685-16	0973-23-2552	0973-23-4156	
日田市東部地域包括支援センター	877-0061	大分県日田市石井町1丁目271-2	0973-22-0248	0973-22-0248	江藤 説子
日田市南部地域包括支援センター	879-4201	大分県日田市天瀬町桜竹1115-87	0973-57-9012	0973-26-7022	古賀 千代美
九重町地域包括支援センター	879-4895	大分県玖珠郡九重町大字後野上8-1	0973-76-3821	0973-76-3840	畑山 伸恵
玖珠町地域包括支援センター	879-4492	大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	0973-72-7154	0973-72-2112	

※調整者・協力員氏名にあるのは、大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会会員の氏名（H22.1.20現在）

北部圏域 中津地域



センター長 川島 真人



担当窓口 島澤 真一

1. 連絡協議会運用規定

北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 設置要綱

【目的】

第1条 高齢者や障害を持つ人々が、自立した生活を住み慣れた地域で送れるよう、保健・医療・福祉の連携のもとに中津地域の地域リハビリテーション支援体制の検討を行うため、北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会（以下、協議会という。）を設置する。

【事業】

第2条 協議会は前条の目的を達成するために、次の検討を行う。

- (1) 地域リハビリテーションの普及と啓発活動
- (2) 中津地域におけるリハビリテーション連携指針の作成
- (3) 中津地域の保健・医療・介護職種に対するリハビリテーション教育研修事業
- (4) 中津地域におけるリハビリテーション資源に関する調整および協議
- (5) その他、必要事項の検討

【委員の構成】

第3条 協議会は別表に掲げる委員をもって充てる。

【委員の任期】

第4条 委員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

【事務局】

第5条 本会の事務局は北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターである川島整形外科病院に置く。

【会議】

第6条 会議の開催は原則1年に1回とする。

- 2 会議には議長及び副議長を置き、議長は本センター長が努め、副議長は本副センター長が努める。
- 3 副議長は議長を補佐し、不測の事態が生じた場合はその職務を代行する。

【会則変更】

第7条 会則の変更は協議会の出席者の2/3以上の同意を必要とする。

【作業部会】

第8条 協議会は必要に応じ作業部会を設置できるものとする。

附則 本会則は平成 18 年 1 月 1 日から施行する。

平成 18 年 4 月 1 日改定

平成 21 年 3 月 4 日改定

北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会委員

区分	所属・職名
県リハセンター代表	県リハセンター センター長 (湯布院厚生年金病院 院長)
広域リハセンター代表	医療法人玄真堂 川瀧整形外科病院理事長
中津市代表	中津市役所国民健康保険課市民健康推進係係長
北部保健所	北部保健所 所長 地域保健課
中津医師会代表	中津市医師会 代表
中津歯科医師会代表	中津歯科医師会 代表
中津薬剤師会代表	中津薬剤師会 代表
老人福祉施設代表	特別養護老人ホーム いずみの園 施設長
老人保健施設代表	介護老人保健施設 なのみ 代表
地域包括支援センター代表	中津市地域包括支援センター代表
(社)大分県理学療法士協会代表	県北地区ブロック長
(社)大分県作業療法士協会代表	中津支部 支部長
大分県言語聴覚士協会代表	大分県言語聴覚士協会 代表
中津市介護支援専門員協議会	中津市介護支援専門員協議会 代表幹事
大分県歯科衛生士会代表	大分県歯科衛生士会 中津地区代表
地域住民代表	司法書士吉田清勝事務所
地域住民代表	中津市「運動で健康づくり推進協議会」会長
患者・家族の会代表	中津市障害児者父母の会 会長

中津圏域地域リハビリテーション広域支援センターより、北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターへ名称変更のため、連絡協議会設置要綱内の名称を変更。

2. 事業報告

＜地域住民の相談への対応に係る支援＞ 50 件

- ・健康教室：沖代地区（第 1.3 土曜日） 大幡地区（第 2.4 土曜日）
- ・転倒予防教室：山国地区（第 2 火曜日） 各 PT 1 名派遣

＜共同利用調整件数＞ 1 件

- ・大分県理学療法協会 県北ブロック勉強会（H 21.6.17）

＜地域リハビリテーション実施機関への支援＞ 14件

- ・北部保健所 神経難病健診個別相談会 PT1名、OT1名派遣 (H21.9.29)
- ・北部保健所 神経難病健診個別相談会 PT1名、OT1名派遣 (H22.3.16)
- ・北部保健所 脳卒中地域連携パス作業部会 PT1名派遣 (H21.12.9)
- ・北部保健所 脳卒中地域連携パス作業部会 PT1名派遣 (H22.1.27)
- ・北部保健所 介護予防検討会 PT1名派遣 (H22.1.18)
- ・中津市元気ハツラツ教室 PT1名派遣 (H21.9.16)
- ・中津市 転倒予防教室講演 PT1名派遣 (H21.7.28)
- ・中津市 転倒予防教室講演 PT1名派遣 (H22.1.8)
- ・中津市 転倒予防教室講演 PT1名派遣 (H22.1.27)
- ・中津市 転倒予防教室講演 PT1名派遣 (H22.1.28)
- ・中津市 転倒予防教室講演 PT1名派遣 (H22.1.29)
- ・大腿骨頸部骨折連携パス作業部会 OT1名派遣 (H21.4.11)
- ・大腿骨頸部骨折連携パス作業部会 OT1名派遣 (H21.8.8)
- ・全国地域リハビリテーション支援事業者連絡協議会 第3回ブロック大会 MSW1名派遣 (H22.3.13)

＜リハビリテーション従事者に対する研修＞

日時：平成22年3月13日（土） 14：00～15：00

場所：川島整形外科病院3階コミュニティホール

講師：国立障害者リハビリテーションセンター総長 岩谷 力 先生

内容：運動器のリハビリテーションの目指すもの

対象：中津市医師会会員、保健・医療・福祉関係者、
地域ボランティアグループ、一般の方

参加者数：113名

3. 地域リハに関連する活動

4. 次年度へ向けた課題

- ①広域支援センター共催による研修会・講習会開催
・二豊フォーラム、二豊リウマチフォーラム、
中津整形外科フォーラムなど

- ②連絡協議会開催（平成22年5月予定）



北部圏域 宇佐高田地域



センター長 馬場 亮三



担当窓口 高橋 知良

1. 連絡協議会運用規定

昨年度同様につき省略

連絡協議会委員名簿

氏名	組織	所属
徳光 克巳	医師会代表	宇佐中央内科病院
中野 洋子	保健所代表	北部保健所
佐藤 靖臣	歯科医師会代表	佐藤歯科医院 院長
羽下 義正	地域包括支援センター代表	院内圏域地域包括支援センター
桑尾 定明	介護療養型医療施設代表	桑尾病院 院長
原 すず子	居宅介護支援事業所代表	居宅介護支援員協議会
加来 幹子	市役所代表	宇佐市 保健師
伊南富士子	市役所代表	豊後高田市香々地市民センター
小野 秀幸	ワーキンググループ代表	佐藤第一病院
友松 茂喜	薬剤師会代表	薬剤師会代表
本浪 純子	住民代表	婦人会・愛育会
松本 嘉徳	住民代表	民生児童委員

2. 事業報告

<研修会>

日時：平成 21 年 7 月 18 日（土）

場所：宇佐高田商工会館 2階 大ホール

内容：「維持期リハビリテーションにおける介護予防」

吉田留美（介護老人保健施設 健寿荘 理学療法士）

参加者数：42名

<連絡協議会>

日時：平成 22 年 3 月 24 日（水）

場所：宇佐高田地域リハビリテーション支援センター

参加者数：13名

<研修依頼による講師派遣>

日 時：平成 21 年 6 月 17 日（水）
場 所：第 2 更正園
内 容：老化と転倒予防（職員研修として）
参加者数：20 名

日 時：平成 21 年 7 月 29 日（水）
場 所：宇佐市総合庁舎
内 容：介護予防関連事業従事者研修
参加者数：63 名（サービス事業所等）

日 時：平成 22 年 2 月 17 日（水）
場 所：四日市コミュニティーセンター
内 容：介護予防体操研修（宇佐市愛育班研修）
参加者数：愛育班員 35 名

日 時：平成 22 年 2 月 28 日（日）
場 所：介護福祉施設 妻垣荘
内 容：院内町（介助法宇佐市 HH 協議会研修会）
参加者数：40 名

日 時：平成 22 年 3 月 10 日（水）
場 所：宇佐市院内文化交流ホール
内 容：介護予防と健康（院内町愛育班研修）
参加者数：35 名

日 時：平成 22 年 3 月 23 日（火）
場 所：介護福祉施設 妻垣荘
内 容：介助法妻垣荘職員研修
参加者数 30 名

3. その他地域リハ関連の活動

i) 北部保健所

- ①脳卒中連携パス（作業部会）
- ②介護予防検討会 認知症地域支援推進会議

ii) 宇佐市

- ①介護給付適正化事業について 宇佐市介護保険課 7 月 29 日
- ②宇佐市主催介護予防教室（11 回／年）

iii) 障がい者グループリハビリテーション教室

- ① 頑張ろう会 (宇佐) (10回/年)
- ② もみじ会 (院内) (11回/年)
- ③ 笑顔クラブ (安心院) (12回/年)

4. 次年度へ向けた課題

一般住民に向けた啓発を進めるとともに、住民からのニーズを探り新しい事業目標を模索します。

また、6者研修会を開催し関連団体を含めた連携のあり方や今後の課題を整理します。

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（北部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
北部保健所	871-0024	中津市中央町1-10-42	0979-22-2210	0979-22-2211	小野 美香子
北部保健所豊後高田保健部	879-0617	大分県豊後高田市是永町39	0978-22-3165	0978-22-2684	

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX	調整者・協力員氏名
中津市地域包括支援センター 三光園	871-0162	大分県中津市永添933-1	0979-26-0267	0979-23-7184	
中津市地域包括支援センター	871-0021	大分県中津市沖代町1丁目1番11号	0979-85-0600	0979-24-7628	
中津市地域包括支援センター いずみの園	871-0162	大分県中津市永添2744	0979-62-9000	0979-23-7921	
中津市地域包括支援センター 創生園	871-0027	大分県中津市上宮永298-1	0979-24-6015	0979-24-6009	
中津市地域包括支援センター 村上	871-0049	大分県中津市諸町1799	0979-23-0833	0979-27-0180	
安心院圏域地域包括支援センター	872-0506	大分県宇佐市安心院町妻垣401番地	0978-34-4018	0978-34-4016	川野 久美子
院内圏域地域包括支援センター	872-0301	大分県宇佐市院内町御沓556番地の4	0978-34-3822	0978-42-5681	
宇佐圏域地域包括支援センター	879-1131	大分県宇佐市大字出光165-1	0978-37-3881	0978-37-3882	
駅川圏域地域包括支援センター	879-0467	大分県宇佐市大字山本1658番地	0978-34-0666	0978-33-2589	
西部圏域地域包括支援センター	879-0474	大分県宇佐市大字山下2100番地	0978-34-1007	0978-33-1828	
長洲圏域地域包括支援センター	872-0101	大分県宇佐市大字高森1323番地の3	0978-37-3434	0978-37-3441	
北部圏域地域包括支援センター	879-0316	大分県宇佐市大字下時枝555番地の2	0978-32-0095	0978-34-9530	
豊後高田市地域包括支援センター	872-1107	大分県豊後高田市臼野4335番地3	0978-23-4370	0978-53-6133	

※調整者・協力員氏名にあるのは、大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会会員の氏名（H22.1.20現在）

大分県下専門職能団体

(拡大運営会議構成団体) 活動報告

<記載項目>

- ①会の現状
- ②地域リハ関連の活動・取り組み
- ③地域リハ活動における課題・今後の展開

大分県医療ソーシャルワーカー協会

会長 野上 美智子



1.大分県協会の現況

新規入会者数：16名（退会者数 10名）

正会員数：196名（3/31現在） 賛助会員：団体10 個人3名

<組織> 執行部 会長 副会長 常任理事 理事 計15名
研修部(スーパーバイザー研修) 学術部 ネットワーク推進部
広報部 情報システム班 渉外班 歴史編纂部

2.地域リハ関連の活動取り組み

- ▼会議等出席 大分県地域リハビリテーション拡大運営会議
大分県地域リハビリテーション・ケア研究会
保健医療団体協議会理事会・交流会・10周年記念大会
難病患者さんの団体との関係づくり
リレーフォーライフ参加 10/17-18
- ▼研修会開催 1/16 交通事故被害者生活支援教育研修(高次脳機能障害)
- ▼講師派遣 ケアマネジャーへの研修・ヘルパー養成講座への研修ほか
地域により対応
- ▼学術発表
 - ・全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会
第15回研究大会 in 静岡三島 2名
 - ・リハビリテーション・ケア合同研究大会広島 2009 3名
 - ・全日本病院学会鹿児島大会 1名
 - ・日本在宅静脈経腸研究大会 1名
 - ・第27回大分県病院学会 2名
 - ・大分県医療ソーシャルワーカー協会 2010 公開セミナー 2名
 - ・日本医療マネジメント学会第8回九州・山口連合大会 2名
 - ・第2回おおいた地域リハビリテーション・ケア研究大会 1名
 - ・第46回九州医療社会事業研修会ながさき大会 1名

3.地域リハ活動における課題・今後の展開

- ・医療ソーシャルワーカーがコーディネーターとなり地域における情報の発信に寄与する。
- ・各医療機関におけるソーシャルアクションが学会発表となっているが、クライアントの生活を視点に入れると活動の幅が多岐にわたることが望ましい。
- ・大分県保健医療福祉団体協議会の会長当番であるため、相互の連携や広報に力を入れる。

(社) 大分県栄養士会

会長 安部 澄子



1. 会の現状

会員数 750名 (6/7 現在)

支部 (14 支部)

大分・別府・日出・国東・高田・日田・中津・宇佐・玖珠・由布・竹田・
豊後大野臼杵・佐伯

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

1) 研修会 (後援・協力)

- ①第5回大分県地域リハビリテーション支援センター
大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 (7/5)
- ②第2回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 (11/3)
- ③第15回中部圏域大分地域リハビリテーション研修会 (10/18)
- ④第16回中部圏域大分地域リハビリテーション研修会 (H22.2/21)

2) 主催

- ①(社)大分県栄養士会調理研修会 (栄養士、調理師による発表)
嚥下障害者に対する取り組み
- ②(社)大分県栄養士会実務(新人)研修会
「摂食・嚥下障害者への理解」病院と福祉との連携について
- ③第9回大分県栄養士学会

3) 共催

- ・おおいた食のリハビリテーション研究会 (第5回 6/7・第6回 1/17)
(大分県栄養士会・言語聴覚士会・歯科衛生士会・介護福祉士会)
- ・大分県社会福祉介護研修センター
介護担当技術研修「摂食・嚥下セミナー」講師派遣

4) 会議出席

- ①大分県地域リハビリテーション研究会
役員会
拡大運営委員会
- ②中部圏域大分地域リハビリテーション研究会
連絡協議会
実行委員会
- ③大分県介護予防市町村支援委員会
口腔機能向上・栄養改善向上専門部会
- ④大分県在宅歯科診療検討部会

- ⑤大分県介護予防市町村支援委員会
- ⑥大分県豊の国 8020 運動推進協議会

5) 講師派遣

- ・大分県社会福祉介護研修センター 摂食・嚥下セミナー
- ・第 16 回中部圏域大分地域リハビリテーション研修会
- ・高齢者介護予防事業（栄養改善）
 - 臼杵市特定高齢者介護予防事業
 - 大分市通所型介護予防事業
 - 緒方町高齢者大学
 - 大分市養命大学
 - 大分ヘルパーステーション月例会研修事業
 - 大分市人生いきいきはつらつスクール
 - 別府市「介護予防教室」
- ・食育事業
 - 保育園・幼稚園・小学校 講話及び調理実習
 - 赤ちゃん教室等

3. 地域リハ活動における課題、今後の展開

- ・医療と福祉との連携
- ・地域との連携、家族とのかかわり
- ・訪問活動

大分県栄養士会では、栄養ケア・ステーション事業の場として栄養相談・食生活相談を実施している。

- | | |
|---|----------------------------|
| { | 電話無料相談（来所も可） |
| | 一般相談（水曜日）10:00～15:00 |
| | 妊婦、乳幼児相談（火・水・金）10:00～15:00 |

この活動を地域に広めていくことが課題であり、高齢者の食生活特に低栄養予防及び保育園児等への食育、食生活習慣病の予防をふまえた各関係団体との連携を密にして事業を展開していけたらと思っています。私たちの会は7協議会（病院、福祉、学校、集団健康管理、行政、研究教育、地域活動）で構成されていますので、どの協議会においても連携、協働できるよう会員の資質向上に務めてまいります。

大分県介護支援専門員協会

理事長 千嶋達夫



1. 会の現状

正会員数 506名

賛助会員 法人10団体 個人2名

支部 15支部（大分、宇佐高田、中津、別府、佐伯、竹田、国東、津久見、豊後大野、日出、玖珠、庄内、挾間、ゆふいん、野津）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

- ・会議出席：大分県リハビリテーション協議会役員会
大分県地域リハビリテーション研究会運営会議
- ・第2回大分県地域リハビリテーション研究会
演題「PEGから経口移行への取り組み」
介護保険総合ケアセンターいずみの園 岩崎伸一郎

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

関連団体への協力を積極的に行っていく。

また、協会としても医療連携等の研修会を開催し、会員への地域リハビリテーションへの理解を深めていきたい。

大分県介護福祉士会

会長 三浦 晃 史



1. 会の現状

会員数 1,212 名

支部構成 8 支部（日出、大分、由布、佐伯、臼杵、豊後大野、日田、宇佐）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

○大分県介護福祉士会研修会・・・年 4 回実施

第 1 回「リハビリテーションと介護技術～自立支援の一步はリハビリから～」

第 2 回「人とのつきあいに活かす音楽療法 ストレスケアと心理学」

第 3 回「介護記録の書き方について」

第 4 回「自己決定を考える 介護福祉士として大切にしたいこと」

○大分県介護福祉士会 支部別研修会・・・各支部にて年 3 回以上実施

日出支部 第 1 回「排尿のメカニズムと骨盤底筋体操」

第 2 回「感染対策」

第 3 回「体の動かし方」

第 4 回「福祉レクリエーションの効用・実践」

大分支部 第 1 回「排泄について ストーマケアの現状」

第 2 回「事例検討」

第 3 回「高齢者の音楽療法」

由布支部 第 1 回「利用者の為の目標指向型介護技術・対象者の

潜在能力を活かす介護技術」

第 2 回「健康状態を知ろう」

第 3 回「介護技術演習」

臼杵支部 第 1 回「口の中の衛生と歯の健康～口腔ケア」

第 2 回「認知症と作業療法」

第 3 回「福祉用具の使い方 認知症の方に使って頂く際の対応は？」

佐伯支部 第 1 回「利用者のための目標指向型介護技術・介護者の腰痛予防」

第 2 回「介護保険制度の概要とケアの方向性について」

第 3 回「学んでみよう！介護福祉士としての接遇マナー」

豊後大野支部 第1回「認知症の理解 ー若年期認知症ー」
第2回「普通救命講習」
第3回「運動機能向上について ー転倒予防体操ー」

日田支部 第1回「東南アジアの医療と介護」
第2回「糖尿病ってどんな病気？」
第3回「高齢者のリハビリと介護者の腰痛予防」

宇佐支部 第1回「すぐ役立つフットマッサージケアについて」
第2回「明日から使える福祉レクリエーション」
第3回「災害時高齢者支援講習」

○青少年福祉の心醸成事業

内 容 福祉講話・介護機器説明・体の動かし方・車椅子操作
アイマスク（視覚障がい者の介助）等
対象者 県下の小・中・高校生
講師派遣回数 年間 16回 派遣人数 64名

○「出前福祉教室」 小学校 11校 中学校 1校 講師派遣 18名

○各種委員会への委員派遣

大分県地域リハビリテーション研究会、大分県日常生活自立支援事業契約締結審査会委員、大分県リハビリテーション事業運営委員、大分県ボランティアネットワーク委員会、大分県介護予防事業市町村支援委員会、老人福祉計画策定委員会、大分県社会福祉介護研修センター介護技術研究会、大分県社会福祉介護研修センター運営委員会、大分県社会福祉介護研修センター福祉用具専門部会、中部圏域地域リハビリテーション支援センター実行委員会、高齢者虐待防止対策検討委員会、介護認定審査会(国東・大分・宇佐)、介護福祉士国家試験実地試験委員、大分県災害ボランティアネットワーク運営委員、大分県医療適正化推進協議会委員、豊後大野市高齢者虐待防止ネットワーク連絡会委員、高齢社会をよくする女性の会全国大会 in 大分実行委員、人材確保対策委員会

3. 地域リハ活動における課題 ・ 今後の展開

さらなる組織率アップを目指し、広く県民の皆様に寄与していく使命感を感じていますし実行してまいりたい。

大分県看護協会

会長 古賀和枝



1. 会の現状

会員数 7,625 名

- ・ 職能別委員会と常任委員会・特別委員会の 23 委員会が事業を展開している
- ・ その他に、県下を 9 地区に分け、きめ細かい活動を目指している

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

1) 地域リハ関連の活動

- ・ 県地域リハ研究会役員会出席
- ・ 県リハセンター拡大運営会議出席
- ・ 県地域リハ研究会運営部会出席
- ・ 県リハセンター・県地域リハ研究会合同研修会参加 23 名
- ・ おおいた地域リハ・ケア研究大会企画会議参加
シンポジウム講師への連絡
シンポジウムコーディネーター派遣
口述発表座長派遣
大会運営派遣 2 名
出席会員 23 名
交流会出席 7 名
- ・ リレーフォーライフ 2009 in 大分参加
- ・ 大分県保健医療団体協議会 10 周年記念大会参加 16 名
口述 協会事業について
- ・ 全国地域リハ支援事業連絡協議会第 3 回ブロック大会 in 湯布院参加
シンポジスト派遣
- ・ 理学療法士協会公開講座講師派遣
テーマ「特定保健指導における活動の実際」
- ・ 県地域リハ研究会広報誌記事提供
- ・ 県地域リハ研究会事業計画案提出
- ・ 中部圏域大分地域リハ広域支援センター連絡協議会参加
- ・ 東部圏域別杵速見地域リハ広域支援センター連絡協議会参加
- ・ 大分県通所リハ・訪問リハ研究会講師派遣
テーマ「在宅における緊急時の対応について」
- ・ 介護支援専門員更新研修講師派遣
テーマ「チームアプローチについて」

- ・大分東明高校看護科授業への講師派遣
テーマ「在宅看護の実際」
- ・介護支援専門員受験対策講座講師派遣
テーマ「食事・排泄・褥瘡・口腔ケア」「在宅医療管理」
「感染症」「急変時の対応」「健康増進・疾病障がい予防」「訪問看護」
- ・ホームヘルパーフォローアップ研修講師派遣
テーマ「在宅看護の実際」「看取りの看護」
- ・難病患者支援者研修会講師派遣
テーマ「在宅看護の実際」「看取りの看護」

2) 県民の健康づくりへの活動

- ・大分市生活文化展での「まちの保健室」開催 5日間
- ・大分合同新聞社文化講演会での健康相談 9日間
- ・みどりふれあい市での健康相談 2日間

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

- ①地域リハ関係の組織が複雑である。シンプルにできないか。
- ②圏域関係の会議まで出席するとなると、当協会の組織ができていないので難しい。
- ③地域リハは今後重要な活動になると思われる。当協会としても活動の検討が必要と考えている。
 - ・病院内でのチーム医療推進に向けた連携
 - ・吸引についての講師派遣
- ④研究大会での口述に応募の予定
- ⑤平成 22 年度関係研修の計画
 - ・訪問看護研修 ・在宅酸素療法 ・NST
 - ・摂食嚥下障がい患者の看護 ・地域連携について 等

大分県言語聴覚士会

会長 森 淳一



1. 会の現状

- 1) 会員数及び施設数(平成 22 年 5 月 31 日現在)
会員数：228 名 ※約 7 割が大分、別府に集中している
施設数：83 施設
- 2) 構成：
事務局（総務部、事業部、財務部）
社会局（広報部、地域連携部）
学術局（学術研究部、教育研修部）
特別委員会（小児言語特別委員会、訪問リハ・通所リハ特別委員会）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

- 1) 言語障害友の会「なし会」関連
 - ①第 6 回総会・春の行事
日 時：平成 20 年 4 月 5 日（日）
場 所：別府サザンクロス
参加者：34 名
内 容：なし会総会、花見
 - ②夏の行事
日 時：平成 21 年 7 月 21 日（日）
場 所：フローラハウス、南の風（由布市）
参加者：31 名
内 容：押し花、機織体験、食事
 - ③秋の行事
日 時：平成 21 年 10 月 25 日（日）
場 所：べっふ海鮮市場
参加者：21 名
内 容：交流会、食事
 - ④各ブロック会の開催及び参加
- 2) 第 2 回言語聴覚の日
目 的：言語聴覚士の周知
方 法：JR 車両内への県士会ポスターの掲示
期 間：中吊広告 8 月 30 日（月）～9 月 4 日（土）日豊線・豊肥線・久大線
戸袋広告 9 月 1 日（金）～9 月 30 日（木）日豊線
- 3) 大分県地域リハビリテーション関連
 - ①第 6 回大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同
研修会への協力
日 時：平成 21 年 7 月 5 日（日）
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議室
 - ②第 2 回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会への協力
日 時：平成 21 年 11 月 3 日（火）
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議室
発 表：口述発表 4 題
ポスター発表 1 題
口述発表座長 1

- ③各広域支援センター内での勉強会、研修会講師
大分圏域：「お口のお手入れと安全な食べ方」
- 4) おおいた食のリハビリテーション研究会
(社) 大分県栄養士会、大分県歯科衛生士会、大分県介護福祉士会、大分県言語聴覚士
- ①第5回研修会
日 時：平成21年6月7日(日)
場 所：大分県社会福祉介護研修センター
参加者：147名
内 容：実践報告会「嚥下障害に対する取り組みの実際～各施設・各専門職の現状と課題～」
- ②第6回研修会
日 時：平成21年1月17日(日)
場 所：大分県社会福祉介護研修センター
参加者：157名
内 容：講演「生涯美味しく食事をするための嚥下リハと口腔機能向上」
日本大学歯科学部 摂食機能療法学科 植田耕一郎先生
研修・交流会(体験、相談コーナー)
- ③第3回摂食・嚥下セミナー
7月～10月まで(1週間のコース)
- 5) 派遣事業
- ①中津市「5歳児発達相談会」
日 程：平成22年1月28日(木)
時 間：12:45～
場 所：中津市三光福祉保健センター
対 象：5歳児
内 容：言葉の発達や発音、吃音の関わる相談
派 遣：言語聴覚士2名
- ②宇佐市「5歳児すこやか発達相談会」
日 程：平成22年2月5日(金)、19日(金)
時 間：13:00～17:00
場 所：宇佐市勤労者総合福祉センター(さんさん館)
対 象：5歳児
内 容：言葉の発達や吃音に関わる相談
派 遣：言語聴覚士2名
- 6) 摂食・嚥下研修会 公開講座 ー大分県言語聴覚士会主催ー
日 時：平成22年3月14日(日) 9:00～12:00 (受付8:30～)
場 所：ビーコンプラザ レセプションホール
参加者：318名
内 容：特別講演「摂食・嚥下障害患者の援助ー看護師の立場からー」
聖隷三方原病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 藤森まり子 先生

3. 地域リハ活動における今後の展開

言語障害友の会「なしかい」や高次脳機能障害家族会への協力・側方支援、およびボランティア活動としてのコミュニケーションパートナーの支援・育成、住民啓発など地域住民への活動を推進していく予定。

大分県作業療法協会

会長 佐藤 浩二



1. 会の現状

※会員数 539 名（平成 21 年 11 月 1 日現在）

圏 域	支 部 名	会 員 数	施 設 数
中 部 圏 域	大 分 支 部	2 8 4	6 0
	臼 津 支 部	1 6	4
東 部 圏 域	別 杵 速 見 支 部	7 6	2 8
	国 東 支 部	1 1	6
北 部 圏 域	中 津 支 部	2 7	1 1
	宇 佐 高 田 支 部	3 2	9
西 部 圏 域	日 田 玖 珠 支 部	2 2	1 1
豊 肥 圏 域	大 野 支 部	2 2	7
	竹 田 支 部	2 0	5
南 部 圏 域	佐 伯 支 部	2 9	1 0
計		5 3 9	1 5 1

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

1) 作業療法一日体験

日 時：平成 21 年 7 月～8 月

場 所：会員所属施設（38 施設）

参加者：県内高校生 155 名

内 容：作業療法の見学、体験など

2) 作業療法フェスタ 2009

日 時：平成 21 年 8 月 23 日（日）10:00～16:00

場 所：トキハわさだタウン フェスティバルタウン 1 階・2 階

参加者：約 100 名

内 容：公開講演会、作業療法体験等

3) 「福祉センターまつり 2009」作業療法コーナー設置

日 時：平成 21 年 11 月 8 日（日）10:00～16:00

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

大会規模：約 1,000 名（来場者 100 名）

内 容：高齢者・障害者擬似体験、リハビリテーション相談、作業活動体験、
パネル展示

4) 広報誌「伝 DEN」の発行

平成 21 年 10 月 10 日発行 1,000 部

発送先：市町村、高等学校、地域包括支援センター等

5) 「リレー・フォー・ライフ 2009 in 大分」参加

日 時：平成 21 年 10 月 17 日（土）11:00～18 日（日）11:00

場 所：日本文理大学第 4 グラウンド

大会規模：延べ参加者約 4,500 名（会員 20 名）

6) 各種研修会等への講師派遣

- 大分県シルバー人材センター連合会 訪問介護員養成研修 4 回
- 大分市保健所精神デイケア事業 4 回
- 上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター「健康教室」 1 回
- (社)大分県放射線技師会 第 10 回学術大会 他団体交流講演 1 回

7) 大分県介護予防市町村支援委員会 運動機能向上専門部会における活動

8) 保健福祉領域における情報提供等、障害者の地域生活移行支援の推進に係る活動

9) 大分県障がい者スポーツ ジュニア育成支援会議における活動

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

公益社団法人への移行を目指す当協会にとって、地域リハ活動はもともと公益性の高い活動であり、今後も積極的に広域支援センター等と連携して、各圏域の会員と広域支援センターとの橋渡しの役目を担っていきたい。

作業療法士は、生活の中で「できること」を増やしていくことができる専門家である。地域の要望に応えることができる作業療法士の育成に力を注いでいくと共に、大分県作業療法協会ビルにおいてリハビリテーション相談窓口を定期的で開催し、広く県民からの相談を受け、今後も積極的に地域リハ活動を推進していく。

大分県歯科医師会

会長 丸尾道彦



1. 会の現状

会員数：624名（平成22年4月現在）

大分県歯科医師会では、「地域福祉委員会」において、介護保険、高齢者・障がい者歯科保健、在宅歯科医療の関連分野を担当し、活動を行っている。

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

在宅歯科診療の推進

主に高齢期・寝たきり者等の口腔ケアの推進を図るため、最新の歯科保健医療に関する技術の研鑽や知見の習得及び地域における先進的な医科－歯科連携等について講習を実施することにより、在宅歯科医療、口腔ケア等プロフェッショナルケアについて専門性をもつ歯科医師及び歯科衛生士を要請することを目的に厚労省委託事業を行っている。

「歯の健康力推進歯科医師等養成講習会」

大分県では平成21年度に開催された。

本県の養成講習会終了者 平成21年度 54名

老健施設・障がい者施設訪問歯科保健事業

老人保健・福祉施設や障がい者施設に年2回程度、各々訪問し（歯科衛生士会、歯科技工士会と共に）入所者の口腔内健診、口腔ケアを実施することで、入所者さらに介護者、施設職員にも口腔の健康の重要性を理解してもらうため実施している。

平成19年度 障がい者施設 社会福祉法人 博愛通勤寮

平成20年度 老人保健施設 リバーサイド百々園

障がい者施設 大分県のぞみ園

平成21年度 特別養護老人ホーム 白水長久苑

障がい者施設 大分県のぞみ園

介護保険対応歯科保健研修会の開催

本会の主催において、会員、関係他職種（ケアマネ、ヘルパー等）を対象に、介護保険制度、介護の中の口腔ケア等について、講演、実習を主体とした研修会。

平成19年度 「臨床口腔生理学から見る口腔ケアと摂食・咀嚼・嚥下機能」一要介護高齢者への食支援と口腔ケア一

平成20年度 「最後の一口まで」を支援する仲間づくり

平成21年度 「摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際」

本年度は平成23年2月5日開催予定

障がい者歯科保健地域協力医育成事業研修会の開催

「障がい者歯科保健地域協力医育成事業研修会」

大学関係者、障がい者施設、リハビリ関係施設の講師等による研修会。講習・実習を受け、会員、またスタッフの障がい者歯科に対する理解、実践を深めるのを目的とする。

平成 20～22 年の 3 ヶ年計画で実施中。

本県の協力医 平成 20 年度 32 名 平成 20 年度 28 名

障がい者歯科保健シンポジウムの開催

障がい者の歯科保健における問題点を明らかにし、一般の方々に対する情報発信を目的として、市民参加型のシンポジウムを開催。

平成 21 年度より開催している。

各種委員会、協議会、研修会への参加

- ・豊の国 8020 運動推進協議会
- ・大分県リハビリテーション協議会
- ・大分県リハビリテーション研究会
- ・大分県介護予防市町村支援委員会
- ・都道府県歯科医師会介護保険指導者連絡会 等

今年度新規事業

1. 障がい者施設・介護施設における歯科保健実態調査
2. がん患者に対する口腔ケアのリーフレット作成
3. 歯科保健サービスマップの作成

3. 地域リハ活動における課題、今後の展開

上記の事業計画を中心として、行政、公的機関、各種団体と地域福祉委員会は、会を代表してかかわりを持っているが、介護関係の研修会には、本会会員の参加が他職種よりも、やや少ないのが反省点であり、一層の努力が必要である。在宅障がい者事業関係は、時代のニーズにおいて、口腔ケアの必要性からも訪問診療の機会は増えてゆくであろうが、マンパワーの問題もあり、まだまだ十分とは言えない。障がい者歯科保険においては、歯科治療の受け入れが遅れており、これも障がい者への理解と関心を深めていくことから見直さねばならない。

地域リハの観点からすれば、我々開業医が、今後、院内だけでなく、対外的にも出向き、地域連携を深め、他職種とのかかわりが深まるように歯科診療のあり方をも検討していかねばならない時期にある。大分県歯科医師会は、この目標に対し、全力を挙げて取り組んでいく次第である。

大分県歯科衛生士会

会長 梶原 真理



1 会員数 172 名 (5/31 現在)

支部 県南地区 (佐伯、津久見、臼杵) 18 名
豊肥地区 (竹田、豊後大野) 13 名

2 研修会

(主催)

スキルアップセミナー (口腔ケア) 6/28.7/26.9/6.9/27.10/18.11/28

大分県委託事業研修会 (認知症を支える口腔のケア) 11/15

学術研修会 (歯周病関連) 8/23.3/13

技術研修会

(インプラントのメンテナンス、歯周病のメンテナンス) 12/13.3/14

(後援・協力)

第 2 回九州・山口・口腔ケアシンポジウム in 大分 (8/2)

第 5 回大分県地域リハビリテーション支援センター・

大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 (7/5)

第 2 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 (11/3)

第 5 回おおいた食のリハビリテーション研究会研修会 (6/7)

第 6 回おおいた食のリハビリテーション研究会研修会 (1/17)

(学術発表、座長)

日本歯科衛生学会第 4 回学術大会発表 (9/21) 発表 1 題

第 5 回おおいた食のリハビリテーション研究会研修会 (6/7) 座長

第 2 回おおいた地域リハビリテーション・ケア研究大会 (11/3)

座長、発表 3 題

(講師派遣)

県内の市町村の母子事業、介護予防事業

保育園・幼稚園・障がい児施設の歯磨き教室

大分県社会福祉介護研修センターの介護教室・摂食・嚥下セミナー

民間のヘルパー養成事業・介護予防教室

中津市・別府市歯科医師会の口腔ケア研修会

佐伯・大分・竹田圏域地域リハビリテーション広域支援センター

口腔ケア研修会

(会議出席)

@地域リハビリテーション関係

大分県地域リハビリテーションセンター広域支援センター

(速見・別府、中部、南部圏域)

大分県地域リハビリテーション研究会

@行政関係

80.20 運動推進協議会、在宅歯科診療検討部会、

歯科保健計画策定専門部会、障がい児・者歯科保健検討部会

口腔機能・栄養改善専門部会

各保健所地域歯科保健検討会

3 課題・今後の展開

要介護者への口腔ケアの他に、歯科衛生士に日常携わっている診療補助、歯周病の予防や管理、歯科保健指導等の業務が食べる、話す等の機能回復、維持のためのリハビリテーションの一環であるとの意識の浸透を図ることです。

そのために今後は、研修会を充実させると共に、会員を拡大して地域リハビリテーション圏域ごとに支部を作ることを目指します。

大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会

会長 千嶋敏夫

1. 会の現状

会員センター 75センター

- ・地域包括支援センター 46センター
- ・在宅介護支援センター 12センター
- ・地域総合相談支援センター 17センター

2. 主な活動・取り組み

(1) 勉強会の開催

①第1回勉強会

日時：平成21年9月16日（水）10：00～15：00

会場：大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

内容：講義「口へのいたわりー介護予防を支える口腔ケアー」

日本歯科大学 准教授 菊谷 武 氏

事業説明「地域総合相談支援センターについて」

県福祉保健部地域福祉推進室 主幹 中本正基 氏

意見交換「運営協議会の開催状況について」

中津市地域総合相談支援センター

久住地域総合相談支援センター

大野地域総合相談支援センター

②第2回勉強会

日時：平成21年12月11日（金）10：00～15：00

会場：大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

内容：講義・演習「コミュニケーションソーシャルワーク技法を用いた
地域福祉課題の解決について」

九州ルーテル学院大学 講師 西 章男 氏

③第3回勉強会

日時：平成22年2月21日（日）13：00～16：00

会場：別府 亀の井ホテル 2階由布の間

内容：講義「認知症の理解と地域で取り組む認知症ケア」

福岡大学医学部神経内科学 教授 山田達夫 氏

(2) ブロック活動

各市町村ブロック組織での研修会や会議等の活動に対する支援

(3) 情報提供及び調査研究

①調査研究等

高齢者在宅介護現場での飲酒の問題に関するアンケート調査

②他機関が実施する各種研修会への参加案内

- ・大分地域リハビリテーション研究会合同研修会
- ・大分県高次脳機能障害リハビリテーション講習会
- ・おおいた地域リハビリテーション・ケア研究大会
- ・大分県弁護士会・大分県社会福祉士会協定記念講演会
- ・社会福祉経営支援セミナー
- ・権利擁護・成年後見セミナー 等

(4) 関係機関・団体との連携・協力

①県内関係機関・団体との連携

- ・大分県リハビリテーション支援センター拡大運営会議
- ・大分県ボランティア・市民活動センター運営委員会
- ・認知症疾患医療連携協議会
- ・大分県リハビリテーション協議会
- ・福祉用具・住宅改修事業者協議会 等

②県との協調・支援

③全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会との協調・支援

(5) 九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会セミナーの開催

日 時：平成21年11月13日（金）～14日（土）

会 場：日田市民会館 パトリア日田（日田市）

内 容：基調報告「地域包括・在宅介護支援センターにおける現状と課題」

全国包括・在介協 研修委員長 西元幸雄 氏

講演Ⅰ「地域社会が求めているネットワークとは何か」

長崎国際大学 教授 山本主税 氏

実践報告（熊本・鹿児島・宮崎・長崎・沖縄・大分県）

講演Ⅱ「地域包括支援センター・在宅介護支援センター・

市町村に期待すること」

厚生労働省老健局振興課 人材研修係長 山本明彦 氏

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

大分県地域リハビリテーション研究会

会長 武居光雄



1. 会の現状

会長：武居光雄 副会長：佐藤浩二、梶原真里

幹事：各団体より代表者1名

監事：本田昇司、難波亮二 顧問：佐竹孝之、有田眞、森照明

会員数：16団体 総数 15,312名（平成21年4月）

大分県地域リハ医師懇話会（28名） （社）大分県歯科医師会（619名）
（社）大分県栄養士会（762名） （社）大分県看護協会（7,430名）
（社）大分県作業療法協会（466名） （社）大分県薬剤師会（1,370名）
（社）大分県理学療法士協会（808名） 大分県歯科衛生士会（160名）
大分県言語聴覚士会（176名） 大分県介護福祉士会（1,250名）
大分県医療ソーシャルワーカー協会（203名） 大分県臨床心理士会（170名）
大分県介護支援専門員協会（646名） （社）大分県放射線技師会（356名）
（社）大分県臨床検査技師会（637名） （社）大分県臨床工学技士会（231名）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

①第6回大分県リハ支援センター・大分県地域リハ研究会合同研修会の開催

日 時：平成21年7月5日（日）

場 所：別府ビーコンプラザ

参加者：310名

シンポジウム「地域連携を考える

～介護予防の取り組みから見えてきたこと～

シンポジスト：（社）大分県作業療法協会 佐藤孝臣

（社）大分県薬剤師会 永松恵子

（社）大分県栄養士会 濱田美紀

大分県臨床心理士会 羽坂雄介

司 会：大分県地域リハビリテーション研究会 運営部長 井野邊純一

（社）大分県放射線技師会 監 事 武原真一

②第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会の開催

日 時：平成21年11月3日（火）

場 所：別府ビーコンプラザ

参加者：373名

テーマ：『おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて』

特別講演：『熊本における地域リハ支援体制と地域完結型脳卒中リハシステム』

講師：熊本リハビリテーション病院 副院長 山鹿真紀夫先生

シンポジウム：『大分でいきいきと暮らすために

～ 私たちのできる協力と支援 ～ 』

シンポジスト：社会福祉法人日本介助犬協会 毛井敦

大分盲導犬協会事務局長 神本紀武

日本ALS協会大分県支部会長 武生研

大分県自閉症協会 会長 平野互

コメンテーター：熊本リハビリテーション病院副院長 山鹿真紀夫先生

司会：(社)大分県理学療法士協会 池田孝臣

大分県介護支援専門員協会 吉田妙子

口述発表：30題

ポスター発表：11題

③第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会 交流会の開催

日時：平成21年11月2日(土)

場所：全日空ホテルオアシスタワー

参加者：110名

④広報誌の発行

第14号：印刷部数 1000部 (H21.8.31発行)

第15号：印刷部数 1000部 (H22.2.26発行)

⑤運営部会の開催

第1回：平成21年5月19日(火) 第2回：平成21年6月30日(火)

第3回：平成21年7月23日(木) 第4回：平成21年8月25日(火)

第5回：平成21年9月25日(金) 第6回：平成21年10月26日(火)

⑥役員会の開催

第13回：平成21年5月12日(火) 第14回：平成22年3月19日(金)

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

今までの活動を通して、地域リハビリテーションの概念はかなり浸透してきたと思われるが、障害児、高次脳機能障害者および精神障害者等、地域リハビリテーションを必要とする対象者は未だ多い。そのため、支援体制の充実に向けて、各職能団体が一体となり、それぞれの特徴を出しながら協働することが重要と考えている。当研究会では、県リハセンターと両輪になって研修会や研究大会を通じて今まで以上に各職能団体同士の連携を深め、地域リハビリテーションの発展に寄与していきたい。

大分県病院協会

会長 井野邊 義一



1. 病院協会の現状 (H22.3.31 現在)

- (1) 会員数：130 病院 会長：井野邊義一
副会長：川寫真人、野口志郎
- (2) 支部構成：地区毎の所属病院数及び理事
県北（所属病院数 24・理事：佐藤仁一、瀧上茂）別杵（23・畑洋一、黒木健次、酒井公範）
大分（47・有田毅、松本文六、岡敬二、武居光雄、中村太郎、）久大（20・小中敏生、山本亨）
豊肥（4・大久保健作）、県南（12・小寺隆、曾根勝）
- (3) 監事：帆秋善生、膳所憲二 (4) 顧問：岡宗由

2. 病院協会活動報告

(1) 平成 21 年度通常総会

日時：平成 21 年 6 月 13 日土曜日、場所：大分センチュリーホテル

特別講演：『介護報酬改定と今後の病院経営』

講師 株式会社ヘルスケア経営研究所代表 萩原輝久先生

参加人員 79 名

(2) 理事会：計 5 回開催

(3) 第 27 回大分県病院学会実行委員会：計 9 回開催

(4) 第 27 回大分県病院学会

テーマ：『医療・介護の崩壊から輝かしい未来へ向けて ～CHANGE～』

開催日時：平成 21 年 10 月 12 日、場所：ビーコンプラザ

参加人員：医師 66 名、事務部会 319 名、看護部会 1,055 名、栄養部会 109 名

医療技術部会 266 名、社会福祉部会 109 名 計 2,048 名

特別講演：『民主党政権の医療政策とこれからの病院経営

－政権交代で何が変わり、何が変わらないか？』

講師：日本福祉大学教授・副学長 二木立先生

シンポジウム：『元気と活力のある病院を目指して』

シンポジスト：今村英仁先生 財団法人慈愛会 理事長（鹿児島県）

織田正道先生 特定医療法人祐愛会 織田病院 理事長

（佐賀県）

小山敬子先生 医療法人社団大浦会 理事長（熊本県）

(5) 研修会

日時：平成 22 年 3 月 6 日（土）、場所：大分センチュリーホテル

講演：『2010 年度診療報酬改定のポイントとこれからの病院経営』

講師：萩原輝久先生（ヘルスケア経営研究所代表）

参加人員：（71 病院より）約 150 名

(6) その他の会議

九州 4 県（長崎、熊本、大分、福岡）病院団体長調整会議

開催日時：平成 21 年 11 月 30 日、場所：ホテルオークラ福岡

3. 各部会活動報告

(1) 事務部会

①研修会

日時：H21年7月13日、場所：大分県医師会館

講演Ⅰ：『施設基準について』

講師：九州厚生局大分事務所 指導第一係長 勝谷徹洋先生

講演Ⅱ：『健康保険法に基づく指導・監査等について』

講師：九州厚生局大分事務所 医療指導監視監査官 柴田千恵美先生

②役員会：計2回開催

(2) 看護部会

①研修会

第1回研修会：H21年7月4日

講演：『選ばれる病院であるために看護が展開する医療サービスとは？』

講師：グレードアップラボ副所長 長野玲子先生

場所：大分県医師会館

第2回研修会：H22年1月16日

講演：『今だからこそ 看護の原点を見つめる』

講師：北海道医療大学看護福祉学部教授 石垣靖子先生

場所：大分県立社会教育総合センター（別府ニューライフプラザ）

②役員会：計2回開催

(3) 栄養部会

①研修会

第1回研修会：H21年4月17日、場所：大分県医師会館

講演Ⅰ：『入院時食事療養の基準について～栄養管理実施加算について～』

講師：九州厚生局大分事務所指導課第Ⅰ係長 勝谷徹洋先生

講演Ⅱ：『医療現場になぜNSTが必要なのか？』

講師：国家公務員共済組合連合会新別府病院

栄養管理室 室長田崎亮子先生

第2回研修会：H21年7月31日、場所：大分県医師会館

講演Ⅰ：『病院給食における食中毒予防対策について』

講師：大分市保健所衛生課食品衛生担当班 高山尚子先生

講演Ⅱ：『感染症予防などについて～災害時の非常時食などについて～』

講師：大分県豊肥保健所地域保健食育栄養指導班主幹 首藤睦子先生

②役員会：計2回開催

(4) 社会福祉部会

①研修会

第1回研修会：H22年2月20日 場所：アステム大分本社

講演：『医療現場におけるクレーム対応について考える（続編）』

〔第一部〕講義 〔第二部〕演習・グループワーク

講師：出口直子先生（別府リハビリテーションセンター 臨床心理士）

②役員会：計7回開催

(5) 医療技術部会：活動なし

4. 地域リハ活動における課題・今後の展開

平成22年度から社会福祉部会内に地域リハビリテーションに関する研究班を立ち上げ積極的に病院協会としてできるシステムを構築し参加する予定です。

大分県放射線技師会

会長 村上 康 則



1. 会の現状

会長 村上 康則（大分大学医学部附属病院）

副会長 江藤 芳浩（西田病院）

副会長 桑原 宏（天心堂へつぎ病院）

会員数

	会員数
県 北	30
国 東	12
日 田	13
別 府	77
大 分	167
豊 肥	17
県 南	35
その他	3
計	354

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

第6回大分県リハビリテーション支援センター・

大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会

日時：平成21年7月5日

場所：別府ビーコンプラザ

シンポジウム「地域連携を考える

～介護予防の取り組みから見えてきたこと～」の座長
担当（武原真一）

リレー・フォー・ライフ 2009 in 大分 15名参加

日時：平成21年10月17日～18日

場所：日本文理大学第4グラウンド

第2回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会

日時：平成21年11月3日

場所：別府ビーコンプラザ

口述発表 「嚥下造影検査現況報告と今後の展開について」

湯布院厚生年金病院 笹尾俊文

レントゲン週間イベント

日時：平成 21 年 11 月 8 日

場所：トキハわさだタウン 2 階バンケットルーム 来場者 460 名

内容：医療機関を離れて、患者さんが普段抱えている不安や疑問にこたえる。

「このような機器について尋ねる機会があると、安心して検査を受けられます」といった感想が寄せられた。

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

【研究課題】

- ・体の動きの悪い患者さんに対して、患者さんの負担軽減と必要な診断情報を得るための撮影技術に関する研究
- ・骨密度検査の精度についての研究
- ・内臓脂肪測定の精度についての研究
- ・嚥下造影の工夫改善
- ・高次脳機能障がいに関する画像検査法の研究

【連携】

- ・リハビリの機能評価と画像情報の関連について、他職種と連携を行い、患者さんの治療効果につながるような検査方法を模索する。
- ・骨密度測定、内臓脂肪測定を行う立場から転倒予防教室など院内での活動に参画する。
- ・広域支援センターの放射線技師がリハビリ関連分野に積極的に関与する。
- ・CT/MR/SPECTなどを駆使し、超急性期脳梗塞の画像診断を可能にし、脳梗塞の早期発見、早期治療による高次脳機能障がいの重症化を防いでいる超急性期の画像診断を支える。
- ・チーム医療を担う専門職種として、他職種との連携を進める。

大分県薬剤師会

会長 安東 哲也



1. 会の現状

会員数 1,399名（平成22年4月1日現在）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

①在宅(居宅)患者訪問薬剤管理指導マニュアル2009Ⅲの発刊

平成21年4月の介護保険法の一部改正等に伴い、「在宅(居宅)患者訪問薬剤管理指導2009 マニュアルⅢ」を作成し、全保険薬局会員あてに配布した。

②地域リハビリテーション研究会への参画

(1)役員会への出席

時 期:平成21年5月12日・平成22年3月19日

場 所:湯布院厚生年金病院

出席者:酒井委員長

(2)大分県地域リハ運営部会への参加

時 期:平成21年5月19日・平成21年6月2日・平成21年8月25日・
平成21年9月25日・平成21年10月26日

場 所:井野辺病院 出席者:伊東委員

③研修会等の参加及び発表ならびに講師派遣

(1)第6回大分県リハビリテーション支援センター・

大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会への参加ならびに発表

時 期:平成21年7月5日

場 所:別府ビーコンプラザ

発表者:永松恵子委員

(2)第2回大分県地域リハビリテーション研究会への参加

時 期:平成21年11月13日

場 所:別府ビーコンプラザ

発表者:山田雅也先生

(3)「歯の健康力推進歯科医師等養成講座」について「在宅訪問」に関して講演

主 催:大分県歯科医師会

時 期:平成21年8月29日

場 所:大分県歯科医師会

講 師:酒井委員長

(4)医薬分業指導者協議会への参加

時 期:平成22年3月12日

場 所:厚生労働省

出席者:酒井委員長

(5)医薬分業指導者協議会の報告(復講)

時 期:平成 22 年 3 月 28 日

場 所:別府ビーコンプラザ

報告者:酒井委員長

④委員会の開催

(1) 委員会を 2 回、小委員会を 1 回開催した

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

厚生労働省医政局は「チーム医療」を推進する観点から「チーム医療の推進に関する検討会」の報告書を踏まえ、医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進を促す通知を都道府県に発出した。

実際にチーム医療の検討を進めるに当たっては、医療機関のみならず、各医療スタッフの養成機関、職能団体、各種学会等においても、チーム医療の実現の前提となる各医療スタッフの知識・技術の向上、複数の職種との連携に関する教育・啓発の推進等の取組が積極的に進められることが望まれるとしている。

近年、医療技術の進展とともに薬物療法が高度化しているため、医療の質の向上及び医療安全の確保の観点から、チーム医療において薬剤の専門家である薬剤師が主体的に薬物療法に参加することが非常に有益である。また、後発医薬品の種類が増加するなど、薬剤に関する幅広い知識が必要とされているにもかかわらず、病棟や在宅医療の場面において薬剤師が十分に活用されておらず、注射剤の調製（ミキシング）や副作用のチェック等の薬剤の管理業務について、医師や看護師が行っている場面も少なくない。

薬剤師以外の医療スタッフが、それぞれの専門性を活かして薬剤に関する業務を行う場合においても、医療安全の確保に万全を期す観点から、薬剤師の助言を必要とする場面が想定されることから、薬剤の専門家として各医療スタッフからの相談に応じることができる体制を整えることが望まれる。

チーム医療については、目的と情報を共有し、各医療スタッフの連携・補完を一層進めることが重要としている。当会では地域リハの活動もこの一環としてとらえ積極的に取り組んでいく。

大分県理学療法士協会

会長 河野 礼治



1. 会の現状

- (1) 会員数：858名（平成22年3月31日現在）
- (2) 支部構成：県内6ブロック（大分，別杵速見，県北，県南，久大，豊肥）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

【 会議出席 】

- ① 大分県高次脳機能障害連絡協議会 総会
- ② 大分県スポーツ学会（2回）
- ③ 大分県リハビリテーション支援センター 第7回拡大運営会議
- ④ 大分県地域リハビリテーション研究会 役員会（2回），運営部会（6回）
- ⑤ 第2回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会交流会
- ⑥ 財団法人大分県地域保健支援センター 理事会（2回）
- ⑦ 大分県保健医療団体協議会 理事会（6回）
- ⑧ 大分県社会福祉介護研修センター 運営委員会・福祉用具専門部会
- ⑨ 大分県障がい者スポーツ・ジュニア育成支援会議（3回）
- ⑩ 大分県リハビリテーション協議会
- ⑪ 大分県介護予防市町村支援委員会運動機能向上専門部会
- ⑫ 第10回中部圏域大分地域リハビリテーション支援センター連絡協議会
- ⑬ 福祉用具・住宅改修事業者協議会
- ⑭ 第5回高次脳機能障がい者相談支援体制連携調整委員会

【 講師等人的派遣 】

- ① 社団法人大分県栄養士会 生涯学習研修会
- ② リレーフォーライフ（会員31名）
- ③ 大分県社会福祉介護研修センターまつり2009
- ④ 大分県特定施設連絡協議会研修会
- ⑤ ホームヘルパー養成講座（5講座）
- ⑥ ガイドヘルパー養成研修（1講座）
- ⑦ 介護支援専門員及び介護福祉士（2講座）
- ⑧ 短期専門講習（1講座）
- ⑨ 介護認定審査会への委員派遣（6圏域20名）
- ⑩ 介護労働講習（3講座）
- ⑪ 障害者介護給付費等認定審査会委員（2圏域2名）
- ⑫ 大分県社会福祉協議会 社会福祉施設経営指導事業（4施設）

【 協会事業及び支援事業 】

- (1) 第 12 回大分県理学療法士学会 参加者：280 名
テーマ：「 専門性と連携 」
日 時：平成 22 年 03 月 14 日
教育講演：「リハビリテーションにおける地域連携」
大分県地域リハビリテーション研究会 会長 武居 光雄 先生
- (2) 公開講座 参加者：106 名
日 時：平成 21 年 12 月 06 日
テーマ：1. 「 特定保健指導における活動の実際 」
(社) 大分県看護協会 竹田市保険課国保老人医療係
主査 工藤 美紀 先生
(社) 大分県栄養士会 溝邊 淑子 先生
2. 「 メタボリックシンドローム（糖尿病）における運動療法の実際 」
～ 特定保健指導における理学療法士の活動 ～
(社) 長崎県理学療法士会 会長 塩塚 順 先生
- (3) 第 13 回介護支援セミナー
日 時：平成 21 年 08 月 09 日
テーマ：「 リハビリテーション介護の提案 」 - 起居・移乗の介助法 -
対 象：一般県民・介護保険施設職員等 参加者：57 名
- (4) 介護支援キャラバン
テーマ：「 起居・移乗の仕方 」
① 臼杵市医師会立コスモス病院 平成 21 年 08 月 26 日 参加者：39 名
② 特別養護老人ホーム花月園 平成 21 年 11 月 18 日 参加者：30 名
③ 佐賀関病院 平成 21 年 11 月 19 日 参加者：28 名
- (5) 介護予防セミナー 参加者 25 名
日 時：平成 21 年 11 月 29 日
テーマ：「 簡単トレーニングで腰・膝の痛みを軽くしよう！ 」
- (6) 介護予防キャラバン
テーマ：「 簡単トレーニングで腰・膝の痛みを軽くしよう！ 」
① 豊後大野市 平成 22 年 01 月 19 日 参加者：57 名
② 九重町 平成 22 年 02 月 23 日 参加者：33 名
- (7) 第 2 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会
日 時：平成 21 年 11 月 03 日
テーマ：「 おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて 」
※ シンポジウムの企画

(8) トレーナーサポート活動

① 第91回全国高等学校野球選手権大会大分大会（新大分球場）

② 第88回全国高等学校サッカー選手権大会大分県予選

(9) 平成21年度優秀指定選手メディカルチェック（計7回）

(10) キッズ！スポーツ・チャレンジ事業への広報協力

【 学術発表 】

(1) 第12回大分県理学療法士学会 当会 身分保険部

「維持期リハビリテーションにおけるアンケート結果及び解析」

(2) 第2回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 当会 保健福祉部

「特定保健指導における理学療法士の関わりについての

アンケート調査報告」

3. 地域リハ活動における課題・今後の展望

地域リハ活動における今後の展望として、県下各ブロックにおける公益事業の拡大（特に地域に密着した老人会等での講演等）を中・長期の目標としている。

大分県臨床検査技師会

会長 佐藤元恭



1. 会の現状

会員数：655名

支部構成：大分地区、別杵地区、県北地区、県南・豊肥地区、県西地区

大分県臨床検査技師会は創立56年目を迎え、事務局、学術部、組織部、企画部、経理部より成り、学術部は各学術分野を6部門23の専門分野に分け、組織部では県内を5地区に分けて定期的に学術集会や研修会を開催している。臨床検査は医療現場において、疾病の早期発見や正確な臨床診断には欠かせない業務である。医療だけではなく、検診事業や公衆衛生、新薬の開発、予防医学などの分野でも臨床検査技師の技術が生かされている。NSTやICTなど他のメディカル・スタッフと協力のもとリハビリテーションの必要な急性期・慢性期患者に対しても積極的な関わりを持つようになっている。

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

①第40回大分県臨床検査学会

日時：平成21年6月7日

場所：別府市 大分国際交流会館

特別講演：「臨床検査に係るリスクマネジメント

～検査過誤の消滅を目指して～」

株式会社 エスアールエル 金村 茂

②ガン征圧、乳がん撲滅に関する事業

「リレー・フォー・ライフ大分2009」に参加

日時：平成21年10月17日～18日

場所：日本文理大学グラウンド 大分市一木

内容：(1)参加会員46名によるタスキリレー及びがん患者との触れ合い

(2)企画テントにおいて「インボディー計測」と「自律神経検査」を実施

(3)掲示ポスターにおいて臨床検査技師とがん早期発見の役割を啓発

③エイズ・STI予防に関する事業

日時：平成21年12月12日

場所：大分市府内町 トキハデパート周辺、赤レンガ館2階大ホール

内容：①トキハデパート前においてエイズ予防啓発リーフレット、ティッシュの配布

②市民公開講演

「性行為感染症の現状」

大分県衛生環境研究センター 小河正雄 技師

「エイズ ～現状と予防～」

大分記念病院 名誉理事長・常務理事 高田三千尋 先生

参加人数：103名

④生活習慣病予防啓発に関する事業

日時：平成22年2月20日

場所：大分駅構内、大分市府内町 赤レンガ館2階大ホール

内容：①大分駅構内において生活習慣病啓発のリーフレット、
ティッシュの配布

②市民公開講演

「野菜、魚、体重測定」

大分大学医学部附属病院 総合第一内科 助教 千葉誠一 先生

「生活習慣病(糖尿病)予防と新しい糖尿病治療薬について」

大分市医師会立アルメイダ病院 内分泌科部長 但馬大介 先生

参加人数：68名

⑤学術合同講演会

日時：平成22年3月7日

場所：大分県立病院

特別講演：「医療情勢の推移と臨床検査技師の役割」

～変遷する医療情勢の中で、必要とされる臨床検査技師であるためには～
済生会熊本病院 検査部 小郷 美紀夫

参加人数：152名

⑥学術部主催 生涯教育講習会・勉強会

全38回 (平成21年4月～平成22年3月)

部門：生物化学分析部門、生理機能検査部門、形態検査部門、
感染制御部門、移植検査部門、総合管理部門

⑦組織部主催 生涯教育講習会・勉強会

全39回 (平成21年4月～平成22年3月)

地区：大分地区、別杵地区、県北地区、県南・豊肥地区、県西地区

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

臨床検査は地域リハビリテーション活動における機能回復期患者との関わりにおいては非常に希薄なものがある。これまでの臨床検査は多くが検診事業や病院診療における疾病の早期発見、早期診断に主眼を置いてきた。しかし、不幸にして疾病に陥った患者に対して、疾病診断以後の慢性期、回復期に対しても、身体の状態把握などにおいて側方支援を行うことが求められるのではなか

ろうか。寝たきり患者の感染防御対策、慢性疾患患者の栄養状態把握、循環器患者の心肺機能把握など支援できる検査項目は少なくないと思われる。また、これらの検査において、県内いかなる施設においても信頼できる互換性の取れた検査データを提供できるように、データ標準化の推進も欠かすことのできない課題と思われる。ただ、多くの臨床検査技師が医療機関や検査センター、検診施設などに勤務し、介護福祉分野での活動がほとんど見られないのが現状である。今後は行政を巻き込みながら、介護福祉分野での生理機能検査や生化学検査を回復者支援の側面から実施できるような取り組みが望まれる。

大分県臨床工学技士会

会長 大石 義 英



1. (社)大分県臨床工学技士会の現状

設 立：平成 2 年 6 月 24 日

社団法人設立：平成 20 年 1 月 31 日

(1)正会員数 230 名

(2)賛助会員数 20 社

2. 大分県地域リハビリテーション関連の活動・取り組み

(1)大分県リハビリテーション支援センター第 7 回拡大運営会議への出席

平成 21 年 5 月 27 日 湯布院厚生年金病院 保健学習棟 3 階研修室

(2)第 6 回大分県リハ支援センター・大分県地域リハ研究会合同研修会 参加協力

平成 21 年 7 月 5 日 ビーコンプラザ国際会議場

(3)第 2 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 参加協力

平成 21 年 11 月 3 日 ビーコンプラザ国際会議場

(4)大分県保健医療団体協議会 10 周年記念大会

平成 22 年 1 月 31 日 トキハ会館 5F ローズの間

講演：「10 周年の歩み」 大石義英会長

一般演題発表 房前 勲委員 他 出席者 8 名

(5)大分県地域リハビリテーション研究会第 14 回役員会への出席

平成 22 年 3 月 19 日 井野邊病院会議室

(6)大分県地域リハビリテーション研究会運営会議への出席 6 回/年

(7)大分県保健医療団体協議会理事会への出席 4 回/年

3. 大分県地域リハビリテーション関連の活動における課題・今後の展開

(1)大分県地域リハビリテーション関連大会・会議等への出席参加協力

(2)内部障がい者への臨床工学技士としての対応

(3)喀痰の吸引の研修等の各リハ関係職種との協同開催

(4)日本臨床工学会、九州臨床工学会開催時の公開講座参加の各団体への協力依頼

(5)学会開催予定

学会名：第 21 回日本臨床工学会・平成 23 年度日本臨床工学技士会総会

会 期：平成 23 年 5 月 21 日～22 日

場 所：別府国際コンベンションセンター「ビーコンプラザ」

テーマ：「臨床工学技術の伝承～未来へのアプローチ～」

学会長：(社)大分県臨床工学技士会 会長 大石義英

参加予定人数：1500 名～2000 名

大分県臨床心理士会

医療保健高齢者部門担当理事 加藤 真樹子



1. 会の現状

正会員 165 名、準会員 23 名（平成 22 年 3 月末 現在）

2. 地域リハ関連の活動・取り組み

(1) 会議への参加

- ・大分県リハビリテーション支援センター 拡大運営会議
- ・大分県地域リハビリテーション研究会 21 年度の運営会議
- ・都道府県臨床心理士会 医療保健領域担当学会議

日 時：平成 22 年 2 月 7 日（日）12：45－13：30

場 所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

話 題：・日本臨床心理士会医療保健領域の活動報告

- ・エイズ中核拠点病院についての報告
- ・国家資格について
- ・アンケート結果について
- ・参加担当者の交流

*参加（大分県臨床心理士会医療部門担当 加藤真樹子）

(2) 研修会への参加・発表

- ・第 2 回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会

日 時：平成 21 年 11 月 3 日（火）

場 所：別府ビーコンプラザ

テーマ： おおいた地域リハ・ケアネットワークの構築に向けて

口述発表「大分療育センターにおける SST の実践」

大分県臨床心理士会・大分療育センター 井出志織

口述発表「高次脳機能障がい者の家族支援

～心理検査を用いた調査報告～

大分県臨床心理士会・別府リハビリテーションセンター 出口直子

口述発表座長 大分県臨床心理士会・湯布院厚生年金病院 加藤真樹子

*運営参加（加藤真樹子、椎野恵美、川村麻衣子、出口直子）

- ・医療部門主催自主研修会

日 時：平成 22 年 3 月 14 日（日）10：00－12：00

場 所：別府リハビリテーションセンター 体育館 2 階研修室

テーマ：第 1 回大分県医療現場に携わる臨床心理士の集い

ーネットワークづくりー

内 容：「顔の見える情報交換」（グループワーク）

*参加者 30 名、県内の医療領域に関心を持つ臨床心理士による情報交換

(3) 調査

日程：2009年9月

内容：「大分県臨床心理士会 医療部門アンケート」の実施

*65名（男性11名、女性51名、無記名3名）からの回答。

年度末ニューズレターに結果を公表。

(4) 「大分リハビリテーション心理研究会」の開催

平成21年5月15日 第5回研究会（於：別府大学）

テーマ：「リバーミード行動記憶検査とその事例」

平成21年7月24日 第6回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：「高次脳機能障害の検査と解釈（WAIS-III, PASAT, TMT, RBMT）」

輪読と神経心理学的検査を含んだ論文紹介

平成21年9月18日 第7回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：「遂行機能障害に対する神経心理学的検査：WCSTの検査方法

（実演）とBADs, Modified Stroop Testについて」

平成21年11月20日 第8回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：事例発表「高次脳機能障害の疑いで来院した児童との面接過程」

平成22年1月22日 第9回研究会（於：別府リハビリテーションセンター）

テーマ：事例発表「話を聞いてくれと声をかけてきた

中年期男性患者との面接過程」

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

- ・地域リハビリテーション分野にかかわる臨床心理士の職場確保
- ・他職種との交流活動とネットワーク作り

県内専門職能団体(拡大運営会議構成団体)連絡先

団体名	事務局	TEL	FAX
大分県医療ソーシャルワーカー協会	〒879-2201 大分県大分市佐賀関750-88	097-575-1172	097-757-0732
大分県栄養士会	〒870-0912 大分県大分市原新町9-2	097-556-8810	097-556-8921
大分県介護支援専門員協会	〒870-0928 大分県大分市下郡1016-5	097-504-7500	097-504-7501
大分県介護福祉士会	〒870-0921 大分県大分市萩原4-8-58	097-551-6555	097-551-6555
大分県看護協会	〒870-0036 大分県大分市寿町2-6	097-537-2146	097-532-2558
大分県言語聴覚士会	〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252	0977-84-3171	0977-84-3969
大分県作業療法協会	〒870-0838 大分県大分市西春日町3-2	097-547-8662	097-547-8663
大分県歯科医師会	〒870-0819 大分県大分市王子新町6-1	097-545-3151	097-545-3155
大分県歯科衛生士会	〒870-0819 大分県大分市王子新町6-1	097-545-3203	097-569-2109
大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会	〒870-0907 大分県大分市大津町2-1-41	097-558-0300	097-558-6001
大分県地域リハビリテーション医師懇話会	〒870-0862 大分県大分市大字中尾字平255	097-586-5522	097-586-5656
大分県地域リハビリテーション研究会	〒870-0945 大分県大分市津守888-7	097-567-1277	097-567-7377
大分県病院協会	〒870-8563 大分県大分市駄原2892-1	097-540-5526	097-540-5597
大分県放射線技師会	〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1	097-586-6010	097-586-6029
大分県薬剤師会	〒870-0855 大分県大分市大字豊饒光屋441-1	097-544-4405	097-544-1051
大分県理学療法士協会	〒870-0127 大分県大分市森町250-7	097-521-9066	097-521-9077
大分県臨床検査技師会	〒875-0051 大分県別府市鶴見字鶴見原4546	0977-27-1712	0977-27-1719
大分県臨床工学技士会	〒870-1195 大分県大分市宮崎1509-2	097-569-3121	097-567-1612
大分県臨床心理士会	〒874-0908 大分県別府市上田の湯町6-37	0977-26-0803	

地域リハビリテーション 活動報告書（平成21年度版）

発行日	平成22年6月30日
発行責任者	大分県リハビリテーション支援センター センター長 森 照明
編集	事務局 局長 久保博明 県リハ運営部長 佐藤浩二 支援連携室 日隈武治 " 梅野裕昭 " 稲積幸子
連絡先	〒879-5193 由布市湯布院町川南252 湯布院厚生年金病院内 TEL・FAX 0977-85-5880
